滿洲日報

三月廿七日發行

聯盟脱退御諮詢案を樞府全會一致で可決

けふの歴史的御前會議

【東京二十七日發】帝國が從來の聯盟至上主義を一擲して自主的强調外交に向つて邁進せんとする劃期的外交國策を確立すべき重大案件たる聯盟脱退御諮詢案上議の歴史的臨時樞府御前會議は、二十七日午前十一時よりシャンデリア煌々と輝く宮中東溜間で開かれた、樞府及び政府側諸員は午前九時過ぎより續々參內、玉座を中央に、向つて左側玉座近くより倉富議長、二上書記官長以下各書記官、政府側の説明員たる黒崎法制局長官、村瀬第二部長、有田外務次官、松田條約局長、谷亞細亞局長、齋藤首相以下全閣僚の順序で、又反對側には平沼副議長を始め各顧問官が馬蹄形に所定の椅子に着席する、かくて定刻、天皇陛下には陸軍禮式御禮裝を召され、倉富議長、二上翰長の御先導で諸員最敬禮裡に中央玉座に着御遊ばされるや、倉富議長開會を宣し

一、國際聯盟脱退に關する措置案（聯盟を脱退すべきか否かの極めて簡單なもので、なほ通告文は審議上の參考資料にして御諮詢案でない）

を上程、平沼審査委員長委員會の經過結果を約二十分間に亘り報告を終つて、各顧問官と政府當局間に質問應答並びに意見の開陳があつたが、此間長くも、天皇陛下には御熱心に議事を聞召された、斯くて倉富議長採決を起立に問ふた結果、各顧問官、各閣僚共起立し、全會一致審査委員會承認通り聯盟脱退然るべき旨を可決確定し、茲に未曾有の歴史的御前會議は散會を告げ、天皇陛下には入御遊ばされた

總長宛に通告文電送
同時に中外に聲明を發す

【東京二十七日發】聯盟脱退御諮詢案は二十七日樞府御前會議で可決されたので、倉富議長は散會後直に文書を以て樞府の決定意見を上奏の結果、午後政府にこれを御下渡しあらせられるを俟ち午後二時より緊急閣議を開き齋藤首相以下各閣僚これに副署し、而して脱退通告文發送と同時に中外に發表する聲明書を決定の上、齋藤首相、內田外相は直に參內、右閣議決定の脱退通告文聲明書を上奏御裁可を仰ぎ、午後三時內田外相は聯盟事務總長ドラモンド氏宛に脱退通告文を電送すると共に、齋藤首相は聲明書を官報號外を以て發表する段取りで、斯くてヴエルサイユ平和條約により聯盟組織に參畫以來十數年間世界平和に絶大なる努力を爲し來れる帝國は、滿洲事變を契機として列國の認識不足の前に決然袂を分つて聯盟より脱退する事となつた

今後の外交政策基調

【東京二十七日發】聯盟脱退後の我外交政策は既報の如く自主、公明、不屈の三モットーに基調し米露、支三國間の國際關係を整備して極東平和の保持増進相互間の敵對的感情の一掃に最も重點を置くと共に、我經濟外交の充實を圖つて帝國の自立的位地の昂揚に努める事に決定してゐるが、之を個別的に詳述すれば、根本方策は

對滿 滿洲國に對してはその健全なる發達に友國として可能なる限りの援助を與へ相携へて極東政局の安定を圖り、且つ相互の通商關係を整備し日滿經濟關係の統制に努力する

對支 支那に對しては日支滿三國提携して極東の安全を保障し圓滿なる友好關係を確立し得べき日の到來を待望して、暫く支那內政の動向を靜觀し、我より進んで交渉其他積極的働きかけを爲さず、只支那にして適時好意的に反省を促すに努め、差當り支那政府が自發的に滿支關係の保障整備に眼醒め日、支滿、三國關係の更生整備の端緒を生ぜんことを期待する

對米 アメリカに對してはスチムソン主義により植ゑつけられた對日蔑視感情を一掃して、極東における我主動的位置を是認し極東及び太平洋平和のために兩國間の局地的諒解を進め經濟的に有無相通じ、軍縮其他不戰的施設につき相互の特殊事態を認識し好意的協力の達成に努力を期する

對露 ロシアに對しては日蘇不侵略條約は未だその時期に非らずと認むるも經濟的提携を尊重し、蘇滿兩國關係を公式化し北滿國境地方の不安を一掃して善隣國として親善政策の徹底を期する

對英 イギリスに對しては東洋における同國特殊權益を尊重し、滿洲國に對する我所信を全幅的に理解させ、同盟以來の友誼を期する

對佛 フランスに對してはイギリス同樣極東における我主動的位地の是認を期す

其他 聯盟其他歐洲各國には歐洲的政治問題には消極的介意を示すに止まるべきも軍縮其他一般平和事業には協力を期す南米、南洋には駐在總領事、領事の增員更迭を行ひ、經濟交通の圓滑各種相互の文化發展を期す

政友議員總會

【東京二十六日發】政友會は議會終了と同時に本部役員の任期滿了するので二十八日午後二時より本部に議員總會を開き總務、幹事長幹事の改選を爲し同時に總裁より演説あり總裁の招宴ある豫定

日支交渉の時期未し
支那本土問題は英と提携必要
けさ入京の有吉駐支公使語る

【東京二十七日發】對支政策重要打合せのため歸朝した駐支公使有吉明氏は有田次官以下多數の出迎へを受け廿七日午前九時東京驛着歸朝したが、對支政策につき語る

往復三週間の豫定だが、それより長くなるかも知れぬ、日支直接交渉は未だその時期でない、支那の事態の安定を待つことが必要だ、日本としても靜觀の外ない、又支那にも直接交渉の準備は出來まい、差當り日支關税協定が五月七日滿期となるが、支那は多分廢棄とするだらうが已むを得まい、しかし協定品目は限られてをり、且つ圓安だから對支貿易の影響はあるまい、排日は揚子江上流地方に行はれてゐるが、上海だけは排日取締が勵行されてゐる、蔣介石と共產軍の妥協成立は嘘だ、共產軍は依然支那內政上の問題だが、何れも事實上の土匪軍閥だ、支那本部の問題については列國殊に長江筋を握つてゐるイギリスと對支政策上提携の要あり、ランプソン公使も之を認めてゐる、今後の對支政策は蔣介石の出やうを見てから確立すればよい

聯盟の關心
脱退通告に對する

【ジュネーヴ二十六日發】帝國政府の聯盟脱退も目睫の間に迫つたが、聯盟脱退は本國政府より事務總長ドラモンド氏宛直接電報で之を通告し同時に同文電報をパリの帝國聯盟事務局に送り、帝國事務局より更に通告文を確認する文章を聯盟に提出する筈である、聯盟では通告文を受取り次第ドラモンド氏の名で通告接受の旨を帝國政府に電報し、同時に各聯盟に日本の通告文の寫しを送附の手筈になつてゐるが、脱退通告に對する聯盟方面の興味の中心は

一、脱退理由書に如何なる言葉を使用するか

二、日本は將來も絶對に聯盟に復歸しない決意を表明するか

三、或は聯盟が考へ直す時には再び聯盟に復歸することを仄めかすか

四、分擔金は如何するか

五、日本は二ケ年の豫告期間中理事國の席をどうするつもりか

六、脱退後も平和事業には協力するといふのはどの程度か

聯盟事務局方面の意見を綜合するに聯盟筋では日本國政府の脱退によつて生ずる諸問題は必要の起つた場合、個々に解決をつけたい希望で此際日本政府が起り得べき凡ゆる問題に對して餘りはつきりした見解を表明し、將來動きが取れぬやうにするのは政治的解決への途を塞ぐもので、日本政府並びに聯盟の双方にとつて不利だと見てゐる

松岡代表の米大統領會見期

【ニューヨーク二十六日發】松岡全權は出淵大使を通じてルーズヴエルト大統領と會見したい希望を通達して置いたが、大統領は喜んで會見する旨二十六日返電を送つて來た、會見は三十一日となる模樣である

滿鐵社員會新部長

滿鐵社員會昭和八年度の新部長は二十七日正式に左の如く決定を見たが、今回の選任は故障のない部長は出來得る限り重任さする方針で選任されたものである

▲庶務部長江口胤秀▲組織部長（重）板倉眞五▲會計部長小林完一▲宣傳部長（重）中根信愛▲運動部長二宮宗太郎▲修養部長石橋信延▲婦人部長能登博▲調査部長古賀叶▲編輯部長（重）加藤新吉▲共濟部長（重）松浦開地良▲事業部長（重）中根信愛▲相談部長（兼）中根信愛▲消費部長淸水豐太郎

軍縮會議は未だ何等纒まらず
四國協定案の成立はなほ疑問
ハルビン着の建川軍縮全權談

【ハルビン特電二十七日發】建川軍縮全權はシベリア經由二十七日朝九時ハルビン着、往訪の記者に語る

四國協定問題については歸國の途中新聞でみただけでよく知らぬが、イギリスが軍縮會議をこのまゝ何等の效果なく終れば再び第二の世界戰爭を惹き起すとて各國を融和する方法につき奔走してゐることは事實で、マクドナルド、サイモン氏等が出馬して來たが、その前日に僕は出發したので會へなかつた、現在の空氣はイギリス及び大體これを賛成してゐる諸國とフランス、イタリーの意見とが正面衝突してゐる、ソウエートは例の通り無責任のことばかり言つてゐるし、ドイツ、ハンガリー、オーストリアの舊敵國は軍備の平等を要求してゐる、しかしこれにはフランスは到底承知すまい、從つてマクドナルドがこれらの相反する各國の意見を融和する手腕を揮ひ得るか僕は疑問だと思ふ、軍縮會議は世間では多少纒つたやうにみてゐるが實は何も纒つてゐない、異論なき筈の毒瓦斯でさへ解決しない、その他軍備監督機關問題、大砲やタンクの制限問題も趣旨に異論はないが數字の上になると一致しない、軍縮問題はなかなか一朝一夕には解決すまい（寫眞は建川全權）

滿鐵附屬地行政國家移管論
貴院における兒玉伯の質問演説（2）

又一面において經濟方面から之を見るならば、八億に增資が出來たら、四億の外債、社債──之を或は內地に求め或は外國に求める場合があるであらう。先年滿鐵が、外債を募集せんとして、アメリカに交渉した──その時に、アメリカの資本家の最も恐れたのは、この附屬地行政であつた。私は考へる。アメリカの如き資本萬能の最も强い國民の頭から見るならば、一營利會社が斯くの如く不生產的事業を永久に遣つてゐるといふ事柄は如何にも不安の念に堪へないのであらうと思ふ。

◇

蓋しこの附屬地行政に、年に少くとも一千四百萬圓の經常費を要してゐる、この附屬地行政こそ滿鐵の財的信用を國際的に失墜して居る唯一の原因になつてゐるのである。これを改めないならば、今後四億の社債を募集せんとする場合において、殊に之を海外に求めんとする際の如き、大なる障礙になるであらうといふ事を私は憂ふるのである。この意味において、滿鐵の今回の增資をなして、その運用を圓滑にして滿鐵の資產を充實せしむる點より見ても、この附屬地行政は速かに國家に移管するの至當なるを感ずるものである。この意味において附屬地行政、殊に下級行政を此際速かに滿鐵より國家に移管するの必要を感ずるが故に、政府にその用意ありや否やを伺つて見たい。

◇

次に今回滿鐵は、從來滿洲國の經營に屬して居つた鐵道の委託經營を受ける事になつたのである。この鐵道の分量からいふならば、正に從來の滿鐵本線に倍加して居るのである。而してその鐵道の內容を見るならば、茲に滿鐵と殊に因果關係の最も深きものがある。この事情から考へて見るならば、滿鐵は茲に適當なる時期において、滿鐵の組織を一變して、之れを日滿合辦の株式會社にするの用意ありや否やこれも伺つて見たい。御承知の通り今回新設せられた滿洲航空會社、この航空會社は日滿合辦の會社であつて、而も滿洲國の法人であるのである。而して我々が考へる滿洲國と我國の設備との間に、最も早く連絡を取らなければならぬのは、通信事業であると思ふのである。この通信事業についても私は恐らく將來日滿合辦の一つの新らしき機關を見出さなければならんといふ機會に到着して居るのではないかと考へて居る。既に航空、交通において日滿合辦の組織を得、通信事業において又その趣旨を同じくして居るならば、茲に殘されたものは所謂鐵道交通である。この鐵道交通を一團として日滿合辦の一大株式會社にするといふ事柄は、之を財政的方面から見るならば、その資本の增大を來し、その信用を擴大致し、而して新會社の活動力といふものはいよ〜茲に大を加へてその本來の趣旨を貫徹するに一層容易であると、私は思ふのである。又交通行政の上で見るならばこの移管されてゐる所謂委託經營の形を一變して、純然たる株式會社にするならば、その運輸運轉を圓滑になるといふ事は申す迄もない。

◇

斯く考へて見るならば、この滿鐵會社は將來適當なる時機においてその組織を一變して、日滿合辦の一大株式會社にする用意ありや否やといふ事を、私は政府に確めて見たい。

◇

蓋し滿洲國に對する所の對策は種々あるであらう。然し私の信ずる所を以てするならば、一面においては、わが權益を確保し、わが義務を誠實に履行すると同時に、飽迄も滿洲國建設の歴史を尊重して、その面目を尊重するといふ事が、蓋し滿洲國に對する親善關係を永久に密接ならしむる根本指導方針と、私は考へて居る。この意味において、私はこの滿鐵の增資案を議するに先だちて、滿鐵附屬地の行政を國家に移管し、更に適當なる時期において、滿鐵の組織を一變するの用意ありや否やといふ事を政府に確めたいと思ふのである。

光榮の兩將軍

天皇陛下には二十三日午前十時宮中鳳凰の間に出御、齋藤首相、下條賞勳局總裁等侍立の上勳章親授式を行はせられ、井上陸軍大將には旭日大綬章（寫眞は光榮の井上大將（左）と本庄中將、陸相官邸にて宮中退出後）本庄陸軍中將には勳一等瑞寶章を御親授、齋藤首相より勅語を授け、陛下には入御遊ばされた

大連市豫算
廿七日認可申請

大連市の昭和八年度歳入歳出豫算は二十六日の市會續會に於て既報の通り一部修正あつたのみ市會を通過したので市役所では二十七日直に民政署へ認可申請の手續きを執つた

雄羅線の工事入札

雄基より羅津をつなぐ雄羅線の入札は豫定のごとく二十七日午前十時、滿鐵建設局において行はれ直に開札、左のごとく決定落札した

▲第一工區（雄基より隧道の途中まで三キロ二百米）─西松組

▲第二工區（羅津より隧道の途中まで九キロ八百米）─鐵道工業會社

卽ち第一工區は大林、鴻谷、鹿島組等の競爭者があつたが結局西松組に落ちたもので同組は京城に支店を置き朝鮮には發展してゐたが滿鐵の入札には指名も落札も最初である、なほ第二工區の鐵道工業も從來指定されたことはあるが落札したのは最初で、卽ち內地側土建請負業者の新顔の進出の顯著なことを示すものである、なほ工事は四月早々着手、昭和十年七月末日までに竣工の豫定で、總工費四百五十萬圓である

石川經調副委員長

滿鐵經濟調査會副委員長石川鐵雄氏は昨年十月以來病氣のため引籠靜養中だつたが全快したので二十七日半年ぶりで出社した、從つて同氏引籠中副委員長代理をしてゐた審査役田所耕耘氏の代理は同日限り解除された

ばいかる丸

二十八日午前八時三十分大連港外着豫定

人事

▲櫻井學氏（遞信局長）赴京中の處二十六日夜歸連

▲岡本誠氏（關東廳海務局長）廿七日「はと」にて新京へ

▲山口昇三郎氏（三菱上海支店員）二十七日出帆長春丸にて赴滬

▲古川達四郎氏（奉天鐵道事務所長）二十七日午前八時着列車で來連ヤマトホテル投宿

▲日下辰太氏（關東廳內務局長）同上歸任

▲大槻滿次郎氏（大連婦人病院長）同上

▲靑木信一氏（新京鐵道事務所長）同上來連

▲白井喜一氏（滿鐵々道部庶務課長）同上歸任

▲高柳保太郎氏（デーリーニュース社長）同上

▲栗原鑑司氏（中央試驗所長）同

▲久留島秀三郎氏（鞍山採鑛課長）同九時發はとで離連

▲村上鈑藏氏（理學博士）同上

▲富永能雄氏（鞍山製鐵所長）同

▲羅振玉氏（滿洲國參議）同上

▲谷口吉彥氏（京大助教授）同上

▲八木芳之助氏（同）同上

▲蜷川虎二氏（同）同上

▲村上鍛氏（理學博士）同上

蛇角

雨か、風か、曇か、晴か、わが政局の前途殆ど逆睹を許さず。

◇

「何アに轉ぶよ、いや轉ばぬかも知れぬ」と政友會やきもき。

◇

何しろ達磨さんの一言一句が唯一のバロメーターだけに、この判斷却々難かしいと見える。

◇

「どうせこちらには落ちて來る心配なし、今暫くは轉ばぬやうに…」と民政黨は消極一點張り。

◇

そこで憲政の常道君が嘆くことに「俺の行く處は何處だんべい」は尤もらしく。

婦人子供博
ソ聯邦代表

【東京廿五日發】上野の萬國婦人子供博覽會にソ聯邦代表として參加する教育人民委員兒童教育部長メタジン、對外文化連絡協會藝術部長チエルニヤフスキーの兩氏は新任大使ユレニエフ氏と同船來朝の筈なりしも都合により一船遅れ二十四日敦賀連絡船天草丸で敦賀着廿五日入京した

東天紅（35）
田中純作　林一三畫

時計（十二）

「では、待つて、頂戴。すぐ歸つて來るから」

文子の時計を持つて、卓子を離れた晶子は、しかし、そのまゝ事務所には行かなかつた。彼女は、人ごみに隱れて階下に降りると、すぐその喫茶店に入つて行つた。それは、專らこのホールの客を當てにした酒場兼用の喫茶室で、若いバア・テンダア夫婦だけで、凡てをやつて居るやうな小さい店だつた。ダンスが閉てからの踊子たちと、一夜の歡樂を貪らうとする男たちは、大抵この店で、踊子たちと待ち合せることになつて居るのだ。

「今夜は大そうお早うございますわね。それに、お一人きりで──どうなすつたのでございます?」

晶子の顏を見ると、若い女將はすぐ、馴れ馴れしく話しかけた。

「うゝん、また、濟んだのぢやないの。大事な用事はこれからなの。──私に、ウヰスキイ呉れない」

云ひながら、晶子はつか〜と酒賣臺に寄つて行つた。

「ウヰスキイなの? お珍しいんですわね」と、バア・テンダアが、冷かすやうに言つた。

「それよりもね、あんたに一つ頼むことがあるの。──今夜、これから、女の客を一人連れて來るんだが、あんた、一つ、その女を醉つぱらはして呉れない?」

「へえ、いや、醉つぱらはすのは手前の方の商賣ですが、しかし、その御婦人は、お酒を召し上るんですか?」

「飲まないのよ。だから、そこを巧くやつて、飲ませて呉れつて言ふのよ」

「しかし、そいつは難問題ですね。飲まない方を醉はせるなんてことは」

「だけど、紅茶の中にウヰスキイを入れるとか、アルコールが入つてゐないと言つて、甘いカクテルを飲ませるとかすれば、何でもないぢやないの」

「あゝ、さうですか。それならお安い御用ですが、しかし、そんなことをして好いんですか。あとでその方に叱られたりするんぢやないんですか」

「大丈夫よ。その場限りの惡戲に醉はせてやるんだから」

言ひながら、晶子は、ぐいとウヰスキイを飲んだが、すぐに、あたりの壁を見廻して、

「此處には時計はなかつたわね」

と言つた。

「はア、時計は、商賣柄、置かないことにして居ますが、しかし、時間ならば、この時計が確です」

主人はさう言つて、そばの手提金庫のかげから、小さいニッケル時計を持ち出して來た。

「うゝん、ところが、正確な時計などがあつては困るのよ。だから、その時計、何處かへ隱して置いてちやうだい」

「ああ、さうですか。私はまた、正確な時計がなくちや困るとつしやるのかと思つたものですから」

「うゝん。今夜は、不正確ならば不正確なほど好いのよ。だから、私のこの時計だつて、少し遲らせて置いてやらうと思ふの」

云ひながら、彼女は、文子の時計を取り出して、手早く二十分ばかりおくらせてしまつた。

「まア、奧樣も隨分お惡戲でいらつしやいますわね」

そばから、女將が、呆れたやうに云つたが、晶子の顏には、或る殘忍な歡びの表情が浮んでゐた。

「なに、たまには、こんな狂言がなくちやア面白くない事よ。──」

云ひながら、五圓紙幣を一枚、主人の前に投げ出すと、晶子はそのまゝ出て行つた。

陣地へ舞下つて 空爆の嵐！爆彈の雨

長城古北口爆撃戰 落合軍曹手記（上）

…知れぬ冷たい風は明やらぬ大空に青白い光で一ぱいである、午前四時靜かなる兵營に聞ゆるは歩哨の靴音のみ、青黒い巨體に輝かしてる「サーチライト」と飛行場警戒兵の誰何する聲もするどい、冷たい朝だ、寒い風だ、然し機付兵は黙々として出動準備を急いでゐる、彼方の部落からかすかなる鷄の聲もする程に白みかゝつた東天を見る偵察機○號の出動準備は完了、○○爆彈を腹一ぱい抱き込み前後方の機關銃はたゞ引鐵を引くのを待つのみになつてゐる、午前七時、中隊長自らの出場だ、○機全力を以ての總攻撃、いな爆撃だ、空襲と地上攻撃だ、○日未だ要塞堅く守つて抵抗してゐる敵軍

「生意氣千萬、今日こそは全滅か或は總退却をなさしめねばならぬ！」萬里の長城を睨みさする古北口、操縦中尉と軍曹、爆撃は我等が中隊長、小生そしてH機關係り、出動幾度、何時見ても同じ山さ川、消えやらぬ白雪を半面に奇岩、奇勝を下に高さ二千米、風が強いが整氣流はこの巨體を左右に、上下に、二時間三十分ゆすぶつて熱河の首都承德へ！離宮が見える、赤い青い屋根も美しく、懐しい故國の風情を想ひ出させる、街はごつた返した人の騒ぎも見える、遙か彼方にひらめく日章旗、あゝ日の丸が……今更に皇軍の威力がツク／＼思はれる、天皇陛下の御稜威の宏大さ、神の力だ、そしてあの貧弱なる地上部隊の苦戰奮鬪の賜物なのだ、と考へる間もなく、承德を去つて、二十分○○地を右に往けば谷間の峡路に○○部隊の主力が日章旗を先陣に前進して行く、そしてまた、○○○は輸送を終つてか○○○に近い路を續いて後陣へ行く、空、陸、日本の精鋭競ひ立つけふの攻撃、敵は天險の要塞を守つて最後の死物狂ひの抵抗をするかも知れぬ…が、此方は魂が違ふぞ、眞赤な血と肉とそして死を知らぬ、陛下股肱の臣なのだぞ「あと一時間、いな三十分できつと汝等のその位置に日章旗を立ててやるから」と叫んでやりたい、左右を見れば○機相前後して目的地へ、別に先陣爭ひをするでもなく唯悠々として天地を壓しつゝ飛ぶ、見渡せば死の街古北口には人影も見えぬ、たゞ河の彼岸を二三飛ぶ様に逃げて行く敵兵の一群を見る、中隊長殿は何かT中尉に合圖をなして居られる、ハツと胸を打つ「愈々來たな！」緊張の一瞬だ、少しの間下を見ねばならぬ、と思つて自分受持の計器盤の各「メーター」を見る、指針は規定の度數を指示して居る、投下電池にスヰツチを入れる、OVの電壓は些の異狀も認めぬ、之でよし點檢完了、此上はたゞ機會を待つのみだ、瞳を凝して見ると、居る、居る、長城の側に、中に、望樓に、山に、谷に、塹壕に、築き上げた陣地に黙々として黒い奴等が、白い塊が……長城に籠つて彼等はこの堅固なる陣地を構築して抵抗せんとして居る、最後の防禦が、一條の川を挟んだこの天興の防禦陣地を築いて居るのだ、侮り難き敵軍の抵抗、地上部隊の苦戰の程も偲ばれる、と――呀つ支軍からの攻撃か、火が、煙が、パツとあがつた、音も聞え砲も射撃して居るのか、長城の銃眼から、陣地から、谷から、白い煙が鋭くほとばしる、突然「ドカン！」と不氣味な音が機の胴體に響いた、直ぐ間近に敵の砲彈が爆發したのだ「ふん、生意氣な！」飛行機に向つて射撃か高射砲か？迫擊砲か？だがお前等のその腕前でとゞくものか……と一瞬は思つたが、大事をとるに如かず、と考へると直に身體を乗出して主翼と胴體を調べて見たが、大丈夫……安心してまた戰況を觀察すると、地上は總攻撃開始か、火が見える、煙が幾條か出て居る、支軍は○○から攻撃して居るらしい、その命中着彈點の正確さ、氣味がよい、ざまあ見ろ、だ、我々は悠々として第一回の偵察を遂げ第一旋回を試みた、機は然したが陣機から突如！黒い物が舞ひ下がつた「あゝ投下だ！」と思ふ刹那、見事な命中だ、第一彈が奴等の頭上に、ブツ突かると眞黒い煙が物凄くあがつた、と同時に、谷も、山も、くだける様な轟き、グウンピリピリツと空氣を搖さぶつた、――と思ふのもホンの瞬間の出來ごと第二彈、第三彈、第四彈と續け撃ちだ、世にも凄じい空爆の嵐、O機入り亂れて投下、爆撃、天地はどよめく、爆彈の亂舞だ、山から谷へ、陣地へ、――堅固なるハート型の陣地へ、長城へ、あそこへ、こゝへ、翼もスレ／＼と舞ひ下り撃つ、撃つ、そして命中、命中、煙と火の中に黒い塊がキリ／＼舞ひに飛散する空から、地上から、攻撃は愈々加はる、流石頑強の敵もこれでは手も足も出まい、何處へかくれてもかくれる場所さへあるまい

新興滿洲國の姿を 世界の銀幕へ

六ケ國語のタイトルをつけて 廿五本の大量輸出

滿洲國の新興の意氣を内外に誇示する壯快なフイルム陣が陽春と共に張られることゝなつた――滿鐵弘報係ではさきに「建國の春」「承認へ」等の滿洲國建國をテーマとした映畫を製作しことに後者は海外にも輸出されて好評を博したが、滿洲國外交部でも建國一周年記念事業委員會が主唱となり世界的な滿洲映畫の作製を計畫、滿鐵弘報係にこれが作製方を依頼した、よつて弘報係では芥川光藏氏が主となり從來滿鐵が撮影した材料を中心に更に新材料を加へ「新興滿洲國の全貌」と題して全三卷に完成したこれは滿洲國の歴史から起つて日滿戰爭、日本の門戸開放的經營、張軍閥の虐政より滿洲國發生の必然な物語り、更に建國後一年間の工作、最近の滿洲國の溌剌たる新興の光景等を巧に編輯したもので芥川囑託はこれを携へて新京に赴き委員長たる丁鑑修氏の檢閲を得、さらに新京の國都建設事業、奉天の都市計畫等を新に撮影して添加し二十六日夜歸連した、この新映畫は今月中に整理完成しこれに日、滿、英、佛、獨、スペインの六ケ國語のタイトルを附し二十五本の燒増しをなして全世界に輸出するもので特にスペイン語まで入れたのは南米、中米等の新興國にも愬へんとするもので日本映畫界では最初の試みである、これについで滿鐵弘報係で既に依頼を受け製作中もしくは近く着手するものは

◀滿洲國東北部森林地帶空中撮影映畫――これは昨年末拓務省、滿鐵、滿洲國が聯合で空中より森林地帶の實査を行つた際同行撮影したもので一萬尺に達し今月末までには整理完了すべく學術上よりも最も貴重な資料となるべく期待されてゐる

◀日本外務省依頼の外國宣傳映畫

◀日本文部省依頼の滿蒙に關する教育映畫

◀國際觀光局依頼の旅客誘致宣傳映畫

◀滿洲國實業部依頼の經濟映畫

◀協和會依頼の滿洲人の教化用映畫

この他にも滿鐵自身のものとしてはシカゴ博覽會の滿鐵館に上映すべき紹介映畫も急がれて居り滿鐵の關係者は晝夜兼行で作製に當つてゐる、右に關して芥川囑託は語る

滿鐵弘報係が映畫を始めたのは五年前で當時學良政府の壓迫を受け非常な不便と危險を冒して撮影して來ましたがそれが今日に至つて十分活用出來るやうになつたのは眞に愉快に感じてゐます、各方面から續々注文を受けますが仲々我々の手だけで出來るものでなく内地から公私各種團體が乘り出して來て撮影作製されることを望んでゐます

警備電信網を完備して 匪賊團の情報蒐集

十ケ所に無電所設置

【奉天電話】滿洲建國一ケ年その間大匪賊團の討伐については行政の整備と治安恢復とこれが實行には重大なる意義あるはいふまでもないが、これには通信設備に對して治安に關する情報の蒐集とその迅速を要するといふので奉天省警備司令部情報部において警備電信網を完全ならしめることゝなつたがこれは奉天省各縣における警備電話網の狀態がその技術的手法として近距離連絡を基礎とし二縣接壤の場合は今後電話をもつて近距離用とし遠距離には無電通信によることゝなり洮南、遼源、開原、山城鎭、海龍、通化、瀋陽、安東、黑山、錦縣、營口の十ケ所に無電情報蒐集所を設置し附近の五六縣を連絡し無電により省司令部との通報を連絡することに決定したがこれが完成すれば各地の匪賊團は自然解消し王道國家の善政が施行されることにならうと各方面から期待されてゐる

劉景文匪を 近く討伐 東邊道も警戒

【奉天電話】奉天省警備司令部第三大隊の三角地帶討伐にその居所を逐はれた劉景文は部下一千餘名を率ゐ二十四日午後柝木城南方四十支里南馬峪から半拉峪、秦家堡方面に移動し一時四散した大小匪賊を糾合し再び勢力を盛返したので司令部ではこれが討伐を開始することになつた

なほ東邊道方面の殘匪は約二萬と稱せられ解氷期と農繁期になれば地方に出沒し春耕資金を狙つて農村を襲ふ計畫を有するため安奉、瀋海、鴨江各地區警備司令部に向け徹底的討伐方を訓令し、若し大討伐を開始することになれば于芷山司令は再度山城鎭に出馬臨時司令部を設け指揮すると

値上げせず 滿鐵の列車食堂

旅行期を前にして在滿各旅館業者はそれ／＼旅客の誘致に躍起となつてゐるが最近一部に山口旅館事務所庶務長の談話と共に滿鐵食堂車が四月一日から一齊に約二割の値上げを斷行することに決定した旨を傳へたゝめ相當各方面に波紋を投げお膝元の鐵道部旅客係までも驚いて眞否を問合すが如き悲喜劇までも生み、同食堂係の如きも旅行期を前にして在滿各旅館業者が宿料値上げを要求した際滿鐵としては物價騰貴如何に係はらずこの際値上げをするは不當であると回答したのを無視し旅館事務所がこれの値上げを行ふのは不審であると直に同事務所に問合せたところ値上げの件は全く事實無根であることが判明し、やつと安堵の胸を撫で下す有樣であつた、右につき大坪旅館事務所長は語る

どうしてさういふ話が出來たか解りませんが、自分としては今食堂車の値上げについては全然考へてゐません、元來私は食堂車は列車營業の附屬物で多少共黑字でも出れば値下げの意志こそあれ損は覺悟でやつてゐるのです、また食堂車營業が隨分儲けてゐるやうにも傳へられてをりますがあれも全然事實無根で勿論收入が増加して四十四萬圓にはなつたもの、依然約十三萬圓の赤字になつてゐます

強盜と新京人

惡用し損ね白鼠御用

【新京電話】最近續出する強盜事件に神經の高ぶつてゐる新京人をまんまとたぶらかし毛皮を騙取せんとした惡な滿洲國人店員がある二十四日午後十時城内東三道街毛皮商橋本典作方に二名のピストル強盜が侵入し店員の支國珍を脅しつけ時價五百圓餘の貂の毛皮を強奪して逃走したその報に接し首都警察廳は直に非常召集を行ひ犯人の大捜査をなし一方領事館警察署へ報告した領事館警察署では直に今井警部以下數名が現場に馳せつけ實地檢證を行つたところ申立に不審の廉があつて前記店員支國珍を引致し取調べ中であつたが二十六日にいたり漸く右の強盜事件は支國珍の打つた芝居であることを自白した

支は主人橋本の絶大な信用を得てゐるのを利用して昨夏以來數度に亘り貂の毛皮を賣ふと稱して私腹を肥し遊興に費してゐたが最近主人橋本が相場が引合ふので今まで買付けた毛皮を處拂ひたいと言ひ出したので支は惡事の露顯を恐れ右の強盜事件を作り上げたもので大目玉をくらひ首都警察廳に引渡された

日本式浴室新設

ヤマトホテルの改善進む

大連ヤマトホテルでは約三十萬圓の豫算で一昨年來ホテル改善三年計畫を建て七年度中には一階公室の室内裝飾を完備したほか二階客室の日本趣味的裝飾、一般照明器具の改善も本月中には完成の筈であり、來年度には煖房器具を全部取替へホテルの面目を一新する筈であるが、更に今夏大連で開催の博覽會を當て込み同ホテル四階に日本人宿泊客のため日本式の浴室を設けることになり、開會期までに完成の筈、また和服宿泊客の便利のために本月初めから數名の女給仕を採用し相當好評を博してゐる

博覽會に出品しませんか？

大連市催滿洲大博覽會は順調に進捗し内地各植民地からの出品申込みも殺到しつゝあるがそれに引きかへ大連市民は比較的無關心の様であるも申込み締切期日は來る四月二十五日であるから此際至急申込まれたしと

片山潛を 極東派遣

【新京電話】某機關に達したる情報によれば、モスクワに在る片山潛はコミンテルンの重要使命を帶び四月極東方面に派遣される筈である、なほモスクワ中央機關より宣傳員を日本、朝鮮、滿洲の主要都市に潛入せしめ組織擴大を圖る筈の由なるが、右は極東に對するソウエートの積極的進出の現れであると見られ重要視されてゐる

彌生高女生が 傷病兵を慰問

【奉天電話】大連彌生高女生の軍隊慰問北滿旅行團一行は麗かな天候に惠まれ奉天各所を見學二十七日午後三時から衞戍病院に傷病勇士を訪問し全校生徒の心からなる慰問品を贈り音樂唱歌ダンス會等を催し少女の眞心こめた慰問に大連出發當初の目的を達し同夜九時二十分發新京に向ふ筈

熱河聖戰の 八十勇士けさ來連

熱河聖戰の犧牲者八十勇士は新京、奉天、遼陽等の衞戍病院に或は病を或は銃創を加療中であつたが、この度内地に凱旋することになり二十七日午前七時着列車で來連した、驛頭は官民多數の出迎へ人、各團體旗等に埋まり、凱旋勇士を代表して古北口に猛戰負傷した漆原大尉の挨拶あり終つて、驛前より熱烈なる市民の歡呼を浴び午前市内大江町衞戍病院に向つたこの日西廣場日本キリスト教會よりは和田艶子女史外五名その他、女學生、有志婦人等多數つめかけ、忠勇の傷病兵を心からいたはり、レコードをかけたり、歌を歌つたりして美しく慰めてゐた尚傷病兵一同は同院にて加療を受け二十九日午後四時出帆の熱河丸で凱旋の途につく筈【寫眞はけさ驛頭で】

日曜日に萬引狩り

春の光を浴びて、きらびやかなショーウヰンドの誘惑に最近三越、消費組合、其他大商店で頻々たる萬引被害あり、大連署司法係では二十六日の日曜、盜犯係員を總動員して各所に張込み檢擧した

内妻に稼がせて いゝ氣な亭主も檢擧

二十六日正午ごろ市内西公園町滿鐵社員消費組合の二階便所へ隱れた怪しい女を遠藤、岩田刑事が發見、監視してゐると萬引した贓品を風呂敷に包み替へ、何食はぬ顔で出て行くのを尾行し越後町で取押へ本署に連行取調べると風呂敷包みの中から銘紗反物、博多帶、羽二重裏地等が現れた

右は市内若狹町百二十番地附屬舘小原トミ（四五）とて本年一月頃から消費組合、三越を根城に萬引を働いてゐる旨自白したので、家宅捜査の結果、五十四反の贓品を發見押收、また古屋外數軒の質屋へ十餘反を入質してなり、この被害實に千餘圓に達してゐる

なほ内縁の夫大石義夫（四九）は一定の職なく妻の萬引を知りながら、いゝ氣になつて酒色にふけつてゐたことが判明し二十七日朝共犯關係の嫌疑で檢擧された

萬引品で 家を飾る 贅澤な暮し

二十六日午後二時ごろ消費組合二階雜貨部で擧動不審の男が張込み中の大連署河野岩田兩刑事が尾行してゐると店員の隙を窺ひテーブル掛二枚（時價二十三圓）を萬引した現場を取押へた

この男は市内日出町十七番地滿鐵埠頭事務係進藤竹一（三七）で數ケ月前から三越、船塚、消費組合等で約七、八百圓の萬引をなし働き家庭は贓品をもつて飾り立て日給二圓四錢の勞働者とは思はれぬ贅澤な生活をしてゐた

英國空軍のエベレスト探檢

【ニユーデリー二十六日發】世界の最高峯エベレスト征服を目ざす英國空軍ハリントン探檢隊の探檢飛行機二機は二十七日北印度の根據地バーニヤを出發、海拔二萬呎の大ヒマラヤ山脈征服の壯途に上

漁船救助の 日本丸 表彰方を申請

【横濱二十七日發】東京飯野商事會社の日本丸（五八四五噸王仁船長外三十七名乘組）は二十三日兵庫を出帆ロサンゼルスに向つて航行中二十五日午後二時半銚子犬吠埼東方百二十浬の洋上に遭難救助を求めてゐる漁船を發見、直に荒浪を冒して乘組員十名を救助したのみならず漁業用網七千尋、發動機等備品に至るまで前後五時間に亘つて救助、本船に收容豫定を變更し二十六日午後五時半横濱に入港したが海洋關係者の誇りと各方面より賞讃されてゐる、なほ水上署では横山知事に表彰方を申請してゐる

寒い風も 明日まで すぐ暖かく

お彼岸も過ぎて和やかなる陽光に春の前奏曲は急テンポを以て奏でられ滿洲一帶に亘つて寒冷高氣壓もすつかりその姿を消しもうすつかり春だと思はせた矢先、昨夕方から突然荒々しい寒い北風が全滿一帶を襲ひこれに伴つて溫度もぐつと降下し再び冬かと人々の心を緊張させたが觀測所では語る

これは渤海方面に低氣壓が發生しそれが漸次東進して日本海方面に去りその直ぐ後から全滿一帶に高氣壓が襲來しその結果各地とも急に溫度が降り奥地の方面は雨又は雪になつた、風も今日一杯は吹き續きませうが漸次風力も衰へ明日はすつかり吹き止み溫度もぐつと昇り一時に暖くなりませう

僞記者徘徊

實業之日本社池田幸藏といふ名刺を振り廻し最近大連市内の諸會社、銀行から金錢を欺詐してゐる男があるが右は同社とは何等關係なく全くの詐欺漢であることが判明し目下大連署高等係で搜査中である

天氣予報 二十八日

北西の風 晴

各地溫度 二十七日午前十一時

地名	溫度	地名	溫度
大連	一度	營口	零度
旅順	一度	奉天	一度
新義州	四度	新京	三度

けふの小洋相場（正午）

金百圓は一三五圓九五錢

善鬼惡鬼 (28)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

駄馬鐵（六）

「拙者一人などこへ連れてゆくつもりだ」

柳橋の橋下で、五郎兵衛は口を尖らしてゐた。

「まア、お待ちなせえまし、萬事はあつしが心得て居ります」

長吉はさう云ひながら頻に、鳥羽屋の水門口をすかして見る。

「其方はおぎんどのゝ味方か」

「はいゝ、御心配なさいますな。あつしだつて、次郎吉だつて、長年、おかみさんに雇はれてゐますんで」

「では、綾瀬の馬太郎の子分ではないな」

「御冗談でせう、かう見えても、あつしたちや素堅氣なんでございますよ」

「そして、おぎんどのはどうした」

「まア、お待ちなせえ、もうぢき次郎吉が猪牙でおつれ申す事になつてゐるんですから——」

さうは云つたが、長吉も、そろそろ氣になりかけた。

橋下の暗がりからばかりすかして見てゐたのでは、樣子が判らない。

少しつつ、舟を戻して、水門口を見やうとする途端に、その水門口が俄に騒々しくなつた。

どたばたと走る人の足音、罵りかはす聲、その中にまじつて、小聲ながら女の聲も……。

「あつ、いけねえ、おかみさんがやられる」

長吉は、びつくりして棹を立てた。一おし、二おし、舟はすぐに元の橋下へもぐつた。

「これこれ、なぜ舟を戻すのだ。あつちへ進めてくれ。おぎんを、あいつ等に任せて拙者の武士が立つと思ふか」

五郎兵衛はいらいらしたが

「まアお待ちなすつて下せえ、今となつちやどうにも仕方がねえ。第一おかみさんをあつちへ押へられてゐるんだ、人質をとられてるやうなもんぢやありませんか」

駄馬鐵は存外落付いてゐた。

「[illegible]——」

「いや何と仰しやつても、うろたへちやダメです。一旦、あつちへ渡しておいて、あとから計略をもつてとりかへすといふ手がありますう」

「まごまごしてゐる中に、あいつらの手にかゝつて、おぎんどのが死んだらどうなる」

「大丈夫、相手は駄馬鐵ですよ、引ッさらつて行つたにしても、大事にこそすれ、何でおかみさんを害めるものですか」

「そんな事がどうして判る」

「判りますとも、あの鐵の野郎はおかみさんに、ぞつこん惚れてゐるんですからね」

「ははは、馬鹿な、鐵とかいふ奴は、馬太郎の子分と聞いた。子分のくせに、馬太郎の女房たるものを……」

「ところが、そこは一口にやいへねえんでね、元來、おかみさんといふ人は、鐵の方が先口なんですそれを馬太郎が横取りをしたんですからね」

「これこれ、下らぬ事を云つてゐる中に、あいつらはそつくり船に乘り込んで、大川へ乘りだしたではないか」

「どこへでも乘り出すが好い、落付くところへ落付かしてから、お前さんの腕一杯働きなせえまし、及ばずながら、あつしもお手傳ひ申しますよ」

「併し、萬一——」

「それ、次郎吉が、こつそりやつて來やあがつた。これで味方は三人になつたといふもんだ。此儘、猪牙を漕ぎながら、あつしの計略といふのをお聞きなせえまし」

次郎吉の猪牙が、岸に沿うて漕ぎよせられた。

「おい、長さん」と、よびかけた頃、綾瀬の同勢の乘つた船はもう大川を、曲つて、上へ上へと、闇の中へ上つて行つた。

「次郎さんか、こつちへうつんなせえ、こちとらは神田川を上りながら、計略を考へやうぜ」と長吉も猪牙舟をよせた。

深隍畫

酒場の母

獨逸發聲映畫　常盤座上映

獨逸フイルシュフエルト社の發聲映畫（トービス錄音）でフリードリッヒ・フエール監督ハッセルマン、シヤットマン撮影、マグダ・ソニヤ、ハンス・フエール、ヤー・コチアン主演でファンには全く馴染のないスタッフであるが、無名の名映畫とも云ふべき好ましい作品である

……◇……

ストオリは愛兒のため母親が酒場の女となつて哀しい人生を味ふセンチメンタルな母性愛を扱つたもので、子役のハンス・フエールの巧者な演技と相俟つて女性ファンを文句なしに泣かすであらう

映畫としてはキヤメラ・アングルの良さ、トーキー的キヤメラ・モンタージユに示された素晴らしい技巧は監督の腕を見せてアメリカ映畫では到底味はへぬ良さを持つてゐて掘出し物とでも云ふべき作品である【寫眞は母に扮したマグダ・ソニヤ孃】

觀正會春季謠會

觀正會では四月二日午前九時から南華園で春季謠會を開催するが番組は左の如くである

▲素謠　鵜飼、忠度、羽衣、雲雀山、兼平、熊野、八島、弱法師、硯、賴政、嵐山、千手、俊寛、猩々、葵上

▲連吟　富士太鼓、羅生門、鞍馬天狗

▲獨吟　百萬、草紙洗小町、天鼓、松風、鐘之段、藤戸、大原御幸、杜若、浮舟、大江山

▲仕舞　羽衣、玉葛、櫻川、笠之段、鐵輪

うわさ話

「叫ぶアジア」のロケを終つた藤原義江は假に急用が出來て二十六日飛行機で歸京したが、途中平壤からの電報によると來月末にまた來連すると▲また島耕二一行は遂に來連の機會なく再び安奉線經由で歸京することになるらしい▲奉天平安座が新館問題から揉めて松葉田桃璃が平安座に入り▲更に奉天詩朗がやめ、中央映畫館に來た桂で酢給屋をやつてゐた喜多流一郎が中央映畫館の解説陣に返り咲くとのこと▲映樂館は次週「開化の興多者」と組んでモンジウヒンの「ロベルト」を上映する

あす開演の猫八

大劇の大衆娛樂興行

萬歲、舞踊、音曲、魔術、奇術、漫談、劍劇萬歲、樂劇萬歲、女相撲等々、腕達者な諸藝人を揃へて珍藝のデパートを開く大連劇場の猫遊軒猫八は既報の如く愈々二十八日から滿日聯合販賣店の後援で讀者を優待割引して開演するが、猫八は得意の聲帶と珍藝でお目見得し内容の充實した興味ある大衆娛樂として好評を博するであらう

滿洲日報

ドラモンド總長宛に聯盟脫退を通告
通告文と聲明書公布

【東京二十七日發】臨時閣議は二十七日午後一時半より首相官邸に開會、議會の協贊を經た各法律案の公布方を處理したる後樞府上奏案の御下渡を待ち之を決定の上、齋藤首相は閣議半ばに參內、陛下に拜謁、聯盟脫退通告の件を上奏御裁可を仰ぎ再び閣議に臨み右の次第を報告、內田外相は直ちにドラモンド總長宛通告を發した、尙同時に內閣より通告文及び政府の聲明書を公布した

詔書煥發

【東京廿七日發】聯盟脫退に關する詔書は廿七日午後三時官報號外を以て下の如く發表された

詔書

朕惟フニ曩ニ世界平和克復シテ國際聯盟ノ成立スルヤ皇考之ヲ懌テ帝國ノ參加ヲ命シ給ヒ朕亦遺緒ヲ繼承シテ苟クモ懈ラス前後十有三年ソノ協力ニ終始セリ

今次滿洲國ノ新興ニ當リ帝國ハ其ノ獨立ヲ尊重シ健全ナル發達ヲ促スヲ以テ東亞ノ禍根ヲ除キ世界ノ平和ヲ保ツノ基ナリト爲ス然ルニ不幸ニシテ聯盟ノ所見之レト背馳スルモノアリ朕乃チ政府ヲシテ愼重審議遂ニ聯盟ヲ離脫スルノ措置ヲ採ラシムルニ至レリ然リト雖モ國際平和ノ確立ハ朕常ニ之レヲ冀求シテ止ス、是レヲ以テ平和各般ノ企圖ハ向後亦協力シテ渝ルナシ今ヤ聯盟ト手ヲ分チ帝國ノ所信ニ是レ從フト雖モ固ヨリ東亞ニ偏シテ友邦ノ誼ヲ疎カニスルモノニ非ス愈信ヲ國際ニ篤ウシ大義ヲ宇內ニ顯揚スルハ夙夜朕カ念トスル所ナリ、方今列國ハ稀有ノ世變ニ際會シ帝國亦非常時ノ時難ニ遭遇ス、是レ將ニ擧國振張ノ秋ナリ、爾臣民克ク朕カ意ヲ體シ文武互ニ其ノ職分ニ恪循シ衆庶各其ノ業務ニ淬勵シ嚮フトコロ正ヲ履ミ行フトコロ中ヲ執リ協戮邁往以テ此ノ世局ニ處シ進ミテ皇祖考ノ聖猷ヲ翼成シ普ク人類ノ福祉ニ貢獻セヨ

御名御璽

昭和八年三月二十七日

各大臣副署

聯盟脫退通告全文

【東京二十七日發】帝國は聯盟規約第一條第三項に基き二十七日左の通告を外務省よりジユネーヴの聯盟事務局宛て發電した

帝國政府は東洋平和を確保し延いては世界平和に貢獻せんとする帝國の國是と各國間の平和安寧を企圖する國際聯盟の使命と其精神を同じうすることを認め過去十有三年に亘り現聯盟國とし又常任理事國としてこの崇高なる目的達成に協力し來りたるを欣快とするものなり、而してその間帝國が常に他の如何なる國にも劣らざる熱誠を以て聯盟の事業に參畫せるは嚴として動かすべからざる事績なると同時に帝國政府は現下國際社會の情勢に鑑み世界諸地方に於ける平和の維持を圖らんが爲には之等各地方の現實の事態に卽して聯盟規約の運用を行ふを要し且斯の如き公正なる方針に則り始めて聯盟が其の使命を完うしその權威の增進を期し得べきを確信せり、昭和六年九月日支事件の聯盟附託を見るや、帝國政府は終始右確信に基き聯盟の諸會議その他の機會に於て聯盟が本事件を處理するに公正妥當なる方法を以てし眞に東洋平和の增進に寄與すると共にその威信を顯揚せんがためには同方面における現實の事態を的確に把握し該事件に適應して規約の運用を爲すの肝要なるを提唱し、就中支那が完全なる統一國家に非ずして其の國內事情及び國際關係は複雜難澁を極め變則例外の特異性を認むること、從つて一般國際法の基準たる國際法の諸原則及び慣例は支那に就いてはこれが適用に關し著るしき變更を加へられ其の結果現に特殊且異常なる國際慣行成立し居れることを考慮に入るゝの絕對に必要なる旨力說强調し來れり、然るに過去十七ケ月間聯盟に於ける審議の經過に徵するに多數聯盟國は東洋に於ける現實の事態を把握せざるか又はこれに直面して正當なる考慮を拂はざるのみならず、聯盟規約其他の諸條約及び國際法の諸原則の適用殊に其解釋に就き帝國と之等聯盟國との間に屢々重大なる意見の相違あること明らかとなれり、其の結果本年二月二十四日臨時總會の採擇せる報告書は帝國が東洋の平和を確保せんとする外何等の意圖無きの精神を顧みざると同時に實地の認定及び之に基く論斷において甚だしき誤謬に陷り、就中九月十八日事件當時及び其後における日本軍の行動を以て自衞權發動に非ずと臆斷し又同事件前の緊張狀態及び事件後における事態の惡化が支那側の全責任に屬するを看過したために東洋の政局に新たなる紛糾の因を作れる一方、滿洲國成立の眞相を無視し且同國を承認せる帝國の立場を否認し東洋における事態安定の基礎を破壞せんとするものあり、殊に其の勸告中に掲げられたる條件が東洋の康寧確保に何等貢獻し得ざるは本年二月二十五日帝國政府陳述書に詳述せるところなり、これを要するに多數聯盟國は日支事件の處理に當り現實に平和を確保するよりは適用不能なる方針の尊重を以て一層重要なりとし、又將來に於ける紛爭の禍根を芟除するよりは確適なる理論の擁護を以て一段貴重なりとせるものと見るの外無く他面之等聯盟國と帝國との間に規約其他の條約の解釋につき重大なる意見の相違あること前記の如くなるを以て茲に**帝國政府の平和維持の方策殊に東洋平和確立の根本方針に就き聯盟と全然その所信を異にすることを確認せり、依つて帝國政府はこの上聯盟と協力するの餘地なきを信じ聯盟規約第一條第三項に基き帝國が國際聯盟より脫退することを通告するものなり**

樞府本會議

【東京二十七日發】國際聯盟脫退處理案に關する樞府本會議は既報の如く可決確定したが右審議に際し水町顧問官より聯盟脫退後に於ける經濟問題及他日經濟封鎖等の問題が起つた場合につき質問あつたが右に對し高橋藏相は脫退により直に經濟封鎖等のことは豫想されぬが帝國政府は世界平和のため國際協調の精神を尊重して充分今後の平和事業に努力すると答辯し終つて審査委員石井菊次郎子は發…

內閣告諭

【東京二十七日發】聯盟脫退通告と共に別項の如く詔書煥發されたるを以て齋藤首相は左の如く內閣告諭を公布するところあつた

告諭

茲に帝國政府が國際聯盟離脫の通告を爲すに當り畏くも大詔を煥發せられ帝國の向ふところを明にし今後國民の進むべき途を示させ給へり聖慮宏遠誠に感激に任ふるなし、惟ふに國際聯盟の使命は世界の平和安寧を企圖するにあり、之を以て帝國は其の主旨に贊同し創設以來十有三年終始誠意を以てその事業に協力し來れり

◇

然るに日支案件の一度聯盟に附託せられてより十七ケ月に亘りし本件審議の經過に徵し又其の結末として本年二月二十四日臨時總會の採擇せる報告書に依り聯盟が帝國の正義公道に基く現實の事態に卽して東洋の平和を確保するの外他意なき態度を正視せざることを判明し且つ帝國と多數聯盟國との間に於ける國際聯盟規約等の解釋に就き重大なる意見の相違あること又明白となり茲に帝國と聯盟とは平和維持の方策殊に東洋の平和確立の根本方針に關して全く其の所信を異にすること瞭然たるものあるに至れり

◇

茲に於て政府は東洋平和の確立に關する帝國の使命と滿洲國の獨立を尊重して其の健全なる發達を促進すべき帝國の責任とに考へ更に我國運の將來に就て愼重熟慮を重ねたる後、遂に斷乎として聯盟を離脫するの已むなきを確信するに至れり、然りと雖も國際平和の增進と世界文化の發達とに貢獻するは帝國の傳統にして且つ不動の國策なり、向後も尙ほ依然として人類の安寧福祉を目的とする國際事業に參與協力するの方針を二にして何等變るところなし、又敢て東洋に跼蹐して偸安を事とするものに非らず益々友邦の義を厚くし正義公道を世界に宣布せむことを期するや固より言を俟たず列國も亦必ずや帝國の執れる既定の根本方針が世界の平和を增進すべき唯一の方途たることを自覺するに至るべきを確信して疑はざるなり但し現下世界の各國は何れも不安の深刻なるものあり帝國又其の圏外に超然たる能はず之に加ふるに東亞の複雜なる政局に直面して滿洲國の建設事業完成に協力し更に進みて日滿支三國和協の基を拓き極東の康寧を確立するの重責を擔ふ其の任甚だ重く正に是れ朝野奮起すべきの秋なり

◇

古來我國民は艱難に遭遇するや必ず之れを克服してその成果を收めざるはなし、之れ國史の示すところにして國運の興隆極まりなき所以實に茲に存す、今此の難局に逢着するや官民深く詔書の聖旨を銘して擧國一心皆其の本務に勵精し大に皇基を張り嚴に荒怠を戒め固陋の偏見に捉はれず矯激の思想に惑はず質實剛健自力更生の意氣を以て帝國使命の遂行に勇往邁進せざるべからず明治天皇の遺業は聖代に於て更に一段の改更を加ふるところあるべく依つて以て人類の幸福に寄與し聖旨に副ひ奉るところあるは本大臣の深く全國民に期待するところなり

昭和八年三月二十七日

內閣總理大臣子爵 齋藤實

首相談

【東京二十七日發】聯盟脫退に關する閣議後齋藤首相は時局問題に就き左の如く語る

一、聯盟脫退に關する諸般の手續も茲に全く完了した、政府に於て脫退通告を發する際は詔書を拜す考へでその準備を進めて居たが茲に優渥なる詔書を拜し恐…

一、非常時局などいふのは去る臨時議會に於て時局匡救費八億圓の協贊を經て居り目下進行中で…

一、高橋藏相と過日會見したのは議會の終りに近づいた際でもあり打合せをして置かねばならぬ事があつた迄で何も問題があつた譯ではない、自分は當分時局を擔當して行く積りだ、今辭職せねばならぬ特別の事情はないりながらん事を期する

一、非常時局に際し政府としてはよく聖旨を奉戴し財政の整理、思想善導の具體的方策に就いては今後更に調査研究を進めて…

一、今後の外交に就いては世界平和と人類幸福を基調として進む根本方針には何等變りはない、外務省としては萬全の策を講ずる事は勿論で考査部は未定の問題だがこんなものがあらうがなからうが充分やつて行ける

通告文打電

【東京二十七日發】內田外相は閣議後午後三時十分外務省に歸廳し首腦部を招致し脫退文(英文)を聯盟事務總長ドラモンド氏に直接打電せしめた

詔書を拜して 責任の重大を感ず
◇……內田外相の談

【東京二十七日發】通告文發送後內田外相語る

脫退通告の事情は詔書、通告文總理の論告にあますところなく敍述しあり今更語るべきことはない、余は事變當初滿鐵總裁と…

…の責任益々重きを感じて居る、然し幸ひ國民の一致的後援を得最善を盡したい、今日迄の經過はいはば歸着すべき處に歸着しただけであるが今後の時局は簡單でない、卽ち支那といふ大問題を控へて居りこれが完全な解…で滿洲國の完全なる發達を期し世界をして我が所信に過誤なかりしを知らしめるだけであるがこれは支那に對しても種々參考となる事と思ふ、又支那に對する我國の態度は方針を理解せしむるは最も急務である、從つて…

安達總裁謹話

【東京廿七日發】安達總裁謹話……詔書を拜讀し恐懼感激の外なし脫退については我同盟としては率先して滿洲國承認を提唱したがその結果脫退の止むなきに至つた事については充分其の責任を感じてる、今や世界各國も此の詔書を拜讀しては我帝國の誠意ある處を必ずや諒解する事と信ずる、政府當局者は此の詔書に對する大責任を痛感し世界の政局に善處せねばならぬ、卽ち東洋に於ては良く支那を諒解せしめて亞細亞聯盟を作り世界的には國際正義に立脚して堂々たる大國の襟度を示さねばならぬただ政爭に急なるがため最早非常時局は解消したるかの如き言を弄する人は反省する要があらう

…へ奉り下萬民の期待に副はねばならぬと信ずるものである

道念を世界に表明
◇……荒木陸相訓示

滿洲國を育成し 列國の蒙を啓く
◇……大角海相の談

…國際社會の一員たる帝國にとり重大變局である、この間帝國臣民は冷靜沈着なる決心と覺悟を以つて眞の勇猛心を起さねばならぬ

◇…拜察するも畏き事ながら大詔は非常時に際し心得べき分別を明確に御示しになりその向ふところを知らしめ給ひしものである、我等聖旨を奉體言動を愼みその分に應じ只管自己の職責に專念し悠々迫らざる大國民の襟度を示さねばならぬと思ふ

◇…今後帝國の方途は滿洲國を育成し列國の蒙を啓くにある、これがためには前途幾多の困難を排除しこの目的を達するには我海軍に待つところ大なるものがある、依つて其の動靜は直ちに中外に反映するものなれば海軍としては些の油斷も許さぬ依つて海軍々人は言動を愼み實力の滿を持し待つあるの備へをなし護國の大任を全くし上聖旨に對…

現內閣の辭職を確信する政友會
自重して策動を警戒

世界不景氣の打開策交渉
米政府から各國に

檢事正異動

聯盟脫退する迄
小國側の脫退希望
壽府新歸朝者座談會 (B)

▲時 三月十七日 ▲所 東京新橋花月 ▲出席者 陸軍少將前衆議院議員佐藤安之助、衆議院議員小林絹治、衆議院議員鷲澤與四二、前本社主筆竹內克巳四氏(以上ジユネーヴよりの新歸朝者) 本社取締役東京支社長井上正明、支社通信部長山田好文、支社記者岡本素美

井上 大體聯盟脫退の經過が分りました、然し何の點が一番彼等に呑込めなかつたか、そこをもう一度ハツキリ御說明願ひたい。

佐藤 それは矢張り武力を用…

家庭

私の學校 よい學校だ！よい先生だ
愛し兒を送り出す保護者へ この細心の注意を

各市内小學校も一齊に春やすみになりました、四月から背囊背負つて學校へ通ふのだといつた一種の得も云はれぬ嬉しさに、でもお母さんから離れて見知らぬ多勢の兒童の中に放たれる不安を交へながらも今年入學する坊ちやんや嬢ちやんたちは四月が待ち遠いことでせう、で今年初めて可愛い坊ちやんや嬢ちやんを送られる保護者に對する學校側の希望を淺野大連伏見小學校長は斯う述べてゐます

なごやか に母親の愛を存分にうけて毎日々々を愉快に過ごし、疲れては母親の慈愛籠つた子守唄をかすかに聞きながら夢の國に遊んだ子たちも、母の手から學校へと渡されて、いよ〳〵小社會への第一歩を踏み出すのですこの機會は單なる入學だけでなく一生の首途と見ても差支へありますまい、ですから家庭でも出來るだけこれまでの兒童の家庭生活で改めたいと思つてゐたことは、これを機會に子達に對してもう小學校の一年生になつたのだからといふ自覺をはつきり持たせて實行させることです、例へばお部屋の片附け、衣服の脱、着、その他自分の身の廻りの始末は自分自身でするものだと覺悟させて欲しいのです、大抵の事はその

新入學期 の好機を利用されたらこれまでの悪習を棄てよりよい習慣を作り上げることができるのです、次に可愛いお子さんの入學を祝ひ、印象深くするために赤飯を焚いたり、入學當日朝早く神社にお詣りするといふことは教育上にも大へんいゝ事ではないかと思ひます、この時分は子達も善、悪にかゝはらずすべてをおとなしく受入れやすい時代ですから、もしこの際母親なり、家庭の人が兒童の前も憚らず、受持教師の品定めをしたりしますと兒童は先生を信頼せず、兒童獨特の天眞爛漫さをも失つて先生を冷視し、保護者は無自覺の中に可愛い我が子の教育を破壞してしまふわけです、その際保護者がもし學校に

疑ひの點 あれば兒童の眼前で先生を批難せず、直接學校に問合はせて戴きたいのです、そして最初から坊やの行く學校は大連中でも最もいゝ學校だ、先生だといつたやうに最初兒童に先生を信頼させて送つて戴き、どこまでも學校と家庭の聯絡をとつて貰ひたいと思ひます

容體を先づ知らせて 來診を乞ふ
醫者を呼ぶときの心掛け

患家として醫師を迎へる、或は醫者に診て貰ふ場合、どうすればよいか是非患家の方々に心得て頂きたい二三の御注意を申上げませう

先 づ醫師をたのむには相手を尊敬してかゝること。醫師は一般に自誇の強いものですから「どうしても先生でなければ」といふやうに賴み込まれると「よし。それほどまで信頼してくれるならベストをつくして見よう」といふ氣になるのです。又金の威光を光らせる人も醫師にとつては隨分不快です「金はいくらでも出すから……」といはれると「では百萬圓でも」といひ返してやりたくなります。

容 體も何にも云はずに電話で「直ぐ來て下さい」といはれ、心配して萬障繰合せて飛んでいつて大した病氣でも急に起つた病氣でもない時には思はずムッとします。こんな時に豫め容體でも話して「お繰合せがつきましたらなるべく早く御來診願ひます」といふ風に出られたらこちらの感情もぐつと變つて來るのです。豫め容體をしらせて醫師の來診を乞ふといふ事は何も私の如き外科のみに限つたことではなくどんな病氣の場合にも何より大切なことだと思ひます。豫めくはしく容體をきけば大概病氣の見當もつきますからはじめから相當藥品や機械など用意して行きますので一刻を爭ふやうな病氣にも直に處置が出來その爲にあぶない命をとりとめるといふやうなこともあります。

わ かり悪い郊外地、或は深夜醫師を迎へるといふやうな場合は、よほど家の所在をはつきり知らせること、最も良い方法は直接自動車で醫師を迎へに行くことですが、それが出來なければ町角や門前まで迎へに出るとか窓を明けて見てゐるといふやうな方法をとれば割合によくわかります。番地も碌にいはないで「何でもいゝから直ぐ來て下さい」とまるで蕎麥屋の出前持でも呼びつけるやうな態度は結局患家の損だといふことを申添へます。

大 怪我でもしたといふ時にはなか〳〵普通の家庭では處置が出來ませんから、直に醫師に電話して置いてすぐ自動車でゞも病人を醫師に連れて行くのが一番よい方法です。怪我したからといつて素人が勝手に消毒したり藥をぬつたりするのは迷惑千萬で、どんなによごれたり、土がついたりしてゐても其まゝ連れて來て頂きたいのです。但しあまり出血のひどい場合には上の方をしつかりしばつて出血をとめないと危險をまねくことがあります。

な ほ各家庭で事情が許すならば平生から内科醫なり小兒科醫なり一人の顧問醫をきめて置いて常に家族全體の健康に就て相談相手になつて貰ひ、特殊な病氣などの時にもその顧問醫に醫師の選定をたのむとか、顧問醫から適當な醫師をたのんで貰ふやうにすれば大變好都合だらうと考へます。お子さんの多い家庭など特に平生からよく子供の體質など熟知してゐる顧問醫の必要がありませう。（唐澤準吉氏談）

產兒制限と妊娠調節
(1) 序話（其一）　岩男其二郎

何も私は理論や學説をお話しようとは思ひませぬ、單に我國所定の法規に卽し民情に適し、且つは我國は

◆…外國と國情を異にする事を考慮しつゝ醫者としての立場から申述べたいと思ひます、何れの時代でも歴史の示すところでは外來思想の侵入は絶えずありまして其時代の國民は消化、吸收同化に惱まされはしますが、爲めに進歩發達をも來す事多々ありませう、其反面には德らなる憾みをなすのみならず甚だしき害毒を流布して國家を頽りに苦しめる事も少くないので、一々例を擧げるまでもないので略しますが、最近の最も不快な一例は赤化問題、共產主義の件であります、これなどは我國三千年來の歴史を知り、尊い日本建國の精神、卽ち我國體を解するものは一顧の價値だになく唾棄すべき悪思想であるのは申す迄もありません

◆…標題の如きも嘗てサンガー夫人といふ異人が我國を訪れて以來その當時は講演は禁ぜられましたが、その以前は勿論其後暫時は「バスコントロール」など口にするだに潔とせず、人道上ありうべからざる問題として顧みられなかつたのですが、我國民も時代の變遷と外來思想の打寄する怒濤に批判選擇の暇がなかつたか「カフエー」「ダンス」熱の樣に表面的ではありませぬが、中々根底に力強さを以て滔々として流布し此處にも非常時を形成する有樣であります

◆…その證左の一ツとしまして家庭顧問の問題として甚だ多數である事を知りまして世の識者と共に悲しむ一人でございます、でも法規の許す範圍で健康を害せざる方法で行はれるのは別問題でせうが少くも法規に反する樣なことがあつてはなりませぬ少くも國家には其國情、國策に適した法規がありますから其の示す處を從順に遵奉して行動すべきでせう、若し現行法が國情に適當しなくなれば從つて改められて行くのですから嚴然として存する國法には從順であるが良國民の態度であると信じます

◆…たとひ理論としては結構であつても國法で禁じてある事を行ふといふのは何事によらず決して善ではあり得ないので、斯樣な事は今更申述べるまでもなく御承知の通りであります

滿洲國代表美人

スク〳〵と伸びゆく滿洲國の國情を全世界に紹介するため中央委員會が滿洲國建國一周年記念事業として計畫作成した映畫に出演の滿洲國を代表する女性です

ニッポン太郎 シャボン玉フントウ記　一刀研二ゑがく

65 クジラ ハ オホグチ アケテ ガブリ！

66 クジラ ノ オナカ デ アバレテヰルト

67 コンド ハ シホ ト トモ ニ フキアゲラレタ

68 ソコ ヘ アラハレタ クワイチヤウ 一ハ

ゴチソウサン！
ワーッ！
ヒヤッ！

職業戰線への一歩（四）
能率をあげる秘訣は 愉快に仲よく
音樂家揃ひて朗かなオフヰス

滿鐵鐵道工場能率係　古澤智慧子（一八）（大連彌生高女卒）

彌生高女在學中、日本畫の天才と謳はれ、今春學窓を出ようとして先生方からその前途を惜まれ乍ら「弟や妹達の爲に」といぢらしくも美術學校への憧れを捨てゝ、敢然お父さんの働いてゐる鐵道工場へ入つた智慧子さんは、さすがに日本畫の嗜み深いだけあつてしとやかなおとなしい方です、唐突の記者の訪問にお下髮の顔を赧らめながら、それでもにこやかに迎へました

○……○

「能率係なんて名前からしてむづかしさうで私見たいな者に仕事が出來るか知らと心配致しましたけれど皆さんがとても親切に教へて下さいますので愉快に働いてをります、他の方たちのお仕事は隨分難かしさうですけれど、私は入つて未だ一月にもなりませんので中でも一番やさしい方面を御手傳させて頂いてゐますの、來週は工場の安全週間ですから今その準備中なんですけれど……」

智慧子さんの机の上に積まれた圓い紙片の山をメンコかしらと思つたら成る程「ケガノナイヤウニ」とした安全週間のマークでした

○……○

「性能檢査の方も少しお手傳してゐますけれどとても面白いのもございますのよ、記憶力の試驗から簡單な加算、迷路をつかつたものなどで、どれもごくやさしいものばかりなのですのにいざ試驗となるとやつぱり周章るせゐでせうか、ずゐ分間違ひがございますの、でもつい先達て同じ樣に性能試驗を受けて入つた私が今では他の方の性能檢査の採點なんかしてゐるのですから一寸變な氣がいたしますわこんな簡單なことで性能がわかるんでしたら家庭で親が子供の才能や傾向などを知るのに應用したら便利だらうと思ひます」

今に智慧子さんが結婚してママさんになつたら定めしお子さんの性能檢査には拔かりのないことでせう

○……○

東南向に大きく開いた窓に面して恰度教室のやうに同じ方向に同じ位の間隔をおいて並べられたこの室の机の配置も流石に能率係らしいが

愉快に皆が仲よく仕事をするのが仕事の能率をあげる最大の秘訣だといふ係主任（高橋氏）の主張ですから皆ほんとに愉快に仲よく働いて居りますので一つも不平なんかございません、それに主任をはじめ澤山の音樂家が集まつてゐらつしやいますのでいつも朗らかな氣分が漂つて恐らくこの位たのしいオフィスはないだらうと幸福に思つて居ります、毎日おひるの御飯が濟むとレコードをかけて主任の指導の下に係の方みんなで「體育民謠」の踊りがはじまるんですけれど、主任は音樂だけでなくて何でもとてもお上手ですわ

何とめぐまれた智慧子さんだらうと記者も羨ましくなりました【寫眞は智慧子さん】

家庭顧問
子宮卵巣間に硬いかたまり

【問】五十歳を越えた未亡人ですが子宮と卵巣の間ぐらゐの所に硬い塊りが出來て時々烈しく痛みます、何といふ病氣でせうか？又どうしたら治るでせうか（西村遙子）

【答】兎にかく專門醫に診せねば判らぬ

解剖學上から申しますと子宮と卵巣との間には喇叭管（輸卵管）と廣靱帶と結締組織がありますが、此等のものに塊まりが出來たとすれば喇叭管の腫瘍か結締組織の炎症の爲の硬結物でせう若しそれならば勿論痛みもあり熱も出ますし、自宅療法といつても安靜にしてゐるより外にありません。しかしそれだけではなかなかなほりませんから醫師の治療が必要です。が果して子宮と卵巣との間のできものかどうかは專門醫の診察を受けなければわからない事だと思ひます（岩男其二郎）

新興の滿洲めがけて就職戰一齊射擊
各方面に履歷書の山

【奉天】職業戰線へ……每年全國大學、專門學校から社會に送り出される卒業生の數は十萬を以て數へられ本年三月の卒業生だけでも十三萬と稱せられてゐるが財界不況に祟られその中職に就くものは僅かに一部分に過ぎず大部分は路頭に迷つてゐる有樣である、かく每年インテリの失業者を出し、而もこれ等の失業者は增加するのみで從つて就職難は逐年激烈となり由々しき社會問題化して行くので我政府當局その他に於ても之が救濟のため種々對策を講じてゐる、かうした不況に喘ぐインテリ・ルンペンは生きんがために社會の如何なる方面にでも活路を求めてゐる、その職業戰線は銃火を交へてゐる戰線にも等しい眞劍さで命がけの努力である、かくの如く內地における不況のドン底に喘いでゐる彼等は先づ新興の滿洲に目をつけ吾も吾もと滿洲に流れこむが奉天における各方面の現狀を覗いて見ると就職群の怒濤で之が整理に忙殺されてゐる

卽ち滿洲國側就職希望者が非常に多く省公署では百餘の履歷書が提出されてゐる外內地各學校から直接卒業生賣込みを運動してゐる有樣である、前途多忙な勸業公司では五十名の新採用をなすが就職希望者が約百名に上りその他醫大、奉天驛、毛織會社等履歷書の山をなしてゐるが希望者の大部分は就職出來ない狀態である

殊に無鐵砲なのは滿洲へ行つたらどうにかなるであらうとの輕率な考へで來滿したもの、思ふ仕事はなく結局縣人、知人等をたよつて迷惑をかけてゐる奉天では是等に對し面倒を見て與へたものはなくその中所持金は全部使ひ果して奉天にゐることも出來ず歸らうには歸られず警察へ泣きつくやうな自ら悲劇を演じてゐるものもある

佐藤良治博士赴任

【本溪湖】當地滿鐵醫院長佐藤良治博士は今回瓦房店へ榮轉されることになりたるが氏の離溪を惜みたる多數有志は二十三日午後五時より料亭玉屋にて盛大なる別離の宴を催した

立派な最期
隱岐參事官一行遭難の模樣
建國祭の祝宴場で亂射さる
岡田猛馬氏語る

【ハルビン】去る三月一日夜虎林に於て遭難した隱岐參事官、佐藤指導官の最後を飾る當時の模樣が判明した、隱岐氏は去二月十四日岡田猛馬氏に宛て吾々は既に死を決して任地に赴いた以上今後の行動を注視してくれと悲壯な覺悟を書き送つたがその最期は極めて立派なものであつた、左は岡田猛馬氏の談

隱岐君は上田市の生れで嚴父や夫人は京城にゐる、在滿二十年非常な支那通である、皇軍の東部線出動當時暫く宣撫官として活動しその後虎林縣參事官として赴任することになつた、二月一日隱岐君は佐藤指導官、王屬官、通譯露人アフメット外滿人一名と共に密山を出發することゝなつたが同行する豫定であつた密山守備隊が突然熱河出動を命ぜられたので松野尾隊長は極力引き止めたが同君等は死は素より覺悟の上だが密山守備隊の引揚前に出發した方が途中安全だとて豫定を早めて出發二月三日正午虎林に到着、直ちに政治工作に着手した、同地には七名の煙匪卽ち阿片の問屋をしながら匪賊的行爲を爲す武力團體がゐて李宋山、高玉山の兩頭目が相反目してゐたが之等を懷柔せねば縣政は行はれないとの斷案を下し李を警察隊長に、高を中隊長にした、處が高は之に大いに不滿であつたらしい、三月一日李は部下を率ゐ北方百六十キロの地點に匪賊討伐に赴いた、當日は建國祭につき一同商總會で祝杯を舉げ夜に入つたが午後九時頃高玉山は部下約二十名を率ゐ會場に侵入し一齊射擊を浴せた、隱岐、佐藤兩氏はピストルを以つて應戰したが衆寡敵せず隱岐氏は十數彈を受けて卽死し佐藤氏も續いて倒れアフメットも卽死、王屬官は大腿部に貫通銃創を受けた、事變後縣民は兩氏の死を惜み賊の目をぬすんで死體を某處に安置してゐる、自分は隱岐君遭難の第一報以來遺族の嚴父宛に通信してゐたが嚴父からは左の通りの手紙來る

……の御手紙及電報に依り太郎生存は見込無之候が勿論覺悟仕居候……國家の爲め多少なりと御役に立ち候へばこの上なき次第、本人もさぞかし滿足致可居候、又夫人からも同樣覺悟の手紙を寄せられせめて何品なりと遺品となるべきものを送つてくれと言つて來てゐる、お家族のこの立派な態度には吾々一同感激してゐる（寫眞は隱岐氏）

競馬場設置の贊否 鐵嶺に機運

【鐵嶺】昨年來全滿各地に競馬熱勃興して沿線主要都市には殆ど競馬場の設置を見たるが獨り鐵嶺のみは未だ競馬場の設置なく取殘された感があつたが、最近產馬改良の見地からしても鐵嶺に競馬場を設置して大いに優秀馬匹を世に出すべしとし競馬問題が擡頭しつゝあり、併し一部には其の反對意見もあるので贊否何れが多きか、若し贊成者多ければ競馬場

榮えの傳達式
鐵嶺守備隊の勞苦に畏し・御下賜の煙草

【鐵嶺】畏きあたりより鐵嶺在鄕軍人並に義勇團員が事變に際し鐵嶺警備の任にあたりたる其勞苦を思召されて特に御下賜相成りたる御紋章入御煙草は二十六日午前十時より小學校講堂で傳達式を擧行した、折柄の降雨で道路泥濘を極めたるも皇恩に感動せる拜受者多數出席人員點呼の後在鄕軍人六十四名、義勇團員百十一名後援會員三十餘名整列し、河村鄕軍分會長、前田義勇團長より皇恩の優渥なると拜受の御煙草取扱ひに就ての注意あり、鄕軍代表松尾澄一義勇團代表西尾信後援會代表齋藤義也氏全員を代理して拜受更に代表者より各員に傳達して十一時式を終つた

座談會や講演會で滿洲國の實狀紹介
新京商業見學團出發

【新京】新京商業學校の恒例內地見學旅行は二十八日午後十時新京發列車で保津、今江兩教諭が五年生六十三名を引率し出發する筈であるが今年は特に講演班寫眞班等を組織特に新興滿洲國の實狀の紹介に努めることゝなり、四月十二日には講演班が大阪中央放送局から「滿洲國と我等の覺悟」と題し堂々獅子吼することゝ又內地中等學校と座談會を開催すること、一方寫眞班は十六ミリ撮影機により逐一一行の旅行狀況を納める等新しい計畫を有つてゐる、尙一行の旅程は大略左の如くである

三月二十八日新京發奉天、京城釜山經由四月一日下關着、同二三、四の三日間京都、奈良見學五日伊勢神宮參拜、七日箱根見物、八、九、十の三日間東京滯在、十一日名古屋見學、十二、十三兩日大阪、神戶見學、十四別府、十五日小倉、十六日門司發、十八日大連着、十九日新京歸着

日滿俱樂部設置の提唱
商工會議所を中心に近く鐵嶺に具體化か

【鐵嶺】鐵嶺は事變前に於ても日支の融和頗る緊密なものがあつたが時變後滿洲國獨立以來は更に一層の親密を加へてゐるので日滿俱樂部設置が提唱されつゝあり、日滿官民間にも贊成說多き爲め近く商工會議所が中心となつて俱樂部設立運動に着手する筈である、建物は元滿銀の建物をこれに充てるが最も可能性ありと言はれてゐる

體育ボール練習を開始

【新京】永い冬に窮屈な室內に閉ぢ籠められてゐた新京人も近頃めつきり春らしい陽氣に惠まれ戶外へ〱の憧れに先づ戶外運動の魁けとして新京滿鐵地方事務所では二十八日から同事務所運動場に於て社員の體育ボールの練習を開始することゝなつ

各學校の卒業式

旅順第二小學校

【旅順】旅順第二小學校第二十四回證書授與式は二十五日午前十時から本校講堂において擧行された今期の卒業生は男子四十七名、女子三十九名合計八十六名にて卒業後の志望を見ると旅順中學へ三十二名、旅順高女へ三十二名、大連二中へ一名大連實業へ三名、高等小學へ男子十名、女子五名、內地へ男子一名州外へ女子二名であつた

旅順公學堂

【旅順】旅順公學堂第二十回卒業證書授與式は二十五日午前十時から同學堂講堂において擧行多數來賓父兄參列の下に證書並に賞狀の授與堂長諭告民政署長告辭市長來賓等祝辭等があり目出度く終了したが初等科卒業生は一四六名內優等生一九名特別精勤者二名精勤者一九名女子卒業生三四名內優等生六名、特別精勤者一名、精勤者三名、高等科卒業生一〇五名內男子七九名女子一六名を算し內優等生男子十三名、女子三名、特別精勤者男女共八名、精勤者男女共一六名その他市長賞を受けた者は男子五名女子一名又補習科修了生は男子三十名にて內優等生三名、精勤者六名に市長賞受領者三名あり女子では卒業生八名の內優等生二名あつた、尙卒業後の志望を見ると……

金州各校卒業式

【金州】金州小學校では二十三日午前十時より卒業式を擧行午後六時よりは保護者等が恩師を招待して謝恩會を開いた、また公學堂南金書院では二十四日午前十時より同校講堂に於て卒業式を擧行した

鐵嶺小學校

【鐵嶺】鐵嶺小學校第二十一回卒業式は二十五日午前十時より講堂で擧行、本年度卒業生尋常六年五十七名、高等二年十八名、家政女學校十二名に對し卒業證書を授與し進級生四百餘名に修了證書、品行方正學術優等賞授與、尙尋常一……

新京公學堂卒業式

【新京】新京公學堂第十八回卒業式及日語專修科第一回卒業式は二十六日午前十時より同校講堂に於て日滿來賓、滿洲國父兄及同窓生百五十名餘列席の上盛大に擧行された、卒業生は高等二年卒業四十三名、日語專修科卒業四十二名で小林校長の開式辭後滿洲國々歌の合唱ありて卒業證、表彰狀及金市長寄贈の副賞品を授與、荒木地方事務所長の訓辭、西山文教部總務司長代理、田中領事、金市長等來賓の祝辭、卒業生代表劉天忠君の……

公主嶺小學校卒業式

【公主嶺】公主嶺小學校第二十……回の卒業式は二十五日午前十時に擧行した本年の卒業生は男子……五名女二十二名の計四十七名にて該生の狀況は旅順中學へ二名天中學へ二名新京中學へ四名同業へ四名同高女へ七名大連高女へ二名大連商業へ一名大連……へ一名內地高女へ一名等であつた

流石は新首都エロの氾濫
長春時代に比して約四倍!!激增するカフエー

【新京】新京におけるカフエーの激增とその繁昌は、新開地の發展は先づカフエーからといつた態であることを裏書してゐる、附屬地のボロ〱だつた支那人の家や鮮人の居住してゐた家などは事變以來紅燈明るくレコードの高らかな音が流れるカフエーや料理店街に急變し長春時代の面影は吹消されて終つた、殆どが獨身者といつた新京の建設時代だカフエーのエロ味が極端に發展するのも當然だらう、事變前長春時代の田舍カフエーは五軒に過ぎなかつた、それが事變の突發後昨年三月は十軒の倍になり本年の三月は二十軒卽ち長春時代の四倍といふ激增振りである、それでも家屋拂底の折柄ではありカフエー向きといつた家の一軒もない新京のことで大連や奉天の樣な豪華版のカフエーは出現する筈もない間に合せの田舍カフエーだが、今日の滿洲は何もかも新京であらねばならぬ空ツ景氣に引ずられてか女給だけは東京大阪方面の本格的エロ仕込みに連、奉天等の滿洲ツ兒、それにて何れだけの新市街がお目見えするか知らぬが豪華版カフエーに人が赤い灯、青い灯を求めての……のはこれからであらう

春を待ちかねて押寄せる視察團
二在鄕軍人會申込

【吉林】春……押寄せる視察團誰しも豫想する處だが當局では豫想以上に多數の來吉が豫想されて居る案內の急がしさ送迎の頻繁さ、吉林驛も大混雜を來すであらう、滿洲國の建國成りて以來治安の恢復王道樂土の殿堂今此處に初めての活動期である吉會線の開通も又一方の發展期だ裏日本を控りて雪崩込む視察團新京を中心、吉林を中心に吉敦沿線、吉會沿線に集ふ目は實に大なるものであるが旅館は早くから組合組織をして視察團の來吉を待つて居る最近早くも在鄕軍人會の二視察團が來吉の申込みがあつたが本年の視察團トップだ、四月五日の植樹節當日漁順在鄕軍人視察團約二十三名、又內地からは在鄕將校視察團約二十六名四月六日頃來吉の旨通知があつた

安東驛の發着時間
四月一日實施

【安東】四月一日からいよ〱安奉線、朝鮮線のスピードアップで運轉時間が大改正されるので安東驛では二十四日各關係者集合して改正ダイヤに基く運轉上の打合せをなした、本來なら……こんなダイヤ改正には少くとも……ケ月位前から豫告があり十分の準備期間があるべきであるが、今回は種々の都合でや、遲れて關係者は目下準備に忙殺されてゐる、ダイヤに依る客車の安東發着時は次の如くである

下り　△五時五十分着、七時發奉天行（三等）△六時十分着、七時發奉天行（各等）九時十五分發鷄冠山行（三等）△十二時十五分發奉天行（三等）△十四時三十五分發鷄冠山行（三等）△十六時十分發、十六時五十分發（急行）奉天行（各等）△二十時着、二十時五十分發奉天行（各等）

上り　△七時十五分着、八時〇五分發釜山行（各等）△十二時二十……發定州行（三等）△十二時……分着、十三時發（急行）釜山行（二、三等）△十五時五十分發定州行（三等）△十七時三十分着……三十分着、二十二時十分發……行（各等）

北滿の自動車運輸
車體數は急激に增加
ハルビン商工會議所調査

【ハルビン】北滿に於ける自動車運輸業は最近匪賊の橫行に依つて大いに發達を阻害されたが爾來數年來北滿地方の自動車臺數は急激に增加し益々發展する傾向である、ハルビン市中に於ける自動車臺數は今の處緩和狀態と言はれてゐるが地方交通に於ける自動車の需要は匪賊の一掃されると共に極めて急速度に增大しよう、一般に一年中夏季數ケ月は地方に依つて運輸不能の處もあるが各季七ケ月は全く自由自在に運轉するを得て當業者の多くは一定區間を定期運轉せずに客や荷主の需めに應じて運轉する幼稚な時代である

◇

北滿地方における自動車の運行は特に自動車道路がある譯でなく普通の街道や田舍道を運行するもので將來滿洲國の自動車道路完成の曉にはその發達目ざましいものがあらふ、今自動車運轉可能の道路を大別すると

一、東支鐵道を中心にして隣接地方に向け設けられたもので東支各驛との連絡道路

二、東支鐵道に雁行して設けられてゐるもの

三、松花江に沿ふ低地の道路で北滿に於いては奧地との連絡道路として甚だ重要な役割を演じてゐる

而して以上の內東支鐵道との連絡道路として主要なものは滿洲里、ハイラル、チチハル、安達、ハルビン、一面坡、愛河、ボクラニチナヤから奧地に向つてゐるもので外に滿洲里から內外蒙古に通ずる自動車道路がある然し今の處外蒙への旅行は杜絕してゐる、又同地からコロンバイルとソウエートとの境三河地方へ通ずる道路はロシア人の大部落があるので交通至つて頻繁である、尙各主要驛から奧地への巨離を示せば左の通り（單位哩）

◇チチハルより　嫩江 一四六　景星鎭 五三　拜泉 一二〇　洮安 一八八

◇安達から　拜泉 一〇〇　青崗 四六　三通 四〇　望奎 八〇　海倫 一三〇

特に注目されてゐるのは呼海鐵道の完成により同線各驛と東支各驛との間の交通が益々頻繁となることで今後同方面の自動車の利用は激增しよう

◇

東支に雁行するもので最も著名なものはハルビン、新京間街道であるがこは自動車道路として完全なもの且ハルビンから特產物を積んで南下し歸路輸入品を輸送する便があるので出廻最盛期には東支が特別の割引をしない限り鐵道と競爭して充分引き合ふ、尤も道路と同樣荷馬車が强敵であるがこは費用の嵩む結果ではなく統制が缺けてゐるためである

◇

松花江下流方面とハルビンとを結ぶ交通路は最重要な幹線で現に大同商會其他が營業してゐるが同方面沿岸の特產出廻りの九割はハルビンに向けられ一割だけが下航して沿海州方面に向ふのであるからこの間の交通が益々頻繁となるこの夏季の船舶に平行して冬季の自動車交通は最も重要視されてゐる、ハルビン東部方面は山岳地帶の爲めあまり發達してゐないが唯海林寧古塔間自動車道路は最も完全なもので同區間は資本十萬元の滿人經營の自動車會社が定期運轉をしてゐる

◇

要するに北滿に於ける自動車交通は匪賊橫行の爲め一時頓挫したが再び復活し極めて不完全な道路であるに拘らず車體數は急激に增加しつゝあり今後匪賊の掃蕩と道路の完成とに依り他の何れの地方より急速な進步を見せよう

讀者慰安 講演と映畫の夕

一、巡映日時　新京 三月廿八日　奉天 廿九日　撫順 三十日　安東 卅一日　午後七時

一、講演者　熱河從軍特派員 五百旗頭佐一

一、映畫　熱河討伐二卷、ガンジユール三卷

一、會場　新京 西廣場小學校　奉天 春日小學校　安東 公會堂　撫順は追て發表

一、會費　無料

主催 滿洲日報社　新京、奉天、撫順、安東各支社、支局、販賣店

列車妨害 何ら事故なし

商工業者の視察頻り 鞍山目ざし

旅順高公附屬公學堂

撫順放送

各地片々

★榮養常識

素人の陷り易い 肝油への認識不足

◇重大な缺點を無視するな◇

最近醫學界の傾向は治療醫學から豫防醫學への一大飛躍です、病氣を治すことよりもまづ病氣に罹らぬ研究です、この傾向は必然的に榮養問題に對する熱烈な關心となつて來ました。ところが皮肉な事には榮養問題が旺んに論ぜられる一面には一知半解の素人が多くなり、認識不足の危險が孕んで來たことであります。

たとへば肝油に對する一般人の認識は果して正しいものであるかどうか、言ふ迄もなく肝油の有効成分はヴイタミンA及びDです。その他の夾雜物は無効有害なるものです。ところが肝心のヴイタミンA及びDの含有量が世人の期待する程豐富に含有されてゐる肝油が存在するか否か、よし存在したとしても肝油それ自體の副作用のためにその大部分は吸收されないといふ欠陷をどうするか。

又肝油の一大缺點たる飲用に堪へざる紛々たる臭味と不純分子による恐るしき胃腸障害、下痢等の副作用を完全に除去したものがあるかどうか、殘念ながら現在の肝油製造技術を以てしてそれは絶對に不可能といふの外ありません。肝油の連用が榮養學上多くの疑問を投げてゐるのはかうした理由に基くので、肝油が此上もない榮養素であるかの如き考へは素人の重大な勘違ひです。

しかし乍肝油が若干にもせよ含有してゐるヴイタミンA及びDは人體構成上必須の榮養素で之無くして人體の健康は保證されません、此處に於て若し肝油中より無効有害なる一切の不純分子を排除し、その有効成分即ちヴイタミンA及びDを完全に抽出することに成功したものがあるなら、それこそ眞に得難き貴重なる榮養素といふも過言でないと思はれますが、理化學研究所の創見にかゝる理研ヴイタミンAが即ちそれです。

理研ヴイタミンA（學名ビオステリン）は肝油の約一千倍に達するヴイタミンA及びDを含有して居ります、のみならず一切の不純物夾雜物を除去してありますから、忌むべき惡臭や副作用や胃腸障害が全然認められません。しかも消化力を要せず直ちに腸壁から吸收されて榮養效果を發揮する爲に胃腸の負擔は實に輕微で、いかな虛弱者や婦人小兒も安心して連用することが可能であります、つまり勞せずして榮養を吸收し、衰弱を回復し、血となり肉と化し、發育、成長を促し、力と健康の源泉となるのです。

以上の結論として申上げますと、肝油はたとへば若干の黄金を含んだ鑛石であり、理研ヴイタミンAは黄金それ自身であるのです。その純粹さに於て、從つて其の榮養效果に於て肝油と理研ヴイタミンAが問題にならないのは當然です。

＊　＊　＊

科學小話

太陽光線中の紫外線は一般に健康に對して害毒のあることが認められてゐますが面白いことにはこの光線が人體そのものには大變な有効なヴイタミンDを放射するのです。よく田舍の子供が粗食に甘んじ乍都會の兒童より强健なのは實にこの日光のお蔭なのです。ところが「理研ヴイタミンA」のなかにはこのヴイタミンDがかなり多量に含有されてゐるのでこれをのむと丁度日光浴をふんだんにやつてゐるのと同樣の効果があるのですから、科學の力も偉大なものぢやありませんか。

母よまづ健かなれ

生れ出づる愛兒の爲に

產前產後の榮養問題

小供は家の寶國の寶、親としてその健かな發育を望まぬ方はありませんが、殊に小供が弱かつたり、榮養が不足して發育が遲れたりすると親御様の御心配は一通りではございません。しかしさうした小供を生まぬやうに妊娠中から十分な注意を拂ふ母親は或は非常に少いのではないでしようか。

☆

勿論妊娠中からだの動かし方とか心の持ち方についてはよく婦人雜誌などの知識を云々されてゐる方を見受けますが、肝心の母體の榮養についてはあまりに放任主義であるやうに思はれます。

こんなことでどうして丈夫な子供が生れませうか、それは望んでも決して得られないことです。

☆

妊娠中は母體自身の榮養と胎兒の榮養と兩方面からの榮養素を必要とするのですから自然多食するやうになりますが、それで胎兒の榮養が完全とは決して言ひ得ないのです。それは吾々の日常食のなかに非常に不足してゐる榮養素があるからです、主としてヴイタミンAであります。

☆

ですから妊娠後には力めてヴイタミンAを多く攝らなければなりません、ヴイタミンAが母體及び胎兒の榮養狀態を支配する力はかなり大きなものです。かうして母體の榮養が佳良であれば從つて生れて來る愛兒も榮養の充實した丈夫な立派な子供になることはあまりに當然な話です。

母よまづ健かなれ愛兒のために私達は聲を大にして叫びたいのです。

☆

因にヴイタミンAを攝る方法には肝油を連用するとか、理研ヴイタミンAを服用することが最も簡單で有効ですが、肝油には惡臭と副作用が強く胃腸を害するばかりでなく、ヴイタミンAの含有量も理研ヴイタミンAに比べると僅かに千分の一しかありませんから、どうしてもヴイタミンAの補給には「理研ヴイタミンA」でなければいけないといふのが今日の榮養學上の定說であります。

精力のSOS

四十歳前後に來る疲勞感

過激な運動をしたり、繁雜な事務に追はれて疲勞するのは當然のことですがよくロクに仕事もしないでゐて疲れを覺える人が多いものです。殊に四十歳前後の人で生理的に老衰する歳でもあるまいに始終疲勞を訴へる人が決して少くありません。かういふ人は精力的にも早老の傾向があり、神經質でインテリ階級が主です。

簡單に考へると疲勞感なんて單に肉體の表面的な現像に過ぎません、しかし四十そこそこでそんなに疲勞を感ずるなどは甚だ不自然です。そこには何等かの大きな隱れた原因がある筈です、一口に言へば精力の減退です、從つて概ね寒がり屋です。

かうした疲勞衰弱は榮養を充實せしめることで割合手輕に解消することが出來るものです。特に細胞の活力を高め、體力を補强するヴイタミンAの攝取が有効です、たとへば理研ヴイタミンAなどはこの疲勞衰弱を覺え易い人に最適の榮養素です。

美の懸賞

皆様へ林長二郎が心をこめておたのしみに選びたし

桐生お召五百反進呈

誘惑される良人

良人の癖の素探し

配役

會社員上原進　林長二郎

同妻　桐江　井上久榮

その友初子　千早晶子

第一景　良人の知らぬ友達

早いものです、淑女型の桐江サンが、野球の名バッターで若い女性達の人氣の中心だつたあの上原君と奈良で盛大な結婚式を擧げてから、もうかれこれ一年ご近くなるのです。處が意外なことに上原夫婦の仲が何處かシックリしないつて事を桐江夫人の母から聞いた初子孃、何さま親友の一大事とばかり久方振の上京、第一日に上原家へ訪れたのです。

「あらア、初ちやん……まあア、隨分、だしぬけね、でもようこそ……私眞に嬉しいわ……」

「まあ〜〜桐ちやん、一寸の間に、いゝ御寮人サンにならはつたこと……」

此時です。桐江夫人の胸中に、初子孃がまだ上原とは一面識もないのを幸ひ、ふと、結婚後の惱の素を探究して見る案が浮んだのです。流石に學校時代から頭がハッキリしてゐるだけのことはあります。

第二景　愛の測量

「ね、初ちやん、顏を見ると、直ぐで、何だけど、私の賴むこと何でも聞いて呉れるウ?」

「え、え、私!桐ちやんの爲なら、何でも賴まれてあげまつせホホ」

良人の癖!

「あのう、ね、初ちやん、何だか…私話すの變だけど、あのう、上原のがね變な癖があるのよ……」

「アラ何な癖だんね、變なつて」

「ホホ、別に他人樣に嚙みついたりなんかするのぢやないのよホホ……良人の癖に氣がついた、そも〜〜は結婚初夜を甲子園ホテルで明して、大阪へ出かける時なの、ホテルの入口で、ちようど、初ちやんあなたの樣なスマート●●●なお孃樣とすれ違つた時なの……上原のが何だかポカ●●ンとしてゐるの、私!變だなと思つて良人の顏を見たら、何でせう、とても變なの、小鼻を膨げてクン〜〜云わしてんのよ……ホホ、」

胸のこだわりを語る快感からか、桐江夫人だん〜〜朗になつて來ます

「夫れや變だんなアー……でもその時だけ?」

「いゝえ何處へ行つても、そうなの、そんな時私!とても憂鬱なの……」

夫婦仲違ひの原因がとても變つてゐます

「で、ね、初ちやん、あなた、上原を誘惑して見て呉れない……眞にぢやなくてよホホ結局良人の癖の素をつきとめてもらひたいの、引受て呉れるわね……よくつて?」

桐江夫人なか〜〜壓力を用ひます

「ホホ私……學校で、そんな事敎わらへんのどすもの、夫にそんなことして上原サン眞に好きにならはつたら大變どすわ、ホホ」

でも友情に厚い初子さん結局この大役を果すことになつて、兩君ですぐプ。。。ランをきめて實行にかゝりました

第三景　電話で誘惑「A」「B」

上原サーン御婦人の方からお電話よーッ

會社の交換手、些か拓け氣味です

「ハ、ハア〜〜僕ウ僕、上原ですが、え、あなた、どなた?、う、何かお間違ひぢやありません?……え何ですつて慶應の野球選手時代熱烈なファンだつたつて、え、何、それが何かしたのですか……」

「ホホ、とにかく妾!一寸お目にかかりたいのです、銀座のコロンバン●●●●まで來ておくれやすな、ね、いいでつしやろ……」

「何ですか、御用事は、え、僕…知らない御婦人には斷然お目にかからないのですから」

意外に上原の返事が強硬なので、根がお孃樣です、初子孃……さいなら……も言はずに放々の態で電話を切つてしまつたのです。

第四景　ウインクの効果か?

電話の誘惑で失敗した初子孃寫眞で見覺えの上原とうまく乘合自動車に同乘します

そして初子孃の自然美が乘客の目を樂ませ初めました、勇敢、ほんとに最大級の友情發露か、初子孃上原君へ見事なウ●●●インクを初めました

上原君の鼻は今や最大限に擴大されて彼氏とう〜〜特有の癖を發揮し初めました

その結果上原君をバスから途中下車さしてしまいます、初子孃のウイ●●●ンク果して効果的だつたからでせうか、そうとすれば桐江夫人には悲しむべき事態です

第五景　銀座の鋪道

何に心ひかれてか、上原君今しも初子孃と宵の銀座を樂しげに步を運んでゐます

「あなた、やつぱし上原樣でつしやろ、私存じてまんね、私こんな嬉しい事おまへんわ」

で初子孃とても勇敢に、しかし、そつと吾上原君の手を握りに行きます

誘惑もいよ〜〜本筋にはいりました

何處かです、

「貴女!何なさるのですか、ヤツ先刻會社へ變な電話したのも貴女ですな、實に怪るべしですなア……僕!是で失敬しますよ……」

初子孃またも見事に失敗しました、でも彼女はいそ〜〜と參謀本部?(桐江が待てゐる)へ引揚て行きます

第六景　銀座喫茶店

先刻から、冷たくなつた紅茶をすすりながら變にいら〜〜した、素振で人待してゐるのがたれあらう上原夫人桐江サンです

「桐ちやんとても待たはつたやろホホ」

初子孃のニコ〜〜顏見て桐江夫人とてもホツトした樣子です。

「何でした、やはり癖がでまして?」

「聞きしに勝るやわ、でも桐ちやん、安心してよろしおますわ……私!あなたの言わはつた通り手を握りにいつたのやわ……ああ恥かし……そして、いやつて跳振られましてん、ホホ……だから上原サンの癖は他處の女の方に目うつりするからとは絕對違いまつせ

上原君を魅惑したのは?

桐江夫人は初子孃の話を聞きつつ、初子孃の如何にも生々とした地肌美に見惚てゐました、丁度、此時ですとても甘いよい芳香が漂よつてゐるのに氣がつきました」

『それで妾眞!に安心しましたわ、で、ね、初ちやん、話は違けど、あなた、とても甘い良い芳香がするのね、何な香水使つてんの』

『あらア香水なんて使つてへんわ、あ、そう此甘い香でつしやろう是マスター**バニシング**クリームの匂だんが、とても、**サラ**つとして氣持がよろしをまんな!マスター**水白粉**の新肌色化粧下には一等だつせ……』

『アラそう…夫に何して地肌がそんなに生々としてゐるの、眞にお美白よ…』

『そう、あ、そうやわ、是ね、私!今途中で買つたんやけど、此マスター**コールド**クリームとても良しおまつせ、寢む時、朝の化粧前なさに何時も使つてまんね、この**コールド**のお蔭でこんなに艷々した肌になつたんやわ……』

癖の素發見!

『ね、初ちやん私!今やつと上原の癖の素が判つたわ』

『そう、何てつしやろ』

『ホホ、そうらね、今でも初ちやんの肌から匂つてる……マスター**バニシング**の甘い芳香、ね、その香が、不思議に良人の癖のでる時にきつと漂よつてるわよ、そして上原のが見惚るやうな方は、みな、初ちやんの**地肌のやうに生々して**、お化粧も自然よ!』

『あらアぢや上原樣の癖の素は結局マスターの**バニシング**と**コールド**クリームつてことになりまんなア…』

懸賞課題

新妻をもらつて間もない**會社員上原**(林長二郎演)變にとると**エロ**味のある癖があります、それが彼氏の愛妻**桐江**サンの惱だつたのです。でも友情厚い**初子**孃は**桐江夫人**のために奮闘して遂に**上原君の癖の素**をつきとめます、題して『誘惑される良人』の本文を御覽になれば**スグ**解ります、面白い懸賞です、御應募下さい。

答へ方　マスター**バニシング**クリームか**コールド**クリームの空箱のうらへ**上原君の癖の素**と**新聞名**を明記して開封で二錢切手を貼てお出し下さい。正解者のうち公平に抽籤して長二郎好『**桐生お召**』各壹反宛**五百名へ**進呈

賞品　抽籤漏の方全部に**ブロマイド一枚**宛進呈

期日　五月十日に締切り主婦之友、婦人俱樂部、婦女界、婦人公論の七月號誌上で當籤者發表します

宛名　東京市麻布霞町尙美堂懸賞係

マスタークリーム

バニシング

美の生命線を守り育てる

▲バニシング　大・五十三錢　中・三十三錢

▲コールド　大・五十五錢　中・三十八錢

コールド マスタークリーム

海と空と (144)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

事件(十二)

出て來た谷を見て土屋は思はず「やあ」と叫んだ。矢張さうだつた。電話一三七番を調べて番地と姓名を知つた時、谷達也とはあの谷ではないかと思ひながら、高梁の夜道を不安に導かれて來たのだつた。

「よう、これは」

さ、ぞてらを着込んでゐた谷も云つた。彼等は襖を通じて中學時代にはよく顏を合してゐた間だつた。

「珍しい。どうぞ―」

氣持よく微笑を滿面に浮べてスリツパを出したりする谷に引きいれられて、土屋もすつかり心安い氣持で靴を脫いだ。

谷は土屋を書齋に通した。書齋には煖爐が勢ひよく燃えてすつかり快く暖まつてゐた。土屋は凍えてゐた手を早速煖爐の傍にかざしながら、寒かつた肩をぞく〳〵と窄めた。

「寒さうだれ、これでも着ませんか」

さう云つて谷は自分の着てゐた正子から送つて來たばかりのどてらを土屋に着せかけた。土屋は遠慮なくそれを受けて冷たくなつてゐる身體を包んだ。

「まあかけ給へ―」

下婢にコーヒーを命じて戻つて來た谷はさう云つて、土屋を椅子へ落着かせた。

「暫くですね。よく朝日奈から噂を聞いたりしてゐたんですがね」

「僕はちつとも知らなかつたですよ。驚きましたね、貴方が旅順にゐる事さへ知らなかつたんですからね」

「それぢやどうして訪れて來たんです」

「それが、電話番號からなんですよ。まづもう久濶の挨拶なんかより、その話ですがね」

「ええ、どうぞ」

土屋は暫く言葉をまさめやうとして話し出す前の沈默に落ちた。急にしいんとした。背後に山を負ふた高梁の冬の夜は耳にしみるやうな靜寂だつた。低い電燈の影を受けて二人の煖爐を挾んで對し合つた姿は繪のやうな明暗に描き出されてゐた。

やがて土屋は谷に信頼し切つた氣持で事の一切を語り始めた。土屋自身に譯の解つてゐないだけに、屢々低徊しながら、ボールの事、逸見の事、殺人事件の模樣までがすつかり話されるには相當長い時間を要したのだつた。

谷は緊張した廣い額に時々眉を寄せて何かをまさめやうとしながら、一言も口を挾まず聞いてゐた。土屋が默ると無言の視線で先を促すのだつた。

「…………と云ふ譯で此處の電話を唯一のたよりにしてやつて來たんですがね」

「ふうん」

谷は聞き終つた處で、部屋の隅から石炭バケツを持ち出して來て十能に何杯かを煖爐に注いだ。煖爐は再び勢ひよく音を立て始めた。

「その、電話をかけたのは朝日奈なんですがね」

「えつ?」

土屋は愕然と顔をあげた。朝日奈の家出は暢の口ぶりで何か家庭の問題からと推量してゐたので、此れには別に關係がない事と信じ切つてゐる土屋だつた。

「さうですか。ぢや朝日奈は此處にゐるんですか」

「いや、もうゐないんです。行先は朝日奈が知られたくないらしいから云ひませんが。又事實僕にも詳しくは解つてゐないんです」

「で、どんな事情なんです」

「え、まあ」

谷は急きこむ土屋を抑へるやうに悠つくり云ひ始めた。

「突然――その家出した夜なんです――僕の處へやつて來ていきなりの電話なんですがね。僕が呼び出してルーシユへ繼いだ處で彼と代つたんだが、僕は別に聞くつもりもなく聞いてゐた――」

土屋の顏は極度に緊張して來た。

けふの放送

大連 JQAK　三月二十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
▲午後零時十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース
▲午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
▲午後六時　ニユース
▲科學講座(六時三十分)「宇宙線に就いて」大連神明高等女學校大貫正
▲常磐津(一)「千代の友鶴」淨瑠璃藤田夫人、三味線常磐津正美津(二)「白井權八小紫廓の仇夢」淨瑠璃大檢さし松、同常磐津正美津、三味線大檢一葉、同小鈴(三)「花舞臺霞の猿曳」(うつぼ)淨瑠璃小野、同藤田、三味線常磐津正美津、同大檢小鈴
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK　三月二十八日

▲六時三十分(大阪より)「春の野球シーズン序曲」大每主催全國選拔中等學校野球大會茶話會狀況(大阪中央公會堂より中繼)(一)開會の辭、司會者大每事業課長世川憲次郞(二)君ケ代(合唱)(三)挨拶、大每取締役會長城戶元亮(四)十年の思ひ出、和歌山中學校々長奧源次(五)答辭、選手總代臺北中學主將北村忍富(六)奏樂「大會歌」松坂屋音樂隊▲七時「野球ヴアラエテイ」A「ルースも走る」島浦精二B「野球雜談」楠戶頑鐵C「決戰選手のポーズ」伏見直江D食滿南北E「野球小唄」南紀此八▲七時五十五分(東京より)連續講談「水戶黃門道中記」(第二席)田邊南龍

滿日特選碁戰

第十八回　先番 向井一男(四段)　先相先 蒲原繁治(三段)

●六一カの四　○六二カの三
●六三レの十一　○六四ソの十一
●六五ツの十二　○六六リの十四
●六七チの十五　○六八トの十四
●六九への十一　○七十チの十四
●七一ヌの十四　○七二チの十一
●七三への十　○七四チの十
●七五への九　○七六チの八
●七七チの十七　○七八チの十八
●七九トの十八　○八十リの十七

對局者の感想

黑曰く　七一が惡かつた(ルの十三)にそうてゐなければならなかつた
白曰く　七二、七四と打てばどちらかの黑を攻めることになつて面白いようです

—【4】—

滿日俳壇

次回課題「朧月」「遠足」「柳」▲

投稿規定

句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲締切四月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

滿洲日報

三月廿七日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橘本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

聯盟脫退御諮詢案を 樞府全會一致で可決

けふの歷史的御前會議

【東京二十七日發】帝國が從來の聯盟至上主義を一擲して自主的强調外交に向つて邁進せんとする劃期的外交國策を確立すべき重大案件たる聯盟脫退御諮詢案上議の歷史的臨時樞府御前會議は、二十七日午前十一時よりシャンデリア煌々と輝く宮中東溜間で開かれた、樞府及び政府側諸員は午前九時過ぎより續々參內、玉座を中央に、向つて左側玉座近くより倉富議長、二上書記官長以下各書記官、政府側の說明員たる黑崎法制局長官、村瀨第二部長、有田外務次官、松田條約局長、谷亞細亞局長、齋藤首相以下全閣僚の順序で、又反對側には平沼副議長を始め各顧問官が馬蹄形に所定の椅子に着席する、かくて定刻、天皇陛下には陸軍樣式御禮裝を召され、倉富議長、二上翰長の御先導で諸員最敬禮裡に中央玉座に着御遊ばされるや、倉富議長開會を宣し

一、國際聯盟脫退に關する措置案（聯盟を脫退すべきか否かの極めて簡單なもので、なほ通告文は審議上の參考資料にして御諮詢案でない）

を上程、平沼審査委員長委員會の經過結果を約二十分間に亘り報告を終つて、各顧問官と政府當局間に質問應答並びに意見の開陳があつたが、此間畏くも、天皇陛下には御熱心に議事を聞召された、斯くて倉富議長採決を起立に問ふた結果、各顧問官、各閣僚共起立し、全會一致審査委員會承認通り聯盟脫退然るべき旨を可決確定し、茲に未曾有の歷史的御前會議は散會を告げ、天皇陛下には入御遊ばされた

總長宛に通告文電送 同時に中外に聲明を發す

【東京二十七日發】聯盟脫退御諮詢案は二十七日樞府御前會議で可決されたので、倉富議長は散會後直に文書を以て樞府の決定意見を上奏の結果、午後政府にこれを御下渡しあらせられるを俟ち午後二時より緊急閣議を開き齋藤首相以下各閣僚これに副署し、而して脫退通告文發送と同時に中外に發表する聲明書を決定の上、齋藤首相、內田外相は直に參內、右閣議決定の脫退通告文聲明書を上奏御裁可を仰ぎ、午後三時內田外相は聯盟事務總長ドラモンド氏宛に脫退通告文を電送すると共に、齋藤首相は聲明書を官報號外を以て發表する段取りで、斯くてヴエルサイユ平和條約により聯盟組織に參畫以來十數年間世界平和に絕大なる努力を爲し來れる帝國は、滿洲事變を契機として列國の認識不足の前に決然袂を分つて聯盟より脫退する事となつた

今後の外交政策基調

【東京二十七日發】聯盟脫退後の我外交政策は既報の如く自主、公明、不屈の三モットーに基調し米露、支三國間の國際關係を整備して極東平和の保持增進相互間の敵對的感情の一掃に最も重點を置くと共に、我經濟外交の充實を圖つて帝國の自立的位地の昂揚に努める事に決定してゐるが、之を個別的に詳述すれば、根本方策は

對滿　滿洲國に對してはその健全なる發達に友國として可能なる限りの援助を與へ相携へて極東政局の安定を圖り、且つ相互の通商關係を整備し日滿經濟關係の統制に努力する

對支　支那に對しては日支滿三國提携して極東の安全を保障し圓滿なる友好關係を確立し得べき日の到來を待望して、暫く支那內政の動向を靜觀し、我より進んで交涉其他積極的動きかけを爲さず、只支那にして事を誤るの甚しきに對しては適時好意的に反省を促すに努め、差當り支那政府が自發的に滿支關係の保障整備に眼醒め日、支滿、三國關係の更生整備の端緒を生ぜんことを期待する

對米　アメリカに對してはスチムソン主義により植ゑつけられた對日嫉視感情を一掃して、極東における我主動的位置を是認し極東及び太平洋平和のために兩國間の局地的諒解を進め經濟的に有無相通じ、軍縮其他不戰的施設につき相互の特殊事態を認識し好意的協力の達成に努力を期する

對露　ロシアに對しては日蘇不侵略條約は未だその時期に非らずと認むるも經濟的提携を尊重し、蘇滿兩國關係を公式化し北滿國境地方の不安を一掃して善隣國として親善政策の徹底を期する

對英　イギリスに對しては東洋における同國特殊權益を尊重し、滿洲國に對する我所信を全幅的に理解させ、同盟以來の友誼を期する

對佛　フランスに對してはイギリス同樣極東における我主動的位地の是認を期す

其他　聯盟其他歐洲各國には歐洲的政治問題には消極的介意を示すに止まるべきも軍縮其他一般平和事業には協力を期す南米、南洋には駐在總領事、領事の增員更迭を行ひ、經濟交通の圓滑各種相互の文化發展を期す

政友議員總會

【東京二十六日發】政友會は議會終了と同時に本部役員の任期滿了するので二十八日午後二時より本部に議員總會を開き總務、幹事長幹事の改選を爲し同時に總裁より演說あり總裁の招宴ある豫定

日支交涉の時期未し

支那本土問題は英と提携必要

けさ入京の 有吉駐支公使語る

【東京二十七日發】對支政策重要打合せのため歸朝した駐支公使有吉明氏は有田次官以下多數の出迎へを受け廿七日午前九時東京驛着歸朝したが、對支政策につき語る

往復三週間の豫定だが、それより長くなるかも知れぬ、日支直接交涉は未だその時期でない、支那の事態の安定を待つことが必要だ、日本としても靜觀の外ない、又支那にも直接交涉の準備は出來まい、差當り日支關稅協定が五月七日滿期となるが、支那は多分廢棄とするだらうが已むを得まい、しかし協定品目は限られてをり、且つ圓安だから對支貿易の影響はあるまい、排日は揚子江上流地方に行はれてゐるが、上海だけは排日取締が勵行されてゐる、蔣介石と共產軍の妥協成立は嘘だ、共產軍は依然支那內政上の問題だが、何れも事實上の土匪軍閥だ、支那本部の問題については列國殊に長江筋を握つてゐるイギリスと對支政策上提携の要あり、ランプソン公使も之を認めてゐる、今後の對支政策は蔣介石の出やうを見てから確立すればよい

聯盟の關心

脫退通告に對する

【ジュネーヴ二十六日發】帝國政府の聯盟脫退も目睫の間に迫つたが、聯盟脫退は本國政府より事務總長ドラモンド氏宛直接電報で之を通告し同時に同文電報をパリの帝國聯盟事務局に送り、帝國事務局より更に通告文を確認する文章を聯盟に提出する筈である、聯盟では通告文を受取り次第ドラモンド氏の名で通告接受の旨を帝國政府に電報し、同時に各聯盟に日本の通告文の寫しを送附の手筈になつてゐるが、脫退通告に對する聯盟方面の興味の中心は

一、脫退理由書に如何なる言葉を使用するか
二、日本は將來も絕對に聯盟に復歸しない決意を表明するか
三、或は聯盟が考へ直す時には再び聯盟に復歸することを仄めかすか
四、分擔金は如何するか
五、日本は二ケ年の豫告期間中理事國の席をどうするつもりか
六、脫退後も平和事業には協力するといふのはどの程度か

聯盟事務局方面の意見を綜合すると聯盟筋では日本國政府の脫退によつて生ずる諸問題は必要の起つた場合、個々に解決をつけたい希望で此際日本政府が起り得べき凡ゆる問題に對して餘りはつきりした見解を表明し、將來動きが取れぬやうにするのは政治的解決への途を塞ぐもので、日本政府並びに聯盟の双方にとつて不利だと見てゐる

軍縮會議は未だ何等纏まらず

四國協定案の成立はなほ疑問

ハルビン着の 建川軍縮全權談

【ハルビン特電二十七日發】建川軍縮全權はシベリア經由二十七日朝九時ハルビン着、往訪の記者に語る

四國協定問題については歸國の途中新聞でみただけでよく知らぬが、イギリスが軍縮會議をこのまゝ何等の效果なく終れば再び第二の世界戰爭を惹き起すとて各國の意見を融和する方法につき奔走してゐることは事實で、マクドナルド、サイモン氏等が出馬して來たが、その前日に僕は出發したので會へなかつた、現在の空氣はイギリス及び大體これを贊成してゐる諸國とフランス、イタリーの意見とが正面衝突してゐる、ソウエートは例の通り無責任のことばかり言つてゐるし、ドイツ、ハンガリー、オーストリアの舊敵國は軍備の平等を要求してゐる、しかしこれにはフランスは到底承知すまい、從つてマクドナルドがこれらの相反する各國の意見を融和する手腕を揮ひ得るか僕は疑問だと思ふ、軍縮會議は世間では多少纏つたやうにみてゐるが實は何も纏つてゐない、異論なき筈の毒瓦斯でさへ解決しない、その他軍備監督機關問題、大砲やタンクの制限問題も趣旨に異論はないが數字の上になると一致しない、軍縮問題はなかなか一朝一夕には解決すまい（寫眞は建川全權）

光榮の兩將軍

天皇陛下には二十三日午前十時宮中鳳凰の間に出御、齋藤首相、下條賞勳局總裁等侍立の上勳章親授式を行はせられ、井上陸軍大將には旭日大綬章本庄陸軍中將には勳一等瑞寶章を御親授、齋藤首相より勳記を授け、陛下には入御遊ばされた（寫眞は光榮の井上大將（左）と本庄中將、陸相官邸にて宮中退出後）

滿鐵附屬地行政 國家移管論

貴院における 兒玉伯の質問演說（2）

又一面において經濟方面から之を見るならば、八億に增資が出來たら、四億の外債、社債——之を或は內地に求め或は外國に求める場合があるであらう。

先年滿鐵が、アメリカに外債を募集せんとして、アメリカに交涉した——その時に、アメリカの資本家の最も恐れたのは、この附屬地行政であつた。私は考へる。アメリカの如き資本尊重の最も強い國民の頭から見るならば、一營利會社が斯くの如く不生產的事業を永久に遣つてゐるといふ事柄は如何にも不安の念に堪へないのであらうと思ふ。

◇

蓋しこの附屬地行政に、年に少くとも一千四百萬圓の經常費を要してゐる、この附屬地行政こそ滿鐵の財的信用を國際的に失墜して居る唯一の原因になつてゐるのである。これを改めないならば、今後四億の社債を募集せんとする場合において、殊に之を海外に求めんとする際の如き、大なる障碍になるであらうといふ事を私は憂ふるのである。

この意味において、滿鐵の今回の增資をして、その運用を圓滑にして滿鐵の資產を充實せしむる點より見ても、この附屬地行政は速かに國家に移管するの至當なるを感ずるものである。この意味において附屬地行政、殊に下級行政を此際速かに滿鐵より國家に移管するの必要を感ずるが故に、政府にその用意ありや否やを伺つて見たい。

◇

次に今回滿鐵は、從來滿洲國の鐵道の委託經營を受ける事になつたのである。この鐵道の分量からいふならば、正に從來の滿鐵本線に倍加して居るのである。而してその鐵道の內容を見るならば、茲に滿鐵と殆ど因果關係の最も深きものがある。この事情から考へて見るならば、茲に適當なる時期において、滿鐵の組織を一變して、之れを日滿合辦の株式會社にするの用意ありや否やこれも伺つて見たい。

御承知の通り今回新設せられた滿洲航空會社、この航空會社は日滿合辦の事實であつて、而も滿洲國の法人であるのである。

而して我々が考へる滿洲國と我國の設備との間に、最も早く連絡を取らなければならぬのは、通信事業であると思ふのである。この通信事業についても私は恐らく將來日滿合辦の一つの新らしき機關を見出さなければならんといふ機會に到着して居るのではないかと考へて居る。

既に航空、交通において日滿合辦の組織を得、通信事業において又その趣旨を同じくして居るならば、茲に殘されたものは所謂鐵道交通である。この鐵道交通を一團として日滿合辦の一大株式會社にするといふ事柄は、之を財政的方面から見るならば、その資本の增大を來し、その信用を擴大致し、而して新會社の活動力といふものはいよいよ茲に大を加へてその本來の趣旨を貫徹するに一層容易であると、私は思ふのである。又交通行政の上で見るならばこの移管されてゐる所謂委託經營の形を一變して、純然たる株式會社にするならば、その事務運輸を圓滑にならしむる事は申す迄もない。

◇

斯く考へて見るならば、この滿鐵會社は將來適當なる時機においてその組織を一變して、日滿合辦の一大株式會社にする用意ありや否やといふ事を、私は政府に確めて見たい。

蓋し滿洲國に對する所の對策は種々あるであらう。然し私の信ずる所を以てするならば、一面においては、わが權益を確保し、わが義務を誠實に履行すると同時に、飽迄も滿洲國建設の歷史を尊重して、その面目を尊重するといふ事が、蓋し滿洲國に對する親善關係を永久に密接ならしむる根本指導方針と、私は考へて居る。

この意味において、私はこの滿鐵の增資案を議するに先だちて、滿鐵附屬地の行政を國家に移管し、更に適當なる時期において、滿鐵の組織を一變するの用意ありや否やといふ事を政府に確めたいと思ふのである。

松岡代表の 米大統領會見期

【ニューヨーク二十六日發】松岡全權は出淵大使を通じてルーズヴェルト大統領と會見したい希望を通達して置いたが、大統領は喜んで會見する旨二十六日返電を送つて來た、會見は三十一日となる模樣である

大連市豫算 廿七日認可申請

大連市の昭和八年度歳入歳出豫算は二十六日の市會續會に於て既報の通り一部修正あつたのみ市會を通過したので市役所では二十七日直に民政署へ認可申請の手續きを執つた

雄羅線の 工事入札

雄基より羅津をつなぐ雄羅線の入札は豫定のごとく二十七日午前十時、滿鐵建設局において行はれ直に開札、左のごとく決定落札した

▲第一工區（雄基より隧道の途中まで三キロ二百米）—西松組
▲第二工區（羅津より隧道の途中まで九キロ八百米）—鐵道工業會社

即ち第一工區は大林、榊谷、鹿島組等の競爭者があつたが結局西松組に落ちたもので同組は京城に支店を置き朝鮮には發展してゐたが滿鐵の入札には指名も落札も最初である、なほ第二工區の鐵道工業も從來指定されたことはあるが落札したのは最初で、即ち內地側土建請負業者の新顏の進出の顯著なことを示すものである、なほ工事は四月早々着手、昭和十年七月末日までに竣工の豫定で、總工費四百五十萬圓である

社員會新部長

滿鐵社員會昭和八年度の新部長は二十七日正式に左の如く決定を見たが、今回の選任は故障のない部長は出來得る限り重任さする方針で選任されたものである

▲庶務部長江口胤秀▲組織部長（重）板倉眞五▲會計部長小林完一▲宣傳部長（重）中根信愛▲運動部長二宮宗太郎▲修養部長石橋信延▲婦人部長能登博▲調査部長古賀叶▲編輯部長（重）加藤新吉▲共濟部長（重）松浦開地良▲事業部長（重）中根信愛▲相談部長（兼）中根信愛▲消費部長清水豐太郎

石川經調副委員長

滿鐵經濟調査會副委員長石川鐵雄氏は昨年十月以來病氣のため引籠靜養中だつたが全快したので二十七日半年ぶりで出社した、從つて同氏引籠中副委員長代理をしてゐた審査役田所耕耘氏の代理は同日限り解除された

はいかる丸

二十八日午前八時三十分大連港外着豫定

人事

▲櫻井擧氏（遞信局長）赴京中の處二十六日夜歸連
▲岡本誠氏（關東廳海務局長）廿七日「はと」にて新京へ
▲山口昇三郎氏（三菱上海支店員）二十七日出帆長春丸にて赴滬
▲古川達四郎氏（奉天鐵道事務所長）二十七日午前八時着列車で來連ヤマトホテル投宿
▲日下辰太氏（關東廳內務局長）同上歸任
▲大槻滿次郎氏（大連婦人病院長）同上
▲青木信一氏（新京鐵道事務所長）同上來連
▲白井喜一氏（滿鐵々道部庶務課長）同上歸任
▲高柳保太郎氏（デーリーニュース社長）同上
▲栗原鑑司氏（中央試驗所長）同
▲久留島秀三郎氏（鞍山採鑛課長）同九時發はとで離連
▲村上鈑藏氏（理學博士）同上
▲富永能雄氏（鞍山製鐵所長）同
▲羅振玉氏（滿洲國參議）同上
▲谷口吉彥氏（京大助教授）同上
▲八木芳之助氏（同）同上
▲蜷川虎三氏（同）同上
▲村上殿氏（理學博士）同上

婦人子供博 ソ聯邦代表

【東京廿五日發】上野の萬國婦人子供博覽會にソ聯邦代表として參加する教育人民委員兒童教育部長メクシン[illegible]部長チエルニヤフスキーの兩氏は新任大使ユレニエフ氏と同船來朝の筈なりしも都合により一船遲れ二十四日敦賀浦連絡船天草丸で敦賀着廿五日入京した

蝸角

雨か、風か、曇か、晴か、わが政局の前途殆ど豫測を許さず。

◇

「何アに轉ぶよ、いや轉ばぬかも知れぬ」と政友會やきもき。

◇

何しろ達磨さんの一言一句が唯一のバロメーターだけに、この判斷却々難かしいと見える。

◇

「どうせこちらには落ちて來る心配なし、今暫くは轉ばぬやうに…」と民政黨は消極一點張り。

◇

そこで憲政の常道君が呟くことに「俺の行く處は何處だんべい」は尤もらしく。

東天紅（35）

田中純作　林一三畫

時計（十一）

「では、待つて頂戴。すぐ歸つて來るから」

文子の時計を持つて、卓子を離れた晶子は、しかし、そのまゝ事務所には行かなかつた。彼女は、人ごみに隱れて階下に降りると、すぐそこの喫茶店に入つて行つた。それは、專らこのホールの客を當てにした酒場兼用の喫茶室で若いバア・テンダア夫婦だけで、凡てをやつて居るやうな小さい店だつた。ダンスが閉てからの踊子たちと、一夜の歡樂を貪らうとする男たちは、大抵この店で、踊子たちと待ち合せることになつて居るのだ。

「今夜は大さうお早うございますわね。それに、お一人きりでどうなすつたのでございます？」

晶子の顏を見ると、若い女將はすぐ、馴れ馴れしく話しかけた。

「うゝん、また、濟んだのぢやないの。大事な用事はこれからなの。——私に、ウヰスキイ呉れない」

云ひながら、晶子はつかつかと酒賣臺に寄つて行つた。

「ウヰスキイなぞ、お珍しいんですね」と、バア・テンダアが、冷かすやうに言つた。

「それよりもね、あんたに一つ頼むことがあるの。——今夜、これから、女の客を一人連れて來るんだが、あんた、一つ、その女を醉つぱらはして呉れない？」

「へえ、いや、醉つぱらはすのは手前の方の商賣ですが、しかし、その御婦人は、お酒を召し上るんですか？」

「飲まないのよ。だから、そこを巧くやつて、飲ませて呉れつて言ふのよ」

「しかし、そいつは難問題ですね。飲まない方を醉はせるなんてことは」

「だけど、紅茶の中にウヰスキイを入れるとか、アルコールが入つてゐないと言つて、甘いカクテルを飲ませるとかすれば、何でもないぢやないの」

「あゝ、さうですか。それならお安い御用ですが、しかし、そんなことをして好いんですか。あとでその方に叱られたりするんぢやないんですか」

「大丈夫よ。その場限りの惡戲に醉はせてやるんだから」

言ひながら、晶子は、ぐいとウヰスキイを飲んだが、すぐに、あたりの樣子を見廻して、

「此處には時計はなかつたわね」と言つた。

「はア、時計は、商賣柄、置かないことにして居ますが、しかし、時間ならば、この時計が確です」

主人はさう言つて、そばの手提金庫のかげから、小さいニッケル時計を持ち出して來た。

「うゝん、ところが、正確な時計なことがあつては困るのよ。だから、その時計、何處かへ隱して置いてちやうだい」

「あゝ、さうですか。私はまた、正確な時計がなくちやア困るとおつしやるのかと思つたものですから」

「うゝん。今夜は、不正確ならば不正確なほど好いのよ。だから、私のこの時計だつて、少し遲らせて置いてやらうと思ふの」

云ひながら、彼女は、文子の時計を取り出して、手早く二十分ばかりおくらせてしまつた。

「まア、奧樣も隨分お惡戲でいらつしやいますわねえ」

そばから、女將が、呆れたやうに云つたが、晶子の顏には、或る殘忍な歡びの表情が浮んでゐた。

「なに、たまには、こんな狂言がなくちやあ面白くない事よ。——ぢやア、よくつて、頼んだわよ」

云ひながら、五圓紙幣を一枚、主人の前に投げ出すと、晶子はそのまゝ出て行つた。

陣地へ舞下つて 空爆の嵐！爆彈の雨

長城古北口爆撃戰　落合軍曹手記（上）

夢知れぬ冷たい星は明やらぬ大空に青白い光で一ぱいである、午前四時靜かなる兵營に聞ゆるは歩哨の靴音のみ、青黒い巨體に爛かしてる「サーチライト」と飛行場警戒兵の誰何する聲もするどい、冷たい朝だ、寒い風だ、然し機付兵は黙々として出動準備を急いでゐる、彼方の部落からかすかなる鷄の聲もする程に白みかゝつた東天を見る偵察機○臺の出動準備は完了、○○爆彈を腹一ぱい抱き込み前後方の機關銃はたゞ引鐵を引くのを待つのみになつてゐる、午前七時、中隊長自らの出場だ、○機全力を以ての總攻撃、いな爆撃だ、空襲と地上攻撃だ、○日未だ要塞堅く守つて抵抗してゐる敵軍

「一生懸命千萬、今日こそは全滅を！或は總退却をなさしめねばならぬ！」萬里の長城を頼みとする古北口、操縱中尉と軍曹、爆撃は我等が中隊長、小生そして日〇〇〇係り、出動幾度、何時見ても同じ山さ川、消えやらぬ白雪を半面に奇岩、奇勝を下に高さ二千米、風が強いが惡氣流はこの巨體を左右に、上下に、二時間三十分ゆすぶつて熱河の首都承德へ！喇嘛塔がそして離宮が見える、赤い青い屋根も美しく、懐しい故國の風情を想ひ出させる、街はごつた返した人の騷ぎも見える、遙か彼方にひらめく日章旗、あゝ日の丸が……今更に皇軍の威力がツクづく思はれる、天皇陛下の御稜威の宏大さ、神の力だ、そしてあの果敢なる地上部隊の奮戰奮闘の賜物なのだ、と考へる間もなく、承德を去つて、二十分〇〇地を右に往けば谷間の峽路に〇〇部隊の主力が日章旗を先頭に前進して行く、そしてまた、〇〇〇は輸送を終つてか〇〇〇に近い路を續いて後陣へ行く、空、陸、日本の精鋭は躍び立つ、けふの攻撃、敵は天險の要塞を守つて最後の死物狂ひの抵抗をするかも知れぬ…が、此方は魂が違ふぞ、眞赤な血と肉とそして死を知らぬ、陛下股肱の臣なのだぞ「あと一時間、いな三十分できつと汝等のその位置に日章旗を立ててやるから」と叫んでやりたい、左右を見れば○機相前後して目的地へ、別に先陣爭ひをするでもなく唯悠々として天地を壓しつゝ飛ぶ、見渡せば死の街古北口には人影も見えぬ、たゞ河の彼岸を二三飛ぶ樣に逃げて行く敵兵の一群を見る、中隊長殿は何かT中尉に合圖をして居られる、ハツと胸を打つ「愈々來たな！」緊張の一瞬だ、少しの間下を見ればならぬ、と思つて自分受持の計器盤の各「メーター」を見る、指針は規定の度數を指示して居る、投下電池にスヰッチを入れる、OVの電壓のみだ、瞳を凝して見ると、居る、居る、長城の側に、中に、望樓に、山に、谷に、塹壕に、築き上げた陣地に點々として黑い奴等が、白い塊が……長城に籠つて彼等はこの堅固なる陣地を構築して抵抗せんとして居る、最後の防禦が、一條の川を挾んだこの天興の防禦陣地を築いて居るのだ、侮り難き敵軍の抵抗、地上部隊の苦戰の程も偲ばれる、と——呀つ支軍からの攻撃か、火が、煙が、パッとあがつた、高角砲を射撃して居るのか、長城の銃眼から、陣地から、谷から、白い煙が鋭くほとばしる、突然「ドカン！」と不氣味な音が機の胴體に響いた、直ぐ間近に敵の砲彈が爆發したのだ「ふん、生意氣な！」飛行機に向つて射撃か高射砲か？迫撃砲か？だがお前等のその腕前でさゝくものか……と一瞬は思つたが、大事なところに如かず、と考へると直に鳥體を乘出して主翼と胴體を調べて見たが、大丈夫……安心してまた戰況を視察すると、地上は總攻撃開始か、火が見える、煙が幾條か出て居る、支軍は〇〇から攻撃して居るらしい、その命中率着彈點の正確さ、氣味がよい、ざまあ見ろ、だ、我々は悠々として第一回の偵察を遂げ第二旋回を試みた、機は熱したが敵機から突如！黑い物が舞ひ下がつた「あゝ投下だ！」と思ふ刹那、見事な命中だ、第一彈が奴等の頭上に、ブツ突かると眞黑い煙が物凄くあがつた、と同時に、谷も、山も、くだける樣な轟き、グウンビリビリツと空氣を搖さぶつた、——と思ふのもホンの瞬間の出來ごと第二彈、第三彈、第四彈と續け撃ちだ、世にも凄じい空爆の嵐、○機入り亂れて投下、爆撃、天地はどよめく、爆彈の亂舞だ、山から谷へ、陣地へ、——堅固なるハート型の陣地へ、長城へ、あそこへ、こゝへ、翼もスレ〳〵と舞ひ下り撃つ、撃つ、そして命中、命中、煙と火の中に黑い塊がキリ〳〵舞ひに飛散する空から、地上から、攻撃は愈々加はる、流石頑強の敵もこれでは手も足も出まい、何處へかくれてもかくれる場所さへあるまい

新興滿洲國の姿を 世界の銀幕へ

六ケ國語のタイトルをつけて 廿五本の大量輸出

滿洲國の新興の意氣を內外に誇示する壯快なフイルム陣が陽春と共に張られることゝなつた——滿鐵弘報係ではさきに「建國の春」「殿然承認へ」等の滿洲國

建國 をテーマとした映畫を製作しこゝに後者は海外にも輸出されて好評を博したが、滿洲國外交部でも建國一周年記念事業委員會が主唱となり世界的な滿洲映畫の作製を計畫、滿鐵弘報係にこれが作製方を依賴した、よつて弘報係では芥川光藏氏が主となり從來滿鐵が撮影した材料を中心に更に新材料を加へ「新興滿洲國の全貌」と題して全三卷に完成した

これは滿洲國の歷史から起つて日露戰爭、日本の門戶開放的經營、張軍閥の虐政より滿洲國發生の必然を物語り、更に建國後一年間の工作、最近の滿洲國の溌剌たる新興の光景等を巧に編輯したもので芥川囑託はこれを携へて新京に赴き委員長たる丁鑑修氏の檢閲を得、さらに

新京 の國都建設事業、奉天の都市計畫等を新に撮影して添加し二十六日夜歸連した、この新映畫は今月中に整理完成しこれに日、滿、英、佛、獨、スペインの六箇國語のタイトルを附し二十五本の燒增しをなして全世界に輸出するもので特にスペイン語まで入れたのは南米、中米等の新興國にも愬へんとするもので日本映畫界では最初の試みである、これについで滿鐵弘報係で既に依賴を受け製作中もしくは近く着手するものは

▲滿洲國東北部森林地帶空中撮影映畫——これは昨年末拓務省、滿鐵、滿洲國が聯合で空中より森林地帶の實査を行つた際同行撮影したもので一萬尺に達し今月末までには整理完了すべく學術上よりも最も貴重な資料となるべく期待されてゐる

▲日本外務省依賴の外國宣傳映畫

▲日本文部省依賴の滿蒙に關する教育映畫

▲國際觀光局依賴の旅客誘致宣傳映畫

▲滿洲國實業部依賴の經濟映畫

▲協和會依賴の滿洲人の教化用映畫

でこの他にも滿鐵自身のものとしてはシカゴ博覽會の滿鐵館に上映すべき紹介映畫も急がれて居り

滿鐵 の關係者は晝夜兼行で作製に當つてゐる、右に關して芥川囑託は語る

滿鐵弘報係が映畫を始めたのは五年前で當時學良政府の壓迫を受け非常な不便と危險を冒して撮影して來ましたがそれが今日に至つて十分活用出來るやうになつたのは眞に愉快に感じてゐます、各方面から續々注文を受けますが仲々我々の手だけで出來るものでなく內地から公私各機關が乘り出して來て撮影作製されることを望んでゐます

警備電信網を完備して 匪賊團の情報蒐集

十ケ所に無電所設置

【奉天電話】滿洲建國一ケ年その間大匪賊團の討伐については行政の整備と治安恢復とこれが實行には重大なる意義あるはいふまでもないが、これには通信設備に對し治安に關する情報の蒐集とその迅速を要するといふので奉天省警備司令部情報部において警備電信網を完全ならしめることゝなつたがこれは奉天省各縣における警備電話網の狀態かその技術的手法として近距離連絡を基礎とし二縣接續をもつて從來やつて來たが有事の場合は今後電話をもつて近距離用とし遠距離には無電通信によることゝなり洮南、遼源、開原、山城鎭、海龍、通化、瀋陽、安東、黑山、錦縣、營口の十ケ所に無電情報蒐集所を設置し附近の五六縣を連絡し無電により省司令部との通報を連絡することに決定したがこれが完成すれば各地の匪賊團は自然解消し王道國家の善政が施行されることにならうと各方面から期待されてゐる

劉景文匪を近く討伐

東邊道も警戒

【奉天電話】奉天省警備司令部第三大隊の三角地帶討伐にその居所を逐はれた劉景文は部下一千數百名を率ゐ二十四日午後析木城南方四十支里南馬峪から半拉峪、泰家堡方面に移動し一時四散した大小匪賊を糾合し再び勢力を盛返したので司令部ではこれが討伐を開始することになつた

なほ東邊道方面の殘匪は約二萬と稱せられ解氷期と農繁期になれば地方に出沒し春耕資金を狙つて農村を襲ふ計畫を有するため安奉、瀋海、鴨江各地區警備司令部に向け徹底的討伐方を訓令し、若し大討伐を開始することになれば于芷山司令は再度山城鎭に出馬臨時司令部を設け指揮すると

強盜と新京人

惡用し損ね白鼠御用

【新京電話】最近頻出する強盜事件に神經の高ぶつてゐる新京人をまんまとたぶらかし惡漢を隱蔽せんとした惡な滿洲國人店員がある

二十四日午後十時城內東三道街毛皮商橋本興作方に二名のピストル強盜が侵入し店員の支國珍を脅しつけ時價五百圓餘の貂の毛皮を強奪して逃走したとの報に接し首都警察廳は直に非常召集を行ひ犯人の大搜查をなし一方領事館警察署へ報告した領事館警察署では直に今井警部以下數名が現場に馳せつけ實地檢證を行つたところ申立に不審の點があつて前記店員支國珍を引致し取調べ中であつたが二十六日にいたり漸く右の強盜事件は支國珍の打つた芝居であることを自白した

支は主人橋本の絕大な信用を得てゐるのを利用して昨夏以來數度に亘り貂の毛皮を買ふと稱して私腹を肥し遊興に費してゐたが最近主人橋本が相場が引合ふので今まで買付けた毛皮を賣ひたいと言ひ出したので支は舊惡の露顯を恐れ右の強盜事件を作り上げたもので大目玉をくらひ首都警察廳に引渡された

値上げせず

滿鐵の列車食堂

旅行期を前にして在滿各接客業者はそれぞれ旅客の誘致に躍起となつてゐるが最近一部に山口旅館事務所庶務長の談話と共に滿鐵食堂車が四月一日から一齊に約二割の値上げを斷行することに決定した旨を傳へたゝめ相當各方面に波紋を投げお膝元の鐵道部旅客係までも驚いて眞否を問合すが如き悲喜劇までも生み、同宣傳係の如きも旅行期を前にして在滿各旅館業者が宿料値上げを要求した際滿鐵としては物價騰貴如何に係はらずこの際値上げをするは不當であると回答したのを無視し旅館事務所がこれの値上げを行ふのは不審であると直に同事務所に問合せたところ値上げの件は全く事實無根であることが判明し、やつと安堵の胸を撫で下す有樣であつた、右につき大坪旅館事務所長は語る

どうしてさういふ說が出來たか解りませんが、自分としては今食堂車の値上げについては全然考へてゐません、元來私は食堂車は列車營業の附屬物で多少共黑字でも出れば値下げの意志こそあれ損は覺悟でやつてゐるのです、また食堂車營業が隨分儲けてゐるやうにも傳へられてありますがあれも全然事實無根で勿論收入が增加して四十四萬圓にはなつたもの ゝ依然約十三萬圓の赤字になつてゐます

熱河聖戰の 八十勇士けさ來連

熱河聖戰の犧牲者八十勇士は新京、奉天、遼陽等の衛戍病院に或は病を或は銃創を加療中であつたが、この度內地に凱旋することになり二十七日午前七時着列車で來連した、驛頭は官民多數の出迎へ人、各團體旗幟等に埋まり、凱旋勇士を代表して古北口に猛戰負傷した漆原大尉の挨拶あり終つて、驛前より熱狂的な市民の歡呼を浴び乍ら市內大江町衛戍病院に向つた

この日西廣場日本キリスト教會よりは和田豐子女史外五名その他、女學生、有志婦人等多數つめかけ、忠勇の傷病兵を心からいたはり、レコードをかけたり、歌を歌つたりして美しく慰めてゐた傷病兵一同は同院にて加療を受け二十九日午後四時出帆の扶桑丸で凱旋の途につく筈【寫眞はけさ驛頭で】

日曜日に萬引狩り

春の光を浴びて、きらびやかなショーウヰンドの誘惑に最近三越、消費組合、其他大商店で續々たる萬引被害あり、大連署司法係では二十六日の日曜、盜犯係員を總動員して各所に張込み檢擧した

內妻に稼がせて いゝ氣な亭主も檢擧

二十六日正午ごろ市內西公園町滿鐵社員消費組合の二階便所へ隱れた怪しい女を遠藤、岩田刑事が發見、監視してゐると萬引した贓品を風呂敷に包み替へ、何食はぬ顏で出て行くのを尾行し越後町で取押へ本署に連行取調べると風呂敷包みの中から銘紗反物、博多帶、羽二重座布團地等が現れた

右は市內若狹町百二十番地附近楠小原トミ（四五）で本年一月頃から消費組合、三越を根城に萬引を働いてゐる旨自白したので、家宅搜索の結果、五十四反の贓品を發見押收、また市內外數軒の質屋へ十餘反を入質してあり、この被害實に千餘圓に達してゐる

なほ內緣の夫大石義夫（■）は一定の職なく妻の萬引を知りながら、いゝ氣になつて酒色にふけつてゐたことが判明し二十七日朝共犯關係の嫌疑で檢擧された

萬引品で家を飾る 贅澤な暮し

二十六日午後二時ごろ消費組合二階雜貨部で擧動不審の男を張込み中の大連署河野岩田兩刑事が尾行してゐると店員の隙を窺ひテーブル掛二枚（時價二十三圓）を萬引した現場を取押へた

この男は市內日出町十七番地滿鐵埠頭事務係運轉手竹一（二七）で數ケ月前から三越、船塚、消費組合等で約七、八百圓の萬引を働き家庭は贓品をもつて飾り立て日給二圓四錢の勞働者とは思はれぬ贅澤な生活をしてゐた

英國空軍のエベレスト探檢

【ニューデリー二十六日發】世界の最高峰エベレスト征服を目差す英國空軍ハリントン探檢隊の探檢飛行機二機は二十七日北印度の根據地パーニヤを出發、海拔二萬呎の大ヒマラヤ縱斷征服の壯途に上ることゝなり探檢飛行が順調にゆけば約三時間にして頂上に到達する豫定であるがこの間機上の無電機でカルカッタの氣象臺と連絡を執つて刻々變化する高層氣象を報告すると共に精巧な寫眞機に依り前人未踏の神秘境の實像を撮影する筈でこの大壯擧の結果は各方面より非常に注目されて居る

日本式浴室新設

ヤマトホテルの改善進む

大連ヤマトホテルでは約三十萬圓の豫算で一昨年來ホテル改善三年計畫を建て七年度中には一階公室の室內裝飾を完備したほか二階客室の日本趣味的裝飾、一般照明器具の改善も本月中には完成の筈であり、來年度には煖房器具を全部取替へホテルの面目を一新する筈であるが、更に今夏大連で開催の博覽會を當て込み同ホテル四階に日本人宿泊客のため日本式の浴室を設けることになり、開會期までに完成の筈で、また和服宿泊客の便利のために本月初めから數名の女給仕を採用し相當好評を博してゐる

漁船救助の日本丸

表彰方を申請

【横濱二十七日發】東京飯野商事會社の日本丸（五八四五噸五〇〇〇船長外三十七名乘組）は二十三日兵庫を出帆ロサンゼルスに向つて航行中二十五日午後二時半銚子犬吠埼燈臺東方百二十浬の洋上に遭難救助を求めてゐる漁船を發見し直に荒浪を冒して乘組員十名を救助したのみならず漁業用繩七千呎、發動機等機械に至るまで前後五時間に亘つて救助、本船に收容豫定を變更し二十六日午後五時半横濱に入港したが海洋關係者の誇りとし各方面より賞讃されてゐる、なほ水上署では橫山知事に表彰方を申請してゐる

寒い風も明日まで

すぐ暖かく

お彼岸も過ぎて和やかなる陽光に春の前奏曲は急テンポを以て奏でられ滿洲一帶に亘つて寒冷高氣壓もすつかりその姿を消しもうすつかり春だと思はせた矢先、昨夕方から突然荒々しい寒い北風が全滿一帶を襲ひこれに伴つて溫度もぐつと降下し再び冬かと人々の心を緊張させたが觀測所では語る

これは渤海方面に低氣壓が發生しそれが漸次東進して日本海方面に去りその直ぐ後から全滿一帶に高氣壓が襲來しその結果各地とも急に溫度が降り奧地の方面は雨又は雪になつた、風も今日一杯は吹き續きませうが漸次風力も衰へ明日はすつかり吹き止み溫度もぐつと昇り一時に暖くなりませう

偽記者徘徊

實業之日本社池田幸藏といふ名刺を振り廻し最近大連市內の諸會社、銀行から金錢を欺詐してゐる男があるが右は同社とは何等關係なく全くの詐欺漢であることが判明し目下大連署高等係で搜査中である

博覽會に出品しませんか？

大連市催滿洲大博覽會は順調に進捗し內地各植民地からの出品申込みも續到しつゝあるがそれに引きかへ大連市民は比較的無關心の樣であるも申込み締切期日は來る四月二十五日であるから此際至急申込まれたしと

彌生高女生が傷病兵を慰問

【奉天電話】大連彌生高女生の軍隊慰問北滿旅行團一行は朗かな天候に惠まれ奉天各所を見學二十七日午後三時から衛戍病院に傷病勇士を訪問し全校生徒の心からなる慰問品を贈り音樂唱歌ダンス會等を催し少女の眞心こめた慰問に大連出發當初の目的を達し同夜九時二十分發新京に向ふ筈

片山潜を極東派遣

【新京電話】某機關に達したる情報によれば、モスクワに在る片山潜はコミンテルンの重要使命を帶び四月極東方面に派遣される筈である、なほモスクワ中央機關より宣傳員を日本、朝鮮、滿洲の主要都市に潜入せしめ組織擴大を圖る筈の由なるが、右は極東に對するソウエートの積極的進出の現れであると見られ重要視されてゐる

天氣豫報

二十八日　北西の風　晴

各地溫度（二十七日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	一度	營口	零度
旅順	一度	奉天	一度
新義州	四度	新京	三度

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一三三五圓九五錢

◎安奉線列車の著發時刻を左記の通改正致します

列車	奉天發	安東著	釜山著
釜山行急行第二列車	七・〇〇	一三・三〇	九・二〇
同　普通第六列車	一四・四〇	二一・三〇	二〇・〇五
同　同　第四列車	二三・〇〇	七・一五	八・三〇
安東行同　第一〇二列車	八・〇〇	一五・一〇	

列車	釜山發	安東發	奉天著
釜山發急行第一列車	一九・五五	一六・五〇	二三・五〇
同　普通第五列車	一〇・一〇	七・〇〇	一四・一〇
同　同　第三列車	二〇・五五	二〇・五〇	六・〇〇
安東發同　第一〇一列車		一一・一〇	一九・二五

◎大連發二二時新京行（第一七列車）は二二時三〇分に、新京發二二時三〇分大連行（第一八列車）は二二時四〇分に改正致します

◎新京行第一七列車の奉天發八時三〇分は七時五〇分發に、大連行第一六列車の同七時一五分發は七時五分發に改正致します

◎撫順線は一往復增加致します

列車時刻改正　四月一日より實施

◎左記列車は三月三十一日に遡り改正時刻で運轉致します

（イ）三十一日大連發二二時新京行（第一七列車）は新時刻二二時三十分發と致します

（ロ）三十一日奉天發釜山行急行（第八列車）は安東より新時刻の普通第六列車となります

◎其他詳細は最寄驛各鐵道事務所又は鐵道部營業課に御照合下さい

昭和八年三月

南滿洲鐵道株式會社

公告

一、昭和八年度汚物賣却

一、昭和八年度衞生各種作業用馬匹人夫供給請負

右本月三十日公入札により賣却又は請負の契約を爲す希望者は來る二十九日迄に入札期日其他詳細本所衞生課に就き承合せらるべし

昭和八年三月二十七日

大連市役所

謹告！

時下春暖の候各位樣益々御清祥賀奉候、扨て弊店使用ボーイ佐々木鐵藏儀事情に依り解雇仕り候に就ては今後弊店と全く無關係に有之候間後日の爲此段謹告仕り候

追て最近當メッセンジャースと類似の營業者出現の虞れ有之候へ共弊店は御承知の通り當局の信用と皆々樣方の御愛顧に報ゆる爲益々誠實責任を以て營業致し居候間何卒御安心の上御利用の程切に奉願上候

右時候御挨拶旁々謹告仕候

メッセンジャース（常盤橋）

營業主　熊谷直正　電話七九〇六

會葬御禮

大連株式取引人組合

伊藤家遺族一同

家庭

私の學校「よい學校だ！よい先生だ」
愛し兒を送り出す保護者へ この細心の注意を

各市内小學校も一齊に春やすみになりました、四月から背嚢背負つて學校へ通ふのだといつた一種の得も云はれぬ嬉しさに、でもお母さんから離れて見知らぬ多勢の兒童の中に放たれる不安を交へながらも今年入學する坊ちやんや孃ちやんたちは四月が待ち遠いことでせう、で今年初めて可愛い坊ちやんや孃ちやんを送られる保護者に對する學校側の希望を淺野大連伏見小學校長は斯う述べてゐます

なごやか に母親の愛を存分にうけて毎日々々を愉快に過ごし、疲れては母親の慈愛籠つた子守唄をかすかに聞きながら夢の國に遊んだ子たちも、母の手から學校へと渡されて、いよ〳〵小社會への第一歩を踏み出すのです　この機會は單なる入學だけでなく一生の首途と見ても差支へありますまい、ですから家庭でも出來るだけこれまでの兒童の家庭生活で改めたいと思つてゐたことは、この機會に子達に對してもう小學校の一年生になつたのだからといふ自覺をはつきり持たせて實行させることです、例へばお部屋の片附け、衣服の脱、着、その他自分の身の廻りの始末は自分自身でするものだと覺悟させて欲しいのです、大抵の事はその

新入學期 の好機を利用されたらこれまでの惡習を棄てよりよい習慣を作り上げることができるのです、次に可愛いお子さんの入學を祝ひ、印象深くするために赤飯を焚いたり、入學當日朝早く神社にお詣りするといふことは教育上にも大へんいゝ事ではないかと思ひます、この時分は子達も善、惡にかゝはらずすべてをおとなしく受入れやすい時代ですから、もしこの際母親なり、家庭の人が兒童の前も憚らず、受持教師の品定めをしたりしますと兒童は先生を信頼せず、兒童獨特の天眞爛漫さをも失つて先生を冷視し、保護者は無自覺の中に可愛い我が子の教育を破壞してしまふわけです、その際保護者がもし學校に

疑ひの點 あれば兒童の眼前で先生を批難せず、直接學校に問合はせて戴きたいのです、そして最初から坊やの行く學校は大連中でも最もいゝ學校だ、先生だといつたやうに最初兒童に先生を信頼させて送つて戴き、どこまでも學校と家庭の聯絡をとつて貰ひたいと思ひます

容體を先づ知らせて 來診を乞ふ
醫者を呼ぶときの心掛け

患家として醫師を迎へる、或は醫者に診て貰ふ場合、どうすればよいか是非患家の方々に心得て頂きたい二三の御注意を申上げませう

先 づ醫師をたのむには相手を尊敬してかゝること。醫師は一般に自誇の強いものですから「どうしても先生でなければ」といふやうに頼み込まれると「よし。それほどまで信頼してくれるならベストをつくして見よう」といふ氣になるのです。又金の威光を光らせる人も醫師にとつては隨分不快です「金はいくらでも出すから……」といはれると「では百萬圓でも……」といひ返してやりたくなります。

容 體も何にも云はずに電話で「直ぐ來て下さい」といはれ、心配して萬障繰合せて飛んでいつて大した病氣でも急に起つた病氣でもない時には思はずムッとします。こんな時に豫め容體でも話して「お繰合せがつきましたらなるべく早く御來診願ひます」といふ風に出られたらこちらの感情もぐつと變つて來るのです。豫め容體をしらせて醫師の來診を乞ふといふ事は何も私の如き外科のみに限つたことではなくどんな病氣の場合にも何より大切なことだと思ひます。豫めくはしく容體をきけば大概病氣の見當もつきますからはじめから相當藥品や機械など用意して行きますので一刻を爭ふやうな病氣にも直に處置が出來その爲にあぶない命をとりとめるといふやうなこともあります。

わ かり惡い郊外地、或は深夜醫師を迎へるといふやうな場合は、よほど家の所在をはつきり知らせることこそ、最も良い方法は直接自動車で醫師を迎へに行くことですが、それが出來なければ町角や門前まで迎へに出るとか燈を明けて見てゐるといふやうな方法をとれば割合によくわかります。番地も碌にいはないで「何でもいゝから直ぐ來て下さい」とまるで蕎麥屋の出前持でも呼びつけるやうな態度は結局患家の損だといふことを申添へます。

大 ・怪我でもしたといふ時にはなか〳〵普通の家庭では處置が出來ませんから、直に醫師に電話して置いてすぐ自動車でゞも病人を醫師に連れて行くのが一番よい方法です。怪我したからといつて素人が勝手に消毒したり藥をぬつたりするのは迷惑千萬で、どんなによごれたり、土がついたりしてゐても其まゝ連れて來て頂きたいのです。但しあまり出血のひどい場合には上の方をしつかりしばつて出血をとめないと危險をまねくことがあります。

な ほ各家庭で事情が許すならば平生から内科醫なり小兒科醫なり一人の顧問醫をきめて置いて常に家族全體の健康に就て相談相手になつて貰ひ、特殊な病氣などの時にもその顧問醫に醫師の選定をたのむとか、顧問醫から適當な醫師をたのんで貰ふやうにすれば大變好都合だらうと考へます。お子さんの多い家庭など特に平生からよく子供の體質などを熟知してゐる顧問醫の必要がありませう。（唐澤準吉氏談）

滿洲國代表美人

スク〳〵と伸びゆく滿洲國の國情を全世界に紹介するため中央委員會が滿洲國建國一周年記念事業として計畫作成した映畫に出演の滿洲國を代表する女性です

産兒制限と 妊娠調節 (1)
序話（其一）　岩男其二郎

何も私は理論や學説をお話しようとは思ひませぬ、單に我國所定の法規に卽し民情に適し、且つは我國は

◆…外國と國情を異にする事を考慮しつゝ醫者としての立場から申述べたいと思ひます、何れの時代でも歴史の示すところでは外來思想の侵入は絶えずありまして其時代の國民は消化、吸收同化に惱まされはしますが、爲めに進歩發達をも來す事多々ありませう、其反面には徒らなる憐みをなすのみならず甚だしき害毒を流布して國家を頻りに苦しめる事も少くないので、一々例を擧げるまでもないので略しますが、最近の最も不快な一例は赤化問題、共産主義の件であります、これなどは我國三千年來の歴史を知り、尊い日本建國の精神、卽ち我國體を解するものは一顧の價値だになく唾棄すべき惡思想であるのは申す迄もありません

◆…標題の如きも嘗てサンガー夫人といふ異人が我國を訪れて以來その當時は講演は禁ぜられましたが、その以前は勿論其後暫時は「バスコントロール」など口にするだに潔とせず、人道上ありうべからざる問題として顧みられなかつたのですが、我國民も時代の變遷と外來思想の打寄する怒濤に批判選擇の暇がなかつたか「カフエー」「ダンス」熱の樣に表面的ではありませぬが、中々根底に力強さを以て滔々として流布し此處にも非常時を形成する有樣であります

◆…その證左の一ツとしまして家庭顧問の問題として甚だ多數である事を知りまして世の識者と共に悲しむ一人でございます、でも法規の許す範圍で健康を害せざる方法で行はれるのは別問題でせうが少くも法規に反する樣なことがあつてはなりませぬ少くも國家には其國情、國策に適した法規がありますから其の示す處を從順に遵奉して行動すべきでせう、若し現行法が國情に適當しなくなれば從つて改められて行くのですから嚴然として存する國法には從順であるが良國民の態度であると信じます

◆…たとひ理論としては結構であつても國法で禁じてある事を行ふといふのは何事によらず決して善ではあり得ないので、斯樣な事は今更申述べるまでもなく御承知の通りであります

ニッポン太郎 シャボン玉ランドウ記　一刀研二ゑがく

65　クジラ ハ オホグチ アケテ ガブリ！

66　クジラ ノ オナカ デ アバレテヰルト

67　コンド ハ シホ ト トモ ニ フキアゲラレタ

68　ソコ ヘ アラハレタ クワイチヤウ 一ハ

職業戰線への第一歩（四）
能率をあげる秘訣は 愉快に仲よく
音樂家揃ひて朗かなオフヰス

滿鐵鐵道工場能率係　古澤智慧子（一八）（大連彌生高女卒）

彌生高女在學中、日本畫の天才と謳はれ、今春學窓を出ようとして先生方からその前途を惜まれ乍ら「弟や妹達の爲に」といぢらしくも美術學校への憧れを捨てゝ、敢然お父さんの働いてゐる鐵道工場へ入つた智慧子さんは、さすがに日本畫の嗜み深いだけあつてしとやかなおとなしい方です、唐突の記者の訪問にお下髮の顔を赧らめながら、それでもにこやかに迎へました

○……○

「能率係なんて名前からしてむづかしさうで私見たいな者に仕事が出來るか知らと心配致しましたけれど皆さんがとても親切に教へて下さいますので愉快に働いてをります、他の方たちのお仕事は隨分難かしさうですけれど、私は入つて未だ一月にもなりませんので中でも一番やさしい方面を御手傳させて頂いてゐますの、來週は工場の安全週間ですから今その準備中なんですけれど……」

智慧子さんの机の上に積まれた圓い紙片の山をメンコかしらと思つたら成る程「ケガノナイヤウニ」とした安全週間のマークでした

○……○

「性能檢査の方も少しお手傳してゐますけれどとても面白いのもございますのよ、記憶力の試驗から簡單な加算、迷路をつかつたものなどで、どれもごくやさしいものばかりなのですのにいざ試驗となるとやつぱり周章るせゐでせうか、ずゐ分間違ひがございますの、でもつい先達て同じ樣に性能試驗を受けて入つた私が今では他の方の性能檢査の採點なんかしてゐるのですから一寸變な氣がいたしますわ　こんな簡單なことで性能がわかるんでしたら家庭で親が子供の才能や傾向などを知るのに應用したら便利だらうと思ひます」

今に智慧子さんが結婚してゝ、さんになつたら定めしお子さんの性能檢査には拔かりのないことでせう

○……○

東南向に大きく開いた窓に面して恰度教室のやうに同じ方向に同じ位の間隔をおいて並べられたこの室の机の配置も流石に能率係らしいが

愉快に皆が仲よく仕事をするのが仕事の能率をあげる最大の秘訣だといふ係主任（高橋氏）の主張ですから皆ほんとに愉快に仲よく働いて居りますので一つも不平なんかございません、それに主任をはじめ澤山の音樂家が集まつていらつしやいますのでいつも朗らかな氣分が漂つて恐らくこの位たのしいオフィスはないだらうと幸福に思つて居ります、毎日おひるの御飯が濟むとレコードをかけて主任の指導の下に係の方みんなで「體育民謠」の踊りがはじまるんですけれど、主任は音樂だけでなくて何でもとてもお上手ですわ

何とめぐまれた智慧子さんだらうと記者も羨ましくなりました【寫眞は智慧子さん】

家庭顧問
子宮卵巣間に硬いかたまり

【問】五十歳を越えた未亡人ですが子宮と卵巣の間ぐらゐの所に硬い塊りが出來て時々烈しく痛みます、何といふ病氣でせうか？又どうしたら治るでせうか（西村達子）

【答】兎にかく專門醫に診せねば判らぬ

解剖學上から申しますと子宮と卵巣との間には喇叭管（輸卵管）と廣靱帶と結締組織がありますが、此等のものに塊まりが出來たとすれば喇叭管の腫瘍か結締組織の炎症の爲の硬結物でせう、若しそれならば勿論痛みもあり熱も出ますし、自宅療法といつても安靜にしてゐるより外にありません。しかしそれだけではなかなかなほりませんから醫師の治療が必要です。が果して子宮と卵巣との間のできものかどうかは專門醫の診察を受けなければわからないと思ひます（岩男其二郎）

滿日各地版

新興の滿洲めがけて就職戰一齊射撃
各方面に履歴書の山

【奉天】職業戰線へ……毎年全國大學、専門學校から社會に送り出される卒業生の數は十萬を以て數へられ本年三月の卒業生だけでも十三萬と稱せられてゐるが財界不況に祟られその中職に就くものは僅かに一部分に過ぎず大部分は路頭に迷つてゐる

有樣 である、かく毎年インテリの失業者を出し、而もこれ等の失業者は増加するのみで從つて就職難は逐年激烈となり由々しき社會問題化して行くので我政府當局その他に於ても之が救濟のため種々對策を講じてゐる、かうした不況に喘ぐインテリ・ルンペンは生きんがために社會の如何なる方面にでも活路を求めてゐる、その職業戰線は銃火を交へてゐる戰線にも等しい眞劍さで命がけの努力である、かくの如く内地における不況のドン底に喘いでゐる彼等は先づ新興の

滿洲 に目をつけ吾も吾もと滿洲に流れこむが奉天における各方面の現狀を聞いて見ると就職群の怒濤で之が整理に忙殺されてゐる

即ち滿洲國側就職希望者が非常に多く省公署では百餘の履歴書が提出されてゐる外内地各學校から直接卒業生賣込みを運動してゐる有樣である、前途多忙な勸業公司では五十名の新採用をなすが就職希望者が約百名に上りその他醫大、奉天驛、毛織會社等履歴書の山をなしてゐるが希望者の大部分は就職出來ない狀態である

殊に無鐵砲なのは滿洲へ行つたらどうにかなるであらうとの輕率な考へで來滿したものと思ふ

仕事 はなく結局縣人、知人等をたよつて迷惑をかけてゐる奉天では是等に對し面倒を見て與れたものはなくその中所持金は全部使ひ果して奉天にゐることも出來ず歸らうには歸られず警察へ泣きつくやうな自ら悲劇を演じてゐるものもある

立派な最期

隱岐參事官一行遭難の模樣
建國祭の祝宴場で亂射さる
岡田猛馬氏語る

【ハルビン】去る三月一日夜虎林に於て遭難した隱岐參事官、佐藤指導官の最後を飾る當時の模樣が判明した、隱岐氏は去二月十四日岡田猛馬氏に宛て吾々は既に死を決して任地に赴いた以上今後の行動を注視してくれと悲壯な覺悟を書き送つたがその最期は極めて立派なものであつた、左は岡田猛馬氏の談

隱岐君は上田市の生れで嚴父や夫人は京城にゐる、在滿二十年非常な支那通である、皇軍の東部線出動當時暫く宣撫官として

活動 しその後虎林縣參事官として赴任することになつた、二月一日隱岐君は佐藤指導官、王屬官、通譯鮮人アフメット外滿人一名と共に密山を出發することゝなつたが同行する豫定であつた密山守備隊が突然熱河出動を命ぜられたので松野尾隊長は極力引き止めたが同君等は死は素より覺悟の上だが密山守備隊の引揚前に出發した方が途中安全だとて豫定を早めて出發二月三日正午虎林に到着、直ちに政治工作に着手した、同地には七名の爆匪即ち阿片の問屋をしながら匪賊的行爲を爲す武力團體がゐて李宋山、高玉山の兩頭目が相反目してゐたが之等を懷柔せねば縣政は行はれないとの斷案を下し李を警察隊長

高を 中隊長にした、處が高は之に大いに不滿であつたらしい、三月一日李は部下を率ゐ北方百六十キロの地點に匪賊討伐に赴いた、當日は建國祭につき一同商總會で祝杯を擧げ夜に入つたが午後九時頃高玉山は部下約二十名を率ゐ會場に侵入し一齊射撃を浴せた、隱岐、佐藤兩氏は案敵せず隱岐氏は十數彈を受けて即死し佐藤氏も續いて倒れアフメットも即死、王屬官は大腿部に商總會座辦は腹部に貫通銃創を受けた、事變後縣民は兩氏の死を惜み賊の目をぬすんで死體を某處に安置してゐる、自分は隱岐君遭難の第一報以來京城の嚴父宛に通信してゐたが嚴父からは左の通りの手が紙來てゐる

國家 の爲め多少なりと御役に立ち候へばこの上なき次第、仕居候段々の御手紙及電報に依り太郎の生存は見込無之候が勿論覺悟本人もさぞかし滿足致可居候、又夫人からも同樣覺悟の手紙を

競馬場設置の賛否
鐵嶺に機運

【鐵嶺】昨年來全滿各地に競馬熱勃興して沿線主要都市には殆ど競馬場の設置を見たるが獨り鐵嶺のみは未だ競馬場の設置なく取殘された感があつたが、最近產馬獎勵馬匹改良の見地からしても鐵嶺に競馬場を設置して大いに優秀馬匹を世に出すべしとし競馬問題が擡頭しつゝあり、併し一部には其の反對意見もあるので賛否何れが多きか、若し賛成者多ければ競馬場設置の運動を起すべく近く各方面に對し賛否の意見を問ふ筈と

寄せられせめて何品なりと遺品となるべきものを送つてくれと言つて來てゐる、お家族のこの立派な態度には吾々一同感激してゐる（寫眞は隱岐氏）

體育ボール練習を開始

【新京】永い冬に窮屈な室内に閉ぢ籠められてゐた新京人も近頃めつきり春らしい陽氣に惠まれ戶外へ／＼の憧れに先づ戶外運動の魁けとして新京滿鐵地方事務所では二十八日から同事務所運動場に於て社員の體育ボールの練習を開始することゝなつ

座談會や講演會で滿洲國の實狀紹介
新京商業見學團出發

【新京】新京商業學校の恒例内地見學旅行は二十八日午後十時新京發列車で保津、今江兩教諭が五年生六十三名を引率し出發する筈であるが今年は特に講演班寫眞班等を組織特に新興滿洲國の實狀の紹介に努めることゝなり、四月十二日には講演班が大阪中央放送局から「滿洲國と我等の覺悟」と題し堂々獅子吼することゝ又内地中等學校と座談會を開催することゝ、一方寫眞班は十六ミリ撮影機により逐一一行の旅行狀況を納める等新しい計畫を有つてゐる、尚一行の旅程は大略左の如くである

三月二十八日新京發奉天、京城釜山經由四月一日下關着、同二三、四の三日間京都、奈良見學、五日伊勢神宮參拜、七日箱根見物、八、九、十の三日間東京滯在、十一日名古屋見學、十二、十三兩日大阪、神戶見學、十四別府、十五日小倉、十六日門司發、十八日大連着、十九日新京歸着

日滿俱樂部設置の提唱
商工會議所を中心に
近く鐵嶺に具體化か

【鐵嶺】鐵嶺は事變前に於ても日支の融和頗る緊密なものがあつたが時變後滿洲國獨立以來は更に一層の親密を加へてゐるので日滿俱樂部設置が提唱されつゝあり、日滿官民間にも賛成說多き爲め近く商工會議所が中心となつて俱樂部設立運動に着手する筈である、建物は元滿銀の建物をこれに充てるが最も可能性ありと言はれてゐる

榮えの傳達式
鐵嶺守備隊の勞苦に
畏し・御下賜の煙草

【鐵嶺】長きあたりより鐵嶺在鄉軍人並に義勇團員が事變に際し鐵嶺警備の任にあたりたる其勞苦を思召されて特に御下賜相成りたる御紋章入御煙草は二十六日午前十時より小學校講堂で傳達式を擧行した、折柄の降雨で道路泥濘を極めたるも皇恩に感動せる拜受者多數出席人員點呼の後在鄉軍人六十四名、義勇團員百十一名後援會員三十餘名整列し、河村鄉軍分會長、前田義勇團長より皇恩の優渥なると拜受の御煙草取扱ひに就ての注意あり、鄉軍代表松尾澄一義勇團代表西尾信後援會代表紀藤義也氏全員を代理して拜受更に代表者より各員に傳達して十一時式を終つた

流石は新首都エロの氾濫
長春時代に比して約四倍!!
激增するカフエー

【新京】新京におけるカフエーの激增とその繁昌は、新開地の發展は先づカフエーからといつた形であることを證明してゐる、附屬地のボロ／＼だつた支那人の家や鮮人の居住してゐた家などは事變以來紅燈明るくレコードの高らかな音が流れるカフエーや料理店街に急變し長春時代の面影は吹消されて終つた、殆ど獨身者といつた新京の建設時代だカフエーのエロ味が極端に發展するのも當然だらう、事變前長春時代の田舍カフエーは五軒に過ぎなかつた、それが事變の突發後昨年三月は十軒の倍になり本年の三月は二十軒即ち長春時代の四倍といふ激增振りである、それでも家屋拂底の折柄ではありカフエー向きといつた家の一軒もない新京のことで大連や奉天の樣な豪華版のカフエーは出現する筈もない間に合せの田舍カフエーだが、今日の滿洲は何もかもが新京であらねばならぬ空ッ景氣に引ずられてか女給だけは東京、大阪方面の本格的エロ仕込みに大連、奉天等の滿洲ッ兒、それに朝鮮系を加へ美醜入り亂れての賑やかさである、本年が首都五ケ年計畫の第一年である畑の眞中に果して何れだけの新築家屋が建つか、何れだけの新市街がお目見えするか知らぬが豪華版カフエーに新京人が赤い灯、青い灯を求めて追ふのはこれからであらう

北滿の自動車運輸
車體數は急激に增加
ハルビン商工會議所調査

【ハルビン】北滿に於ける自動車運輸業は最近匪賊の横行に依つて大いに發達を阻害されたが從來北滿地方の自動車數は急激に增加し益々發展する傾向である、ハルビン市中に於ける自動車數は今の處緩和狀態と言はれてゐるが地方交通に於ける自動車の需要は匪賊の一掃されると共に極めて急速度に增大しよう、一般に一年中夏季數ケ月は地方に依つて運輸不能の處もあるが各季七ケ月は全く自由自在に運轉するを得て營業者の多くは一定區間を定期運轉せずに客や荷主の需めに應じて運轉する幼稚な時代である

北滿地方における自動車の運行は特に自動車道路がある譯でなく普通の街道や田舍道を運行するもので將來滿洲國の自動車道路完成の曉にはその發達目ざましいものがあらう、今自動車運轉可能の道路を大別すると

一、東支鐵道を中心にして隣接地方に向け設けられたもので東支各驛との連絡道路

二、東支鐵道に雁行して設けられてゐるもの

三、松花江に沿ふ低地の道路で北滿に於いては奥地との連絡道路として甚だ重要な役割を演じてゐる

而して以上の内東支鐵道との連絡道路として主要なものは滿洲里、ハイラル、チチハル、安達、ハルビン、一面坡、愛河、ポクラニチナヤから奥地に向つてゐるもので外に滿洲里から内外蒙古に通ずる自動車道路がある然し今の處外蒙への旅行は杜絶してゐる、又同地からコロンバイルとソウエートとの境三河地方へ通ずる道路はロシア人の大部落があるので交通至つて頻繁である、尚各主要驛から奥地への距離を示せば左の通り（單位哩）

△チチハルより

嫩江	一四六	景星鎭	五三
拜泉	一二〇	洮安	一八八

△安達から

拜泉	一〇〇	青岡	四六
三道	四〇	望奎	八〇

海倫 一三〇

特に注目されてゐるのは呼海鐵道の完成により同線各驛と東支各驛との間の交通が益々頻繁となることで今後同方面の自動車の利用は激增しよう

東支に雁行するもので最も著名なものはハルビン、新京間街道であるがこは自動車道路として完全なもの且ハルビンから特產物を積んで南下し滿路輸入品を輸送する便があるので出廻最盛期には東支が特別の割引をなさない限り鐵道と競爭して充分引き合ふ、尤も道路と同樣荷馬車が強敵であるがこは費用の嵩む結果ではなく統制が缺けてゐるためである

松花江下流方面とハルビンとを結ぶ交通路は最も重要な幹線で現に大同商會其他が營業してゐるが同方面沿岸の特產出廻りの九割はハルビンに向けられ一割だけが下航して沿海州方面に向ふのであるから夏季の船舶に平行して冬季の自動車交通は最も重要視されてゐる、ハルビン東部方面は山岳地帶の爲めあまり發達してゐないが喇嘛林密古塔間自動車道路は最も完全なもので同區間は資本十萬元の滿人經營の自動車會社が定期運轉をなしてゐる

要するに北滿に於ける自動車交通は匪賊横行の爲め一時頓挫したが再び復活し極めて不完全な道路であるに拘らず車體數は急激に增加しつゝあり今後匪賊の掃蕩と道路の完成とに依り他の何れの地方より急速な進歩を見せよう

春を待ちかねて押寄せる視察團
二在鄉軍人會申込

【吉林】春……押寄せる視察團諸氏の豫想する處だが當局では豫想以上に多數の來吉が豫想されて居る案内の急がしさ送迎の煩繁さ、吉林驛も大混雜を來すであらう、滿洲國の建國成りて以來治安の恢復王道樂土の殿堂今此處に初めての活動期である吉會線の開通も又一方の發展路だ興日本を流りて雪崩込む視察團新京を中心、吉林を中心に吉敦沿線、吉會沿線に集ふ目は實に大なるものであるが旅館は早くから組合組織をなして視察團の來吉を待つて居る最近早くも在鄉軍人會の二視察團が來吉の申込みがあつたが本年の視察團トップだ、四月五日の植樹節當日撫順在鄉軍人視察團約二十三名、又内地からは在鄉將校視察團約二十六名四月六日頃來吉の旨通知があつた

安東驛の發着時間
四月一日實施

【安東】四月一日からいよ／＼安奉線、朝鮮線のスピードアップで運轉時間が大改正されるので、安東驛では二十四日各關係者が集合して改正ダイヤに基く運轉事務の打合せをなした、本來ならば こんなダイヤ改正には少くとも一ケ月位前から豫告があり十分の準備期間があるべきであるが、今回は種々の都合でやゝ遲れて關係者は目下準備に忙殺されてゐる、新ダイヤに依る客車の安東發着時間は次の如くである

下り

△五時五十分發鷄冠山行（三等）△六時十分着、七時發奉天行（各等）九時十五分着鷄冠山行（三等）△十二時十五分發奉天行（二三等）△十四時三十五分發鷄冠山行（三等）△十六時十分△十六時十五分着、十六時五十分發（急行）奉天行（各等）△二十時着、二十時五十分發奉天行（各等）

上り

△七時十五分着、八時〇五分發釜山行（各等）△十二時二十分發定州行（三等）△十二時三十分着、十三時發（急行）釜山行（各等）△十五時五十分發京城行（二、三等）△十七時三十五分發定州行（三等）△二十一時三十分着、二十二時十分發釜山行（各等）

各學校の卒業式

旅順第二小學校

【旅順】旅順第二小學校第二十四回證書授與式は二十五日午前十時から本校講堂において擧行された今期の卒業生は男子四十七名、女子三十九名合計八十六名にて卒業後の志望を見ると旅順中學へ三十二名、旅順高女へ三十二名、大連二中へ一名大連實業へ三名、高等小學へ男子十名、女子五名、内地へ男子一名州外へ女子二名であつた

旅順公學堂

【旅順】旅順公學堂第二十回卒業證書授與式は二十五日午前十時から同學堂講堂において擧行多數來賓父兄參列の下に證書並に賞狀の授與堂長藤富民政署長吉鄕市長來賓等祝辭等があり目出度く終了したが初等科卒業生は一四六名内優等生一九名特別精勤者二名精勤者一九名女子卒業生三四名内優等生六名、特別精勤者一名、精勤者三名、高等科卒業生一〇五名内男子七九名女子一六名を算し内優等生男子十三名、女子三名、特別精勤者男女共八名、精勤者男女共一六名その他市長賞を受けた者は男子五名女子一名又補習科修了生は男子三十名にて内優等生三名、精勤者六名に市長賞受領者三名あり女子では卒業生八名の内優等生二名あつた、尚卒業後の志望を見ると

金州各校卒業式

【金州】金州小學校では二十三日午前十時より卒業式を擧行午後六時よりは保護者等が恩師を招待して謝恩會を開いた、また公學堂南金書院では二十四日午前十時より同校講堂に於て卒業式を擧行した

補習科へ男四八名女子一〇名高公中學へ五名同補習科へ八名同師範部へ二名大連商業へ二名他はいづれも家務に從事する

鐵嶺小學校

【鐵嶺】鐵嶺小學校第二十一回卒業式は二十五日午前十時より講堂で擧行、本年度卒業生尋常六年五十七名、高等二年十八名、家政女學校十二名に對し卒業證書を授與し進級生四百餘名に修了證書、品行方正學術優等賞授與、尚尋常一

新京公學堂卒業式

【新京】新京公學堂第十八回卒業式及日語專修科第一回卒業式は二十六日午前十時より同校講堂に於て日滿來賓、滿洲國父兄及同窓生百五十名餘列席の上盛大に擧行された、卒業生は高等二年卒業四十三名、日語專修科卒業四十二名で小林校長の開式辭後滿洲國々歌の合唱ありて卒業證、表彰狀及金市長寄贈の副賞品を授與、荒木地方事務所長の訓辭、西山文教部總務司長代理、田中部事、金市長等來賓の祝辭、卒業生代表劉天惠君の

年佐藤次郎君は特別篤行賞を、高二卒業生上田正巳君は特別功勞賞を與へられた

流暢な日本語の答辭、卒業生父兄代表馬子卿氏の謝辭等あつて十一時五十分閉式したが、來賓の主なる者は日本側荒木章氏、田中部事、高山憲兵長その他滿洲國側は王軍政部次長、鄧司法部總長代理その他多數であつた

公主嶺小學校卒業式

【公主嶺】公主嶺小學校第二十六回の卒業式は二十五日午前十時當地に擧行した本年の卒業生は男二十五名女二十二名の計四十七名にして該生の狀況は旅順中學へ二名、奉天中學へ二名新京中學へ四名同商業へ四名同高女へ七名大連彌生高女へ二名大連商業へ一名大連技藝へ一名内地高女へ一名等であつて

旅順高公附屬公學堂

佐藤良治博士赴任

【本溪湖】當地滿鐵醫院長佐藤良治博士は今回瓦房店へ榮轉されることになりたるが氏の離滿を惜みたる多數有志は二十三日午後五時より料亭玉屋にて盛大なる別離の宴を催した

列車妨害
何ら事故なし

商工業者の視察頼り
鞍山目ざし

各地片々

旅順放送

> 讀者慰安 **講演と映畫の夕**
>
> 一、巡映日時　新京三月廿八日　奉天　廿九日　撫順　三十日　安東　卅一日　午後七時
>
> 一、講演者　熱河從軍特派員　五百旗頭佐一
>
> 一、映畫　熱河討伐二卷、ガンジユール三卷
>
> 一、會場　新京　西廣場小學校　奉天　春日小學校　安東　公會堂　撫順は追て發表
>
> 一、會費　無料
>
> 主催　滿洲日報社　新京、奉天、撫順、安東各支社、支局、販賣店

（明治四十年十二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

ドラモンド總長宛に 聯盟脫退を通告

通告文と聲明書公布

【東京二十七日發】臨時閣議は二十七日午後一時半より首相官邸に開會、議會の協賛を經た各法律案の公布方を處理したる後樞府上奏案の御下渡を待ち之を決定の上、齋藤首相は閣議半ばに參內、陛下に拜謁、聯盟脫退通告の件を上奏御裁可を仰ぎ再び閣議に臨み右の次第を報告、內田外相は直ちにドラモンド總長宛通告を發した、尙同時に內閣より通告文及び政府の聲明書を公布した

聯盟脫退通告全文

【東京二十七日發】帝國は聯盟規約第一條第三項に基き二十七日左の通告を外務省よりジュネーヴの聯盟事務局宛て發電した

帝國政府は東洋平和を確保し延いては世界平和に貢獻せんとする帝國の國是と各國間の平和安寧を企圖する國際聯盟の使命とは其精神を同じうすることを認め過去十有三年に亙り現聯盟國として高なる目的達成に協力し來りたるを欣快とするものなり、而してその間帝國が常に他の如何なる國にも劣らざる熱誠を以て聯盟の事業に參畫せるは厳として動かすべからざる事蹟なると同時に帝國政府は現下國際社會の情勢に鑑み世界諸地方に於ける平和の維持を圖らんが爲には之等各地方の現實の事態に卽して聯盟規約の運用を行ふを要し且斯の如き公正なる方針に則り始めて聯盟が其の使命を完うしその權威の增進を期し得べきを確信せり、昭和六年九月日支事件の聯盟附託を見るや、帝國政府は終始右確信に基き聯盟の諸會議その他の機會に於て聯盟が本事件を處理するに公正妥當なる方法を以てし眞に東洋平和の增進に寄與すると共にその威信を顯揚せんがためには同方面における現實の事態を的確に把握し該事件に適應して規約の運用を爲すの肝要なるを提唱し、就中支那が完全なる統一國家に非ずして其の國內事情及び國際關係は複雜難澁を極め變則例外の特異性を認めること、從つて一般國際の基準たる國際法の諸原則及び慣例は支那に就いてはこれが適用に關し著るしき變更を加へられ其の結果現に特殊且異狀なる國際慣行成立し居れることを考慮に入るゝの絕對に必要なる旨力說強調し來れり、然るに過去十七ケ月間聯盟に於ける審議の經過に徵するに多數聯盟國は東洋に於ける現實の事態を把握せざるか又はこれに直面して正當なる考慮を拂はざるのみならず、聯盟規約其他の諸條約及び國際法や諸原則の適用殊に其解釋に就き帝國と之等聯盟國との間に屢々重大なる意見の相違あること明らかとなれり、其の結果本年二月二十四日臨時總會の採擇せる報告書は帝國が東洋の平和を確保せんとする外何等の意圖無きの精神を顧みざると同時に實地の認定及び之に基く論斷において甚だしき誤謬に陷り、就中九月十八日事件當時及び其後における日本軍の行動を以て自衛權發動に非ずと臆斷し又同事件前の緊張狀態及び事件後における事態の惡化が支那側の全責任に歸するを看過したために東洋の政局に新たなる紛糾の因を作れる一方、滿洲國成立の眞相を無視し且同國を承認せる帝國の立場を否認し東洋における事態安定の基礎を破壞せんとするものなり、殊に其の勸告中に揭げられたる條件が東洋の康寧確保に何等貢獻し得ざるは本年二月二十五日帝國政府陳述書に詳述せるところなり、これを要するに多數聯盟國は日支事件の處理に當り現實に平和を確保するよりは適用不能なる方針の尊重を以て一層重要なりとし、又將來に於ける紛爭の禍根を芟除するよりは確適なる理論の擁護を以て一段貴重なりとせるものと見るの外無く他面之等聯盟國と帝國との間に規約其他の條約の解釋につき重大なる意見の相違あること前記の如くなるを以て茲に帝國政府の平和維持の方策殊に東洋平和確立の根本方針に就き聯盟と全然その所信を異にすることを確認せり、依つて帝國政府はこの上聯盟と協力するの餘地なきを信じ聯盟規約第一條第三項に基き帝國が國際聯盟より脫退することを通告するものなり

樞府本會議

【東京二十七日發】國際聯盟脫退處理案に關する樞府本會議は既報の如く可決確定したが右審議に際し水町顧問官より聯盟脫退後に於ける經濟問題及他日經濟封鎖等の問題が起つた場合につき質問あつたが右に對し高橋藏相は脫退により直に經濟封鎖等のことは豫想されぬが帝國政府は世界平和のため國際協調の精神を尊重して充分今後の平和事業に努力すると答辯し終つて審查委員石井菊次郞子は發言を求め脫退に對する政府の處置は適當と認むる、よつて政府の方針に信賴して原案に賛成すると述べた外に質疑はなかつた

脫退文打電

【東京二十七日發】內田外相は閣議後午後三時十分外務省に歸廳し首腦部を招致し脫退文(英文)を聯盟事務總長ドラモンド氏に直接打電せしめた

聯盟脫退する迄

小國側の脫退希望

壽府新歸朝者座談會(B)

▲時 三月十七日▲所 東京新橋花月▲出席者 陸軍少將前衆議院議員佐藤安之助、衆議院議員小林絹治、前衆議院議院鷲澤與四二、前本社主筆竹內克巳四氏(以上ジュネーヴよりの新歸朝者)本社取締役東京支社長井上正明、支社通信部長山田好文、支社記者岡本議美

●井上 大體聯盟脫退の經過が分りました、然し何の點が一番彼等に呑込めなかつたか、そこをもう一度ハッキリ御說明願ひたい。

佐藤 それは矢張り武力を用ひたといふ點です、なぜ穩かな解決方法を執らなかつたか、日本としてなぜ武力を行使する前に、支那側の不當なる壓迫を聯盟に訴へなかつたかといふので、これは松岡全權が幾ら說明しても分らない結局水かけ論に終つてしまふところである。

鷲澤 原因を說き、結果を說いてもなか〳〵分らない、松岡全權は九月十八日の自衞權の發動に至るまでの徑路をよく述べてゐるのである。

佐藤 それは聯盟總會の速記錄を見ればよく分る、殆ど何れの場合においても一致して議論されてゐるところは、薪が積まれて火が燃えるやうになつた時に、火がついたから、あの事變になつたのだ。なぜ薪が積まれた時に、それを聯盟に持つて來なかつたか、と小國側がいふのである、すると松岡君が大體つぎの如き點を擧げてそれを說明してゐる。卽ち九月十八日夜、自衞權の發動を見たる當時存在せる緊張、日本側の直面せる壓倒的兵力、及びこれ等支那兵の執る虞れある行動を全然黙過し得なかつたこと、支那のボイコットが極めて巧妙に行はれてゐた事、之と關聯して支那の官立諸學校における排日教育が行はれた事、更に滿洲における日本の權益は租借地及び諸鐵道のみならず、滿洲全地域に亘る鑛山、森林、領事館警察及び領事裁判權、居住營業の權利をも含むものであるが、張學良一派の東北軍閥は極めて巧妙にこの日本の權益を壓迫してゐたのである、九月十八日夜の自衞權の發動はウエアスターの定義せる如く「手段の選擇及び熟考の時間なき緊急且つ壓倒的なる必要」に依つて行はれたるもので、到底事前に之を豫知する事は出來なかつたのである。

小林 それに一つは東洋人の心理狀態が西洋人には分らない、日清、日露の戰役を經て今日日本の輿論、國情といふものは「滿洲に關する限り、外國人に口を容れられることを恥辱として居る」といふその事がよく分らないのだ。

竹內 それから話は飛ぶが、日本內地では新聞雜誌なども、よく米國の例を引き、パナマの獨立問題その他を論じて米國でも既に斯樣な事を遣つてるではないか、などといつてゐるが、その問題の起つた當時においては聯盟が無かつたではないか。然し滿洲における日本の自衛權の發動は勢ひの趨くところ已むを得ないものであらうが、その力を行使した點だけは之を是認する譯に行かないといふのである。

佐藤 上海事件の時、英國が上海へ居留民保護のため出兵した時も聯盟へ通告してゐる、さういふ最近の實例があるに拘らず、日本は支那に對して險惡なる空氣が見えたら、その事件の起る前に何故聯盟に早く問題を持つて來なかつたかといふのである。

鷲澤 さうなると外交上の難局は表面強硬の如く見えるが、實は脫退は成功といふ譯に行かない、要するに日本の主張を認めないといふ結果になるのであるから、脫退卽ち外交の勝利といふ譯には行かない。松岡全權も最初から腹は極めて行つたが、最後まで脫退するとは申さない、日本の輿論は任問題に移るが、然し滿洲においては鐵道附屬地に日本の駐兵權が認められてゐるのだから、これは問題ではない。

小林 そこは松岡さんが立派に說明して居つた。

●岡本 チョット伺ひますが、日本の輿論が聯盟脫退論に強く反映した事は無かつたでせうか。

●井上 いま岡本君のいふのは日本の強硬の輿論、卽ち聯盟の態度が如何にも横暴に見えて、日本の立場を無視してゐるので聯盟を脫退せよなどと主張した點です。

鷲澤 日本の輿論は寧ろ當然と見てゐたでせう。然し聯盟脫退や自由黨では頻に日本を攻撃してゐた。唯、保守黨においては日本の態度を是認して冷靜なる批判を下してゐた。然し英、佛の如き大國側では日本に脫退されては內心困るから、何かと骨折つた、日本はその小國と大國の間を行かうとするのだから、なか〳〵骨が折れたのである。

佐藤 そこで小國側は、これはどうしても駄目だと見たから、何うか日本が聯盟を脫退して呉れゝば宜いと思ふやうになり、又佛國等においても左翼の強硬論者は日本を聯盟から除名した方がよいなどと云ひ出し、英國でも勞働黨強いが、何とかして和協手段を講じたい、最後の五分間まで歩み寄つて行かうとしたのである。然し我方の主張は頑として曲げず、滿洲國現政府の非承認、皇軍の鐵道附屬地へ撤退の如き聯盟の意見を斷乎として一蹴してしまつたのである。

政、民兩黨態度

政友 政黨內閣に復歸

民政 現內閣延命支持

林總裁氏に一週間滯在、其間伊勢大廟、桃山御陵に參拜し四月四日頃一上京する

【東京二十六日發】議會終了後の政局に對する政友會の態度は來る二十八日本部に開かれる議員總會で試みられる鈴木總裁の演說並に同總會で決定される新幹部任命の陣容整備によつて決定される筈だが、先づ新幹部及び政務調査會長の決定を待つて政綱政策を決定し政務調査會の各部門並びに特別委員會設置により直に具體案の立案作成に着手すべく、豫想される處は外交方針の刷新、財政經濟政策の樹立、思想問題對策の確立、國防問題の四大項目を中心題目とし、特に外交、國防問題並びに經濟財政對策に關しては聯盟脫退に伴ふ特殊的事情と立場に重點を置き一度政局擔當の場は直に實行に移し得る實現的成案を得るに努める意向である、一方今後の政局の推移については嚴に監視すると共に既定方針を採り政黨內閣復歸に努力する方針である、一方民政黨は政局安定と見て愈々地方遊說に主力を注ぎ黨勢擴張を圖る事となつた、卽ち議會報告書を急速に完成印刷に附した上、各代議士を通じて全國三百萬の黨員に配布すると共に本部よりそれ〳〵有力なる特派員を送り、民政黨の功績を力說するは勿論、時局は尙ほ依然重大なるを以て國民と共に現內閣を支持し、內外難局打開に對する黨の確乎たる對策を說明以て國民の諒解と援助を求める方針である

成せしむるために全力を竭されねばならぬ、この覺悟は諸君より同志は勿論廣く國民一般に傳へて國民をして我黨の立場を諒解せしめられん事を切望する、昨今世の一部に早晩政變來るべしと喧傳する者あるも、齋藤內閣成立は非常時局に對應するためにして今日內外の情勢は現內閣成立當時に比し一層重大性を加へたるの事實こそあれ毫も緩和せられてゐない、この際內閣の更迭の如きは想像だもなし得ない處である、余は政變のある事を信じないが、然し政界の事

頗る微妙 にして時に道理を逸脫したる出來事の生ずるなきに非ず、萬一斯かる事態に遭遇するあらば我黨は啣く迄國家本位に立脚して善處すれば可なりと諸君が余とその信念を同じくせらるゝを信じて疑はぬ

政變に反對

時局は重大性を加ふ

議員總會で 若槻總裁演說

【東京二十六日發】民政黨は二十六日午後四時から丸の內中央亭において今議會納めの議員總會を開き、總裁を始め百五十餘名出席、若槻總裁より左の如き演說を爲し五時半閉會し引續き懇親會に移り七時過ぎ散會した

若槻總裁演說要旨

世には本議會を評して活氣なしとか緊張を缺けりとかいひ、往々冷評を加ふるものなきに非ざるも議會に昂奮や喧噪のなかりし事を以て斯くいはるゝならば寧ろそれは喜ぶべきである、現に本議會において二十三億以上の

大豫算を 成立せしめたるのみならず、重要法規の制定を議決し、所謂非常時局の要求に依る諸般の施設を實行し得たことは六十四議會の功績である、わが國內外の情勢を顧みれば、刻下の直面する難局は實に重大である、わが國礎を固くしわが國威を發揚し東洋平和を維持すると共に世界文化人類の幸福に貢獻せんとするには必ずや異常の艱苦と多大の犧牲を覺悟しなければならぬであらう、豫算は通過したが赤字は依然として我財政に附纏ひつゝあるを以て財政經濟に對する前途の不安は少しも輕減せられざるのみならず、寧ろ一層加重したといはねばならぬ、我黨は國民の甚大なる努力により

時艱克服 の最後の目的を達

若槻總裁

兩院議員に 賜餐

【東京二十七日發】天皇陛下には德川、近衞、秋田、植原貴衆兩院正副議長以下議員、長、田口兩書記官長以下各書記官、齋藤首相以下各閣僚各政府委員に會期中の勞を犒はせられ、二十七日午前十時より宮中正殿に出御一同に拜謁仰付けられ、次いで豐明殿並に千種間で賜餐があつた

國同議員總會

【東京二十七日發】國民同盟は二十七日午後四時より丸の內會館で議員總會を開き安達總裁以下貴衆兩院の所屬議員その他五十餘名出席山道幹事長より開會の辭あり議事に入り議會報告書の起草委員選任の件を諮り次いで院內總務、幹事代表の挨拶あり、最後に安達總裁の挨拶あり、盛會裡に午後五時半散會し次いで總裁の慰勞宴が催された

重光公使上京

【別府二十六日發】重光公使は病氣回復し本日午後六時別府發の便船で東上するが、途中大阪で岳父

現內閣の辭職を 確信する政友會

自重して策動を警戒

【東京二十七日發】政友會は議會終了後における政局の動向について極めて細心の注意を拂ひ、各方面の情報を蒐集すると共に之に對應すべき諸般の對策を講じ、政局を有利に轉換せしめんことに全力を傾倒してゐる、而して齋藤首相が議會最終日に爲したる非常時局は未だ解消せず、今後一層奉公の誠を盡さんとの聲明に對しては藏相に首相が高橋藏相と山本內相と會見して互に自重を申合せたる事に照し合せ或はこの儘居据りを畫策してゐるのではないかとの多少の危惧の念を抱かないでもないが、如何に議會が無事に終了したからとて、之は政友會が齋藤首相と鈴木總裁並びに高橋藏相との會見の結果を信じ、議會後は必ず政權の圓滿なる授受が行はれるものと確信し隱忍自重して政府を支援して來た結果であつて、我黨の支援なくしては一日もその位地を保持し能はざることは、齋藤首相も充分知つてゐる筈で、その言質を無視して今更居据つて次の議會に臨まんとするが如き無謀なる擧に出やうとは思はれない、依つて結局は

閉院式風景

【東京二十六日發】二十三億の大豫算を鵜呑みにした儘無風帶で終始した六十四議會も二十六日の閉院式でやつと解消の段取となつた、例年の議會ならば二十五日深夜までの興奮まだ醒め切らぬ處だが、流石はヨーヨー議會の閉院式だけあつて、燕尾服に收まつて颯爽と登院する議員連の顏つきは高座を降りる落語家のやうにのんびりしたものだ▲例によつて各控室は守衞給仕連に取圍まれて陣笠連が遠き將來を夢に描きながら大臣修行の揮毫攻め「先生々々」と色紙を突きつけられ、いゝ氣持に惡筆を揮つてゐる、赤鼻の大野伴睦君が奉加帳を抱へ「板垣先生の記念日

卑ちや、一筆最低十圓」と議長の先に突つけて步く、政友會幹部室では陣笠が鈴木總裁と並んで鞠躬如として記念撮影、選擧區へばら撒く魂膽だ、大臣控室から珍しく元氣な笑聲が洩れて來る▲閉院式が終ると議費受取所は芋を洗ふ混雜大口喜六、鳩山秀夫君がトップを切つて千五百圓也の日銀小切手を懷に捻込みその他旅費日當にたんまり溫まつたポケットを押へながらいそ〳〵と引揚げて行く、この日日曜ながら日銀は特に正午から二時迄支拂ひますの貼紙に一同これは有難いと給仕を走らせ又は自身で飛び出す、之に引きかへ三陸義捐金受附は忘れられたやうに閑散正午から首相招待の午餐會へ押かけた

議會後の殘務處理と國際聯盟脫退の善後處置を完了する迄の一時的政局安定のために爲したる應急措置に過ぎずして遲くも五、六月頃愈々次の豫算編成を爲すべきか否かを考へなければならぬ時期において、而も將來の政局に對する大體の見透しがつき政變によつて時局を一層紛糾せしむるが如きことなきやう世相と政情を見定めて圓滿辭職を決行するであらうと見てゐるが、その場合次の政權が憲政常道に復して鈴木政友會內閣が實現することは大體間違ひないものと見てゐるが、未だ政界の一部には現內閣延命若しくは擧國一致の形體を成す內閣の出現を希望して軍部方面や藤派及重臣方面とも相當の連絡を執つて種々の策動が行はれてゐる模樣であるから此等の動きも決して無視することは出來ないと充分警戒を加へてゐる

內閣期待

國民同盟態度は 擧國一致

【東京二十六日發】國民同盟は二十七日午後四時から丸の內會館における議員總會を開き議會終了後における當面の諸問題につき協議したる後安達總裁より挨拶ある筈國同としては近く齋藤內閣瓦解を豫想して平沼騏一郎男の如き人材を擧げて擧國一致內閣を實現せしむべきであると確信して種々奔走中である

日支、互惠條約の 滿期近づく

大阪貿易業者の憂慮

【大阪二十六日發】日支互惠條約は五月十六日滿期となるが、兩國々交の現狀から見て、この條約が繼續されるかどうか問題視されて居り、從來は改正前になると綿製品の見込輸入が多量あるのに今回は

一、綿製品の需要期過ぎて見込輸入するも冬迄持越すを要す
一、在華紡は條約破棄を豫想して高級品の製造に着手
一、露支復交から支那はロシアのダンピング市場となる惧れあり

現在目星しき取引全然なく前途懸念されてゐる

蔣の企圖する 一石三鳥策

結局支那の自滅招來

【東京二十六日發】陸軍に到達した諸情報を綜合するに、蔣介石は北支時局を收拾するため先づ雜軍の潰滅を以て第一の目標とし、舊東北軍に對しては一時之を懷柔するの策を採つてゐる、從つて學良の外國行延期も右の東北軍懷柔に出たもので、雜軍は日本軍の手によつて潰滅せしめるため之を喜峰口、古北口の一線に進めその後方に直轄軍を配置し無理矢理に日本軍に對し攻撃を敢行せしめ、兵力の消耗を圖つてゐる、その攻撃の成否は眼中に無いが多少でも成功すれば中央軍を增加し名を收めんとし、萬一失敗するも常に喜峰口方面に紛糾を續け平津の治安に脅威を與へ英米その他列國の感情を誘致すべく一石三鳥の案を立てゝゐる、この雜軍の境遇は國際政局全般から見れば支那自體であつて英、米その他の列強は中央軍に比すべきである、支那は列強から煽てあげられ得意になつて抗日を續け結局滅びるのは支那自らである

汪と會見

【奉天電話】去る二十四日飛行機にて北平に入つた蔣介石は何應欽と面會後直に保定に向ひ二十六日南京に歸還し直に汪精衞と會見重要打合せを爲した

天津海軍病院 敷地賣却紛糾

【奉天電話】張學良が沒落の駄賃にフランス工部局に賣却した天津海軍病院の敷地は賣却されたとも知らず最近蔣介石が同所に來て初めて知り學良が賣つたことを認めぬので買收者との間に紛擾をかもして居ると

豐寧附近の 敗兵討伐

三宅枝隊出發

【奉天電話】我が軍の進擊に承德を追はれた湯玉麟及び孫殿英部隊約二萬が最近豐寧附近に集結しつゝあるのでこれが討伐のために三宅枝隊が豐寧に向け出發した

兩院議員を 慰勞招待

首相邸の午餐會

【東京二十六日發】齋藤首相は二十六日帝國議會閉院式も終了したので慣例により當日正午德川、近衞、秋田、植原兩院正副議長を始め各議員、政府委員一同を官邸に招待慰勞の午餐會を催し、各閣僚も出席、首相の挨拶に對し德川議長謝辭を述べ盛會裡に午後一時半散會した

檢事正異動

【東京二十七日發】十六日廣島地方檢事正服部正明氏の死去に伴ひ司法省では後任者を詮衡中であつたが廿七日左の如く決定發表した

岡山地方檢事正	帆高壽一
補廣島地方檢事正	
福島地方檢事正	植田粂三郎
補岡山地方檢事正	
佐賀地方檢事正	後藤省三
補福島地方檢事正	
甲府地方檢事正	大月義平二
補佐賀地方檢事正	
大阪地方次席檢事	遠藤常壽
補甲府地方檢事正	
東京控訴院檢事	石郷岡岩男
補大阪地方次席檢事	

新京の戶數割

【新京電話】新京地方事務所において目下査定中の昭和八年度戶數割當その他について去る二十三日の地方委員會においてその決定を見たので地方事務所では來る四月十日よりその徵收を開始すべく準備に忙殺されてゐるが、八年度の徵收戶數は約三千戶でその金額は滿洲國建國後一般市況良好のために約十一萬八千圓に達する見込みで昨年より約一萬圓を增收することになるが、右の中の滿洲國官吏に對する分は今夏中に官舍が完成を見ればその方に引移ることになつて附屬地外に出ることになるので金額約二萬圓は中途より徵收不能になるものと豫想されてゐる

有吉駐支公使

【東京二十六日發】對支政策打合せのため歸朝の有吉公使は二十七日午前九時東京驛着入京直に內田外相に對し重要報告をなす筈であるが、なほ有吉公使は四週間滯在の後歸任するとのこと

熱河視察に

【新京電話】財政部田中理財司長、源田稅務司長は熱河における金融狀態の中央銀行支行の業績、阿片收買狀況視察調査のため二十七日正午新京發の飛行機にて熱河に向け出發した

社説

農業移民と鮮農問題

耕地の重要性

(前略)

人を悉く不逞扱ひにし、凡ゆる迫害を加へた。全く朝鮮總督府當局が、支那側に對する認識不足から招いた手落ちであるが、此の協約が解消された今日と雖も、決して不逞鮮人が無くなつた譯でないことは言を俟たぬ。勿論三矢協約が現存しても、滿洲國政府は舊政權の如く、鮮人を悉く不逞扱ひにはせぬから、在滿鮮人の地位は、過去と現在とに非常の相異があることは明かである。隨つて今日では鮮農の移住――定住と新移住――は容易に行はれ、且つ自由であるべき筈だ。然るに實際の狀態は右の如く滿洲國の農政上の問題から、又三千萬民衆の安住の樂土たらしむ可き王道政治の第一義から見て、當然鮮人の自由なる移住は行はれぬので、殊に耕地の餘裕が、頗く大量移民の收容力に乏しいために、決して意の如く行はれないのである。

◇

而して之を在滿鮮人の實狀に徵するに、新に鮮農の移住を行ふよりも、先決的に在滿鮮農の定住を圖ることが、最も肝要である。滿洲國亦今日の如き狀態を以てする鮮人の多數移住を好まぬことも、當然の意識である。故に鮮人問題は定住せざる在滿鮮農に對して、安住の地を與へることを急務とし、當局亦此の方針の下に實行を進めてゐるが、多數集團に適する土地が少いために、或は停頓してゐる狀態である。滿洲の耕地は未墾地の開發に依りて、倍加し得るといふ…

(中略)

…法を以て、移民地の經營を開せれば實行されぬ。吾人は拓…會の所謂自衛移民の如き方法を以て、鮮農に對する官營移住を開くことになれば、必ずや鮮農定住の成功を見ることを信ずるもので、之を所謂先驅の士たる移民と稱すべきものであらうことを痛感する。固より斯かる當に當りて、滿洲人の既耕地を奪ふが如きことは、絕對に避くべきで、移住の最要觀點は、滿農民協和の樂土でなくてはならぬことを切言するものである。

喇嘛教を革新

王公旗族制を維持

蒙古民族の開發方針

…は全然近代文化の施設をもつてし、產業の開發には財政上の保護を與へ、民智の啓發には普通教育の程度に止め、高遠なる教育は弊害多くして民族の向上に益するところ少きためこれをさらず、王公旗族制はこれを維持し腐敗せる喇嘛教を革新して潑剌たる生氣ある大蒙古民族後世の宗教たらしめる方針で目下中央政府興安總署において研究を進めてゐる

代表を任命し交渉を開始

札免公司問題の解決

…に轉任後、札免代表は缺員のまゝとなつて居り、且つ從來の滿鐵の解決案は新情勢に應じて根本的に更改の要があるので準備整はず、結局出來得るかぎり速かに札免代表を決定して滿洲國側と交渉することゝなつたゝ滿洲國側よりいへば札免公司の林區は興安總署內にあるも從來の關係や投資よりいへば黑龍江省に緣が深く、又この種の問題は新京において外交部又は實業部が取扱ふべきものなりやが判然せぬ點があり、又滿鐵側において從來は札免代表は哈爾濱事務所長に兼務せしめたが、今後はチチハル事務所長の兼務とする寧ろ便とする說もあり又交渉を敏活に進捗せしむるため…

滿鐵本社にて關係方面と打合せの後二十七日夜歸任した黑龍江省政府は種々辭を設けて解決を遷延してゐたものだが、滿洲國側ではむしろ積極的に解決の步を進めて成るべく早く事業着手したき旨滿鐵に希望するところがあつた

これに對し滿鐵は宇佐美寬爾氏がハルビン事務所長より鐵路總局長…

兩地開催に各府縣とも贊成

中村輸組聯合會理事

見本市の打合せから歸滿

【奉天電話】歸連の途にある中村輸組聯合會理事は二十七日午後一時安奉線で着奉語る

大阪に到着し市を訪問して京都に行つた、翌日突然大阪と東京が當地開催に反對したとの報道が傳へられたが結局デマであつたことが判明した次第である、廻つた場所は大阪、京都、名古屋、靜岡、神戶、岡山、廣島、福岡、東京、京城等の三府七縣で大阪、東京の商工課當局者は滿洲の新情勢を諒解し最初見本市は一地において開くのが合理的だといふ意見もあつたが、諸種の實情から奉天開市に贊成し參加出品者は勿論日滿貿易は奉天が中心であるといふことに深い認識を有つにいたつて各府縣とも二地開催に贊成した、出品者は昨年三十數縣であつたが本年は或る縣では二割方は增加するだらうとの意見で對滿貿易の發展策に關し多大の關心を持ちいろ〳〵の質問も出た、小間料は參加縣の豫算關係があるので一地開市と同樣な額で取扱ひ多分七月中には兩地開催ができると思ふ、其の地域の範圍も既に決定した點で參加を贊成した、尚各參加縣は何れも昨年より滿洲貿易に力を注いでゐることが窺はれ調査委員を派遣するならば奉天にするといふ意見が大部分を占め、京城では總督府の援助の朝鮮全土を網羅した全滿貿易協會が奉天に支部を、安東、新京に分所を設け朝鮮よりの滿洲貿易に一新紀元を劃するといふ素晴らしい意氣込であつた

氏は同夜十時四十分奉天發列車で歸連した

【安東電話】中村輸入組合聯合會常務理事は見本市問題で東京、大阪出品者側に諒解を求めて二十七日東京、大阪より安東通過歸連したが語る

東京、大阪側では見本市の大連が日滿經濟ブロックの强調される今日であるからと結局奉天も認めることになり兩地開催の諒解を得た、なほ滿洲に低利資金

阿片連絡輸送

【新京電話】滿鐵線と吉長、吉敦及び瀋海線との間に於ける阿片の連絡輸送は二十四日より左記の如く取扱ふことになつた

卽ち小荷物の場合は普通小荷物運賃額の五割增とし貨物の場合は普通貨物一級品の運賃並に取扱ひ輸送することになつた、尚ほこの連絡輸送運賃の有効期間は本年十二月三十一日迄である

二百五十萬圓を融通することに決定し中百五十萬圓は輸入組合に百萬圓は金融組合に融通することになつたが安東には金融組合がないためその方には安東は均霑せぬであらう

三河南方地域に邦人移民指定地

牧畜奬勵の指導員を養成

【新京電話】ホロンバイル方面は蘇炳文脫出後漸次秩序恢復し、日滿當局においても產業の開發に全力を注ぎこの地方に投資を行ふべく根本策の確立に腐心してゐるが今回

三河方面 に開發方針を決定し、これによつて同地方の開發を行ふことになつた、卽ち現在興安省はその警備能率が不充分なるも急速に之が整備を期することは困難なるため應急對策として三河地方自警團を組織し、治安維持の任に當らしめ、露領よりの逼入移住者は危險を伴ふ恐れあるので國境警備隊を完備して出來得る限りこれを防止する方針であるが、同地には現在約五千名の在住者があるが、これらは十數年來暮して來たもので既に新移住者を收容することは土着民を壓迫する結果を招來することを考慮して爾今移住者には三河方面南方地域に移住地を決定して收容することにし、縣長は現在の蘇心より政治經濟の中心地ウエルクリに移轉し、日本人の移民は

監視指導 の意味を含めて第一指定地をウエルクリ南方十五邦里の地方に設置し第二指定地は乾河流域にして密林を有する地帶を設定し更に自動車道路を開きハイラルとの交通を密接ならしめる筈である、同方面は地味肥沃なるも耕作期は僅かに二ケ月に過ぎないので牧畜業を奬勵する目的で指導員を養成することになつた

關東軍と滿洲國政府に感謝狀を贈る

全滿地方委員研究會で可決

【奉天電話】非常時滿洲の重要議案を提議して第十回全滿地方委員聯合會定時會議は二十七日午前十時半から奉天滿鐵社員俱樂部において開催された、石田奉天地方委員會議長始め全滿各地方委員四十一名、滿鐵側より中西地方部長以下課長、公費係主任等七名、關東廳より安永地方課長列席し、先づ石田議長開會の辭を述べ次いで大野書記長は昭和七年度委員會の事業報告をなし滿鐵總裁代理として中西地方部長より時局重大の折柄よく地方行政に甚大な努力を拂つた地方委員會の事業に對し深甚なる感謝の意を表し今後とも一層の寄與を期待する旨の祝辭を述べ終つて石田議長は緊急動議として

わが生命線の確保にまた熱河平定に驚異的活動を續けられた關東軍司令部と滿洲國當局に對し感謝狀贈呈に關する件

を提議し全員一致をもつて可決、勸崎新京聯合副會長をして感謝狀を手交せしめることに決定し午前十時四十五分一旦休憩し、同十一時五分再開、本會議に入るや四平街大口氏

領事館所在地以外の沿線各主要地における家屋保存擔保權設定方針設立、その他代表者變更の事故は各地とも多數で四平街だけでも一ケ年間に約二百五十件に對し、その都度領事館所在地の新京まで出張してその手續をなる不便あり、またこれに要する費用は年に二千五百圓を計上せねばならぬので、速かに沿線各主要地で各事項取扱所を設置することを當局に請願されたいと述べ新京勸崎、開原佐竹の兩氏は右案は費用と不便さを主張するも登記事項取扱所設置に要する費用はそれより更に大なるものあり時期よりみて尙早の感あり撤回されたいと述べ、結局四平街林氏原案を撤回し後議長休憩を宣し午後一時から續いて議事に移つた續開し同四時第一日の議事を終つた

滿鐵增資質問戰

衆議院速記錄から(6)

日滿海運統制

關係各省で協議

內田委員　失業船員救濟といへば、下級船員の失業救濟といふことも當然です、拓務大臣が本席に於て失業救濟をやるのだ、其爲に船を買つたといふ、それでは日本人は何割使つて居るかといへば二割にも足りない、あとは外國人である、それでは「ロヂック」が合はないといふことは此處で御聞きの方々は皆お分りの話であつて、さう致しますと、斯ういふ風に吾々の耳に――私は中耳炎ですが、其悪い耳でも、響くのですが、卽ち船を今度買つた、其營態については今門田君が御質問だから私は遠慮へますが、其中譯に失業船員救濟といふ御題目を檜て、唱へた、さあ調べて見ると支那人の方は八割使つて、日本人は二割しか使つて居なかつたといふ話で、失業船員救濟といふことを政策の具に供したといふことについては遺憾の意を表します

門田委員　只今の船舶の優秀であるかないかといふことは、私は日本船主協會の聲明書に依つて、拓務省の方は影が薄いやうに思ふのであります、更にお尋ね致したいことは、過ぐる六十三議會に於て船舶改善助成法が通過致して居るのであります

◇

卽ち我國の有して居ります船舶約四百五十萬噸中、船齡二十五年以上の老朽船約四十萬噸を解體して、其材料の使用に堪へ得るものは成るべく之を利用致して、之に代ふるに新造船二十萬噸を以てし、其助成金として噸當り五十圓、更に一朝有事の際の準備として、輕巡洋艦たり得る裝置を爲さしむる爲に五圓卽ち一噸に五十五圓の助成金を與へることになつて二十萬噸に對する千百萬圓の豫算を可決せられ、目下實施せられて居るのであります、之により造船業者は勿論、其造船の七八割迄は中小工業者に行渡りまする關係上社會政策、時局匡救策をも加味致しまして、頗る歡迎されたのであります、同時に熟練職工をも失業せしめざることゝなつたのであります

◇

更に海運業者としては、歐洲大戰後長期に亘つて船腹が過剩になり、繫船が續出して多年苦しんで來たのであります、郵船會社、商船會社の如きも、殆ど無配當か、然らずんば僅かの配當しかなかつたのであります、大連汽船の如きも、昭和元年が三分、二年が無配當、三年が七分、四年が平均六分、五、六、七年と茲に無配當を續けて居るのであります、昨年來金輸出禁止、圓價下落に依つて漸く蘇生したばかりであります、此時に方つて大連汽船の外國中古船輸入は一大脅威であります、僅か六隻で五萬噸足らずの外船輸入が何故脅威を與へるか、卽ち滿洲特產物は輸出のシーズンがあるのであります、卽ち十月から翌年の三月迄に至る約半年であります、歐洲へは一航海しか出來ないのであります、殘つた半年は內地船と同一のコースを取るのでありますから、自然競爭になるのであります現に大連汽船の所有船舶四十四隻中で、二十六隻は內地の沿岸航路に當つてゐるのであります。

◇

尙ほ私は相當に深く調査致しまするに、今回の六隻を輸入する計畫は、元山下汽船の計畫に係つたものであります、これが昨年冬以來大連汽船に移されました、而して此六隻が幸ひ輸入出來ますれば更に十二隻を輸入する計畫は實際にあつたのであります、此事は同業者間には十分知れ渡つて居ます元々山下汽船は此計畫を遂行する爲に、昨年末新京に資本金百萬圓の滿洲海運運送株式會社といふものを設立したのであります、內容は海陸運送業、運送取扱業、仲立業、代理業、取次業、保證行爲、滿洲特產物の輸出、以上の營業に附隨する諸般の事業、斯うなつて居りまして、本店が新京、支店が大連と神戶、社長が山下龜三郎君であります、是が昨年の十二月二十日に創立になりまして、營業の認可を受けましたのが十二月二十八日であります、そこで一部の人々は、大連汽船の買入れた船は總て此山下龜三郎氏を社長とする滿洲海運運送株式會社が更に之を買入れて扱ふのであると、斯う稱して居ります。

◇

茲に私が不可思議に思ひまするのは、滿洲の貨物の陸送は、滿鐵と、それから滿鐵の投資して居りまする會社の國際運輸とに限られて居ります、何故かといへば、大豆には混合保管と稱するものがありまして、貨車に積込みまする際に、滿鐵の檢査員が品質を檢査致しまして、合格とした物は總て之を輸送すると同一の倉庫に入れまして、荷主は其數量のみを倉庫から受取るのであります、隨つて甲が發送致しました荷物を乙が受取る、或は乙の發送した物を丙が受取る斯ういふことは勝手に出來るやうな制度になつて居ります、茲に私は現在の滿洲貨物を鐵道輸送致しまするには運送業といふものが成立たぬやうに思ひます

◇

併し茲に許可を得て居りまするから、或は此間に話が付いて居るかも存じませぬが、此六隻を假に拓務大臣が十分御反省になつて解約されると致しましても、實は大連汽船は全く損失の行かないことになつて居ります、これは私確めて參つて居りますから疑ひありませぬ、卽ち若し解約金が必要として――其損害を受けるものありとすれば、或は山下汽船でありませう、斯樣なことになつて居りますから、折角今關係當局と御相談中といふ御話でありますが、前申上げた如く船舶助成法上御責任があり、更に大連汽船が內地の沿岸航路にも二十六隻も入つて居るといふことから考へまして、十分御反省にならなければ相成らぬと思ふのであります。

永井國務大臣　大連汽船では滿洲の特產物を歐洲に輸出するだけで採算が採れる、決して內地沿岸の貿易を脅威することはないといふことを申して居りますけれども、之も亦大連汽船一個の意見であります、萬一採算が採れなくなつて、苦しまぎれに內地沿岸貿易に突入して來たならば困るではないか、さうした心配を懷かせないやうに、國家としては十分考慮しなければならぬといふことを考へて居ります、そこで政府としては、どうしても國家的見地に立つて兩者を統制して行くことが必要であると思ひまして、さういふ國家的見地に立つて、日滿海運統制をして行くといふことから、其事を決定しなければならぬといふ斯樣に思ひまして、それで先程申し上げましたやうに、關係各省間に協議を致して居るといふ次第でございます。

靖國神社合祀關東廳警察官

【東京二十七日發】來る四月擧行される靖國神社臨時大祭に當り同社祭神に合祀せらるべき拓務省關係者は左の如く二十七日御裁可あつたが、朝鮮總督府警察官五名、滿洲事變に際し關東廳警察官十七名で何れも滿洲事變に際し一死を以て君國の爲め殉じたる者のみである

官職	氏名
關東廳警部	坂元牧之助
同巡査部長	奧井鬱平
同	大槻源助
同	皆島清人
同	喜田龜之助
同	影山忠直
同	山崎春市
同	荒木清
同	水間文春
同	野本隆治
同	土岐勇三
同	秋近幸一
同	賀門與市
同	藤井實
同巡査	永田幡太郎
同	風岡健藏
同	池田一二三

國務院會議

【新京電話】第十三次國務院會議は二十七日午後二時より開催され議案として

一、國都建設計畫法
二、國都建設計畫施行令
三、特別市指定の件

を上程し何れも可決確定されたが一は國都建設に關する基本的法規を定め建設局長特別市長に權限次期計畫並びに土地利用等に關する統制法等を制定、二は前項の施行上必要なる法則、三は新國都と特別市との區域を一致せしめこの地區に特別市制を施行せんとするものである

東支貨車の引渡し嚴重交渉

交通部がソ聯當局に

【ハルビン特電二十七日發】曩に蘇炳文が持去つた東支貨物車千五百車引渡しに關しては滿洲國政府の再三抗議にも拘らずソ聯當局は實行しないので滿洲國交通部第五科長森豐氏來哈本格的折衝を開始することゝなつた、ソ聯當局は右引渡しに應じないのみならず大豆四萬噸の西行を計畫し既に買付を終つたが、これは貨車をまた〳〵露領に引入れ返還しない下心なること明白なのでこれが發送を差止めた、なほ右千五百車の引渡しに應じなければ滿洲國は實力を行使しても滿洲里の連絡輸送を打切るに至らう

聯盟脫退と決定して、緣もゆかりもない歐米諸小國の政策に引摺られる面錮がなくなつた▲日本は自國の信ずる利益と、並に大義の命ずる所に隨ひて遠慮なく邁進するとが出來る▲義と利とは兎角背中合せで君子は義に喩り小人は利に喩るなどと云はるゝが、日本の外交には此の心配がない▲元來義卽利は我外交の標語で、二者の間に少しの矛盾も感じない▲西洋の外交は、義利分裂の實際を、一義を以て支配する如くに粉飾する▲それが巧妙なれば巧妙なほど良外交と稱せらる此の眼光で日本の態度を見るからシックリ合はぬ▲併しその僞目があつたればこそ、我國も東洋事情を世界に說明する良機を得た▲一應の說明が終つたから之れから本來の日滿支の團結に全力を盡さんといふのが今の我が態度▲但し聯盟脫退は國際脫退にあらず、各國に對する親善政策、世界平和に協力政策は從前よりも一層慎重なるを要するは勿論だ。

八相

大阪商船へ反問

T・F・生

◇貴社が二十四日附八相欄へ出されたのは高價な處と許り素人だましに比較されて居る樣です、卑近なところで

		船賃	一浬當
神戶	大連	一九圓	二・二錢
門司	大連	一七圓	二・七
神戶	青島	一四圓	一・七
門司	青島	一二圓	二・一
神戶	天津	一七圓半	一・六

◇右の通り何處と比較しても高い樣です、貴社の神戶大連並に一浬二錢二厘とされ六百二十浬ですから十三圓六十四錢程度に値下げされん事を希望します。サービス改善も結構ですが我々は現實的な値下と云ふサービスを一番希望します。

◇次に二十一浬も走る上海連絡船と比較して安い高いを論するのは物の基準を間違へて居られはしませんか。

警備の歌に就て

一感謝生

◇去る一月中關東廳警務局南滿洲警察協會の主催として一億王道治安、友邦援助の我が皇軍の女房役として討匪に警備に妻子を忘れ幾多の犧牲を拂ひ隱れたる功勞者滿洲一圓の警察官の重責ある立場を又一方ならぬ辛苦を忘れざる爲め警察官の意氣を示す警備の歌を廣く一般に募られしは意義ある企てゞある。

◇然るにその發表は三月上旬との事であつたが、今もつて發表なきは應募歌中優秀なる歌詞なき爲か、時節柄警察協會繁忙にて發表の運びに至らざるか又は御取止めになりたるや御回答を希望する。

市況(廿七日)

株式

東新株腿り 當市强保合

東新の後場腿りを入れ當市の五品は一、二十錢高、新豆同事、東新は二圓摑み高と引締つた

◇後場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆(引寄)	二八	二四七

特產

外商賣長に大豆續落

後場定期大豆は續いて外商の賣長に續落を辿り豆粕伴れて軟弱、豆油保合、高粱大豆安を移して續落一般低落を示して大引

◇定期後場(銀建)

錢鈔

材料薄弱含みで商內閑散

後場爲替八分の一高を入れ地場鈔票は商內極度に閑散で弱含み商狀を呈した

商品

麻袋見送り 綿糸昂騰

綿糸 大阪三品後場は各限共二三圓高と昂騰を報じ當市も薄商內乍ら氣配腿りとなつた

銘柄	約定期	值段	個數
福助	六月限	一七七・二	二〇
同	七月限	一七七・八	一〇
出來高	三十梱		

奧地市況

▲奉票對金票
現物 六一、八〇

▲奉天國幣對金票
現物 九六、五〇
先限 一、〇三三〇　一、〇三三五

▲開原國幣對金票
現物 九六、五〇

市場電報

神戶特產

銘柄	寄	引
大豆現物	六〇〇	五〇〇
同先物		五〇〇
豆油現物		一六二
同先物		三三八
滿洲小麥		五五五
豆油現物		不申

公設市場便り

(鮮魚百匁)三月二十七日

冴ゆる日本刀に見よ敵兵の平伏
熱河聖戰に敵兵をなぎ倒した不動・漆原大尉の戰話

熱河聖戰に當つて將兵の武勲は數知れぬ程あるが、漆原武大尉の行動は殊に目覺しいものがあつた、同氏は三月一日朝陽出發以來終始川原挺身隊の最前線に活動し、殊に三月五日承德を出て同十二日完全に古北口の

堅壘 を抜くまでの動きは正に鬼神を瞳若たらしむるものがあつたが、不幸抜刀して奮闘中左頸部より左肩部に貫通銃創を受け川原〇團長より鬼隊長と呼ばれ絶大の讃辭を與へられたものである　同氏を訪へば元氣に語る

僕は川原挺身隊の一〇隊長として最初から最も困難な道を突發していつた、四日に承德に入城しその次の朝七時には出發、灤平を通過して古北口追撃の前線を承つた、三月七日先づ長山峪に約一ケ旅團の敵と猛烈な激戰をなし、敵味方多數の負傷者を出した、七日の午後九時長山峪を陥れ、逃げまどふ敵を急追して、十日午前五時には長城線に達した、敵は迫撃砲、重輕機關銃でもつて猛烈に攻撃する、折を見て城壁の毀れた箇所から中隊を率ゐて突入した續いて本隊も進入し午前七時には長城の

一角 に日章旗を翻すことが出來た、ところが、古北口は非常に複雑な要塞をなして居り、ハート形の陣地の突端に古北口東關がある、僕は尖兵中隊となつて東關より百米を距つる高地に陣地を占めてゐたが十一日の十一時頃になつて敵は猛烈な逆襲を開始し約四百の敵が重輕機關銃で突撃して來る、非常に高低のある土地であつて敵味方入り亂れて手榴彈を投げあひ、嘗てない激戰であつた、敵は一時後退したので更に五十米前進し東關間近の丘陵を占領した、その時また約五百の敵が前の丘から突撃して來た、僕は少しく後方にあつて前進突撃命令を各小隊に發したが、敵の攻撃が餘りに猛烈であるので味方の足が前に出ない、面倒だと思つたので、僕はこの刀を抜いて只獨り敵の眞唯中に突入、敵の小隊長とわたり合ひ、これを一刀の下に斬りふせ更に三人の

敵を なぎ倒した、三百の敵は恐れをなしたか、ごつと後退した

さいつて漆原大尉はギザ〜に刄こぼれのした軍刀を示す

その夜はその丘に野營し、明朝總攻撃をしようと準備してゐたところに、また〜敵が逆襲して來たので、僕も抜刀して敵中に斬り込んでゐるとき、僕の後方に落ちた手榴彈の破片にやられたのだ、僕は地に倒れたまゝ拳銃を握りしめて、敵が自分を見つけ出したら、敵手にかゝる前に自分で死なうと覺悟をしてゐたが、幸に本隊の應援あり、一氣に東關は占領されたのだ、倒れたまゝ東關にサツと日章旗が揚るのを見て僕は思はず萬歳を叫んだよ（寫眞は漆原大尉）

非常報知機　ギャングに怯える帝都

【東京二十七日發】昨秋勃發した川崎第百銀行大森支店における三萬圓強奪ギャング事件は今尚耳新しいが、同事件以來帝都の主な銀行會社では極度に恐怖の念に驅られ、就中日本橋區内に密集する日本銀行を中心として一流銀行會社の本店所在地たる堀留署管内のこれら關係者間には昨秋來ギャング襲撃に備へる非常報知機の施設を痛感し之が設置の叫びを擧げるに至つたが最近漸く具體化し、茲に帝都最初のギャング非常報知機が先づ堀留署管内で實施されることに決定した、即ちこの報知機は堀留署内に受信装置を施し各銀行會社に備へ付けた報知機より一度釦を押せばその信號が直に署内装置の受信機に通じけたゝましきベルが鳴ると同時に驅けれた銀行會社名が現れ、それにより警官が飛出す仕掛けになつてゐる

準備公判　血盟團事件

【東京二十七日發】政財界巨頭二十餘氏の暗殺を企てた血盟團事件の準備公判は二十七日午前十時より東京地方裁判所大法廷で行はれ盟主井上日召始め古内榮司、小沼正、菱沼五郎等十四名は何れも元氣な面を輝かして出廷、酒巻裁判長の讀聞かせる豫審決定書記載事實を認めたが陪審は何れも辭退した、なほ非公開の準備手續はあつたが事件が事件だけに武装警官の警戒厳重であつた、なほ第一回公判は追つて決定の筈

人類愛善の旗印で紅卍字會、謎の動き
水上署當局の眼が光る

紅卍字會の動きは近來さみに活潑となり殊に滿洲事變以來同會の滿洲に對する動き方は注目に値する或は大本教さの提携となり、さては窮民救濟に、基金の募集に同會の動き方は見るべきものがありそれに從つていはゆる紅卍字會員と稱するものゝ

來往は いよ〜頻しく當地水上署においては統計的に見て彼等の動きが相當重要性を帶びてゐるものと觀察しこれ等紅卍字會員の來往に關しては慎重なる調査をなしてゐる、既に今日まで滿洲奥地在住同胞を救濟すると稱し又は匪賊による被害に對する慰問と稱し續々さ入滿夭々活躍を續けてゐるが、更に先月山東省濟南で行はれた全國總會においても滿洲を目標とした各種の決議がなされたさいふことである、元來紅卍字會は人類愛善を目的とせる一種の宗教的團體である關係上より干渉がましい出方が出來ぬが今後

不審の 點があつた際は容赦なく取調べを行ふ筈である、然るにその矢先二十六日天津より入港せる濟通丸で世界紅卍字會中華總會會長程姚因（五九）外五名いづれも同會幹部が揃つて來連市内惠比須町の大連支部に投じたが一行は「全然政治的野心などない全く紅卍字會本來の目的たる人類愛善のため努力をして來たのだ」さて來滿用件に對しては在滿各地支部を廻り併せて紅卍字會の宣傳をなすもので近く

奥地に 向ふ筈であるさ水上署では時節柄同會長一行の行動に關しては注目してゐる

食糧を豐富に送り國幣で長期に回收
物資缺乏に惱む熱河

【奉天電話】熱河省は湯玉麟の苛斂誅求と匪賊、土民軍のため極度に窮乏され日滿支軍の大討伐後の今日物資缺乏甚だしく王道の新政に浴し得たる省民も食料の缺乏に困窮しある狀態なるをもつてこれが補給に關し省民をして皇軍の恩澤に浴せしむべく近く食料並に日用物資の輸送補給を開始することゝなつた第一回は承德、赤峰の二區に分ち馬車七十臺及びトラック數臺をもつて配給する筈で其の配給期間は三月より六ケ月間にて八月一杯には配給の一段落を告げる豫定である、而して配給物資の代金は滿洲國通貨の圓滑なる流通を圖る目的の下に長期に亘り滿洲國幣をもつて回收する筈である

遺族の許へ　陣歿將士

二月十六日大連發はるびん丸で内地へ還送された第〇〇團陣歿將士遺骨五十二體に對し沿線到るところ花環その他鄭重なる供物を贈られ赤誠を披瀝されたことに對し同團においては深く其の好意を謝し遺骨はそれ〜遺族の許に無事送り届けた旨挨拶があつた

春・海はほゝゑむ。。。。。。

成層圏

二つ頭の雛鶏　名古屋市中區廣路町字右佛の服部養鶏園で二つ頭を持つた珍しいヒヨコが孵化して至極丈夫で二つのクチバシでコツコツと餌をあさつてゐる

珍商賣『皿壊し』　世間には變つた職業も尠くないが毎日數枚乃至數十枚の皿を壊すことによつてこの不景氣時代に相當の俸給を貰つてる者があると聞いたら誰しも一驚を禁じ得ぬであらう、この皿壊しの大家はオハヨー州立大學の陶器研究所に働いてゐる專門技師ジョージ・ルーミス氏で、この試驗によつて皿の堅牢性を調べ、製陶業者の參考に資すさ

目下失業中　秋田縣本莊町にも最近北海道歸りの渡り鳥、ルンペン君たちが多數入りこみ旅費の哀願には各民家でもほと〜困惑し驛前通では町内の名で「物乞ひ押賣り一切お斷り」の制札を建て豫防線を張つてゐるが最近は頭のいゝ人々は玄關入口に目下失業中の貼札をして撃退してゐるのには流石のルンペン君も顔負けして這々の體で逃げ出て來た

強盗の損害　埼玉縣入間郡高階村の駄菓子店へ押入つた強盗「金をだせ」はおきまり文句だが「ない」さいはれてそれではさ駄菓子を二つ三つほうばつて退散したが、茶色の中折帽子を忘れて行つた、奴め損しやがつた

墓場から金銀　地中にもゴールドラッシュ——岐阜縣武儀郡美濃町字曾代光照寺住職神川智道氏が同村森鎌五郎、西部由兵衛、猿波萬太郎諸氏を使つて墓地の樹木の根元を掘つたところ、意外にもさんらんと輝く二分金（縦七分五厘、横四分、重量一匁七分）十個、南鐐銀（縦七分、横四分、重量二匁）七十個が續々現れた

海嘯の暴虐力　今回三陸地方を襲つた海嘯の暴虐な「力」を物語る面白い一證左——宮城縣本吉郡唐桑村字澤濱部落海岸に高さ四尺餘、徑六尺餘重さは量りやうもないが一千貫以上もあると思はれる巨岩が打ち上げられてゐるが、表面は澪、海草類で白色を呈し、貝殻及び微生物の附着跡が瞭然としてゐる點からみて同部落沖合の海底に横たはつてゐたものらしい

藤原時代の古瓦　來年新築に着手される京都附立第一高等女學校の敷地は往昔藤原時代華やかな頃榮華の絶頂を極めて藤原道長が創建した宏壯な法成寺の跡で掘鑿中、當時の豪華を語るに足る瓦、蓮瓣紋、唐草瓦、碧瓦など考古學上貴重な古瓦が十數枚現れた

童心神の如く『愛』の連鎖にリボン
東北震災義捐金寄託の裏を彩る涙ぐましき勞働美談

本社が逸早く着手した東北東海岸震災義捐金は在滿各位より多大の贊同を受け既に第二回據定額を東京支社の手を經て送り第三回據定額を送附するのも數日の内であるが、二十七日午後本社にまた一つ涙ぐましい義捐金があつた、今度六年になつた許りの常盤小學校生安元鈴子、米山文枝、大政智惠子、井上政子、宮崎敏子、片岡澄子、小野京子、澄田靜子さん達八人は本社に來訪、四十四圓三十二錢を出して

◇…學校で校長先生や受持の先生方から東北地方の大震災を聞きましたので、何んとかして少しでも義捐金を上げたいと思ひ八人で共同してリボンを造り學校から歸つてそれを賣つて得た純利益を持つて來たのです

さ義捐金申込みをなした、その義捐金捻出の方法はリボンの原料をまるひ屋から六十圓で買求め五百のリボンを造つて賣り總額百圓を得たので差引純益四十圓に篤志家よりの寄附金四圓三十二錢を加へ合計四十四圓三十二錢を持參、喜び勇んで義捐金の申込みをなしたのである、右につき指導者として面倒を見た澄田靜子さんのお父さん友榮組主澄田助三郎氏は語る

◇…子供が學校で東北地方の大震災を聞いて非常に同情し學校で集めた義捐金以外に自分達の力で少しでもよいから義捐金を造りたいさ近所の同級生の方達八人とはかり私に相談しましたのでそれではリボンを賣りなさいと然し品物を造つて賣るさいふことは大變なことだからと申しますと「いや私達の手で造つてそれを賣りほんさうに得た金を上げたい」さいふので非常な結構なことですし私が直接まるひ屋にリボンの原料を買ひに行きまして十五錢のさころをその間の事情をよく話して二割引いて貰ひ十二錢で買求めまるひ屋が二十錢で賣つてゐますからそれさ同じ値で一つ二十錢に賣りなさいさいひまして學校から歸るさすぐ八人でリボンを造りそれを賣りましたのです、恰度十八日から始めまして二十七日の午前まで約十日間です、よく賣れない日もありましてその時は非常にがつかりして歸つて來ますので激勵してやりました（寫眞は寄特の生徒達）

北平と通ずる一味の仕業か
瀋陽縣殺人强盗犯　難なく逮捕さる

【奉天電話】瀋陽縣第二區李樹子に居住する農民李源清方を襲撃し同人の實父と親戚のもの二名を射殺し金員並に馬を強奪逃走した事件については瀋陽縣警察と省城警察と協力地方自衛團の應援により犯人嚴探中のさころ、大南關旅館に潜伏せる擧動不審の滿洲國人のあるをつきさめ李永江外七名を逮捕した、これら一味は昨年奉天省城を夜襲した唐海山の部下で第二區の黄花甸に拳銃三挺を隱匿せることを自白し、なほ一味の林子増は省城の襲撃に失敗し今は反滿抗日團に參加してゐることが判明したが、この系統からみて李一派は北平から政治的密令を受けてゐる模樣あり目下引續き嚴重取調べ中である

東北東海岸大震災　義捐者芳名（廿七日分）

▲七十三圓　金光教會大連教會所、松山成三、石川嘉吉、森川又八、秦喜代子、藤原テル、井口榮一郎、菊田英、大野せい、廣瀬らけ、橋本績美子、山中榮太郎、滋木氏、西山カモ、村上千代香、池畑ノブ、山本ヤス、藤井卯三郎、淺岡涼作、山本金彌、松井ヤマ、高橋照子、景山忠夫、中山一郎、高愛、永田あい、寺本初子、澤田和市郎、中園みさき、森竹太郎、藤原マツ美氏、松島蓮枝、若松八重、豊田ミドリ、吉野チセ、森本旅行津島綾、濱本シマ、小泉正司、鈴木コト、川瀬松之助、某氏、喜田正太郎、某氏、松井キク、大熊トクコ、大熊クワ、久松金治郎、篠田政吉、佐藤志げ、南部ますよ、正木善次郎、松山一夫、森傳
▲六十四圓七十七錢（外滿洲國中央銀行券一圓）伏見臺尋常小學校兒童一同
▲四十四圓三十二錢（大連）安元鈴子、大政智惠子、米山千枝、井上政子、宮崎敏子、小野京子、片岡澄子、澄田靜子
▲十五圓（大連）滿蒙殖産會社社友會
▲十圓（大連）宇野義治
▲五圓（大連）三田尻仲居一同
▲五圓（大連）宇野家從業員
▲五圓（大連）加藤清逸
▲五圓（大連）佐賀作太郎
▲五圓（大連）近藤寛次郎
▲五圓（新京）福地
▲一圓五十錢（大連）辻眞金
▲五十錢（大連）福田豫夫
▲三十錢
小計　二百三十四圓三十九錢　外滿洲紙國幣一圓
合計　八千三百八十圓四十八錢（外滿洲國紙幣二圓）

便衣隊出沒　憲警當局嚴探

【奉天電話】日滿要人暗殺隊滿洲國政治攪亂等最近南支那方面より多數の決死便衣隊學生團が潜入し新京、奉天の各主要都市においてこれが計畫を着々進めつゝあり、この報に當局では極力警戒し此の程某所よりの情報に奉天城内憲兵分隊では上海に在る學良よりの密令により反滿抗日宣傳工作首謀者趙老國より派遣された白明恩（四二）一味三名が奉天大西門に潜伏中を逮捕目下嚴重取調べ中であるがなほ多數これら配下一味が潜入してゐる形跡あり引續き嚴探中

教員異動　例年と同じ

新學期を控へて教員の異動が行はれるが州外滿鐵管下初等學校では既報の如く本年度異動は約九十名に上り例年と大差なく、このうち退職者は男女教員十二、三名、新採用教員は内地より招聘されるもの十五名、ほか北平、内地留學歸任者があり異動者には二十八、九日中には夫々本人宛内報されるが社報發表は來月四日の筈

安樂椅子

二十七日、早朝から三十五番バース繋留の河北丸からドカン〜と木材が揚荷されてゐる、いづれも大連市役所名宛でその總計千三百噸、木材さいふより木切れさいつた方が感じが出てゐるしかもどの木片にも青や赤のペイントがベツタリとついてゐる

◇……

底を割つて聞いて見るとその木材は今夏開催される滿洲大博覽會の建設用材として使用するもので、世は正に非常時で緊縮時代僅かな經費で効果を收めやうとする市役所側の苦心の一例なのだ。

◇……

聞くところによるとこれはさきに金澤で開催された博覽會に使用した古木材でそのまゝ廢物にしては勿體ないさあつて再び大連で博覽會の御用に立てやうさ云ふのらしい、市役所のお役人も却々窮屈高いところがあるのに埠頭の現場の連中一驚して「おい、この次はまた何處かへ賣るべだぜ」

海と空と (144)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

事件（十二）

出て來た谷を見て土屋は思はず「やあ」と叫んだ。矢張さうだつた。電話一三七番を調べて番地と姓名を知つた時、谷達也とはあの谷ではないかと思ひながら、高臺の夜道を不安に尋ねて來たのだつた。

「よう、これは……」

さ、どてらを着込んでゐた谷も云つた。彼等は襄を通じて中學時代によく顏を合してゐた間だつた。

「珍しい。どうぞ」

氣持よく微笑を滿面に浮べてスリッパを出したりする谷に引きいれられて、土屋もすつかり心安い氣持で靴を脫いだ。

谷は土屋を書齋に通した。書齋には煖爐が勢ひよく燃えてすつかり快く暖まつてゐた。土屋は凍えてゐた手を早速煖爐の腹にかざしながら、寒かつた肩をぞくぞくさ窄めた。

「寒さうだれ、これでも着ませんか」

さう云つて谷は自分の着てゐた正子から送つて來たばかりのどてらを土屋に着せかけた。土屋は遠慮なくそれを受けて冷たくなつてゐる身體を包んだ。

「まあかけ給へ」

下婢にコーヒーを命じて戻つて來た谷はさう云つて、土屋を椅子へ落着かせた。

「暫くですれ。よく朝日奈から噂を聞いたりしてゐたんですがれ」

「僕はちつとも知らなかつたですよ。驚きましたれ、貴方が旅順にゐる事さへ知らなかつたんですから」

「それぢやどうして訪れて來たんです」

「それが、電話番號からなんですよ。まづもう久濶の挨拶なんかより、その話ですがれ」

「えゝ、どうぞ」

土屋は暫く言葉をまとめやうとして話し出す前の沈默に落ちた。急にしいんとした。背後に山を負ふた高臺の冬の夜は耳にしみるやうな靜寂だつた。低い電燈の影を受けて二人の煖爐を挾んで對し合つた姿は繪のやうな明暗に描き出されてゐた。

やがて土屋は谷に信賴し切つた氣持で事の一切を語り始めた。土屋自身に譯の解つてゐないだけに土

屢々低徊しながら、ボールの事、逸見の事、殺人事件の模樣までがすつかり話されるには相當長い時間を要したのだつた。

谷は緊張した廣い額に時々眉を寄せて何かをまとめやうとしながら、一言も口を挾まず聞いてゐた。土屋が默ると無言の視線で先を促すのだつた。

「……………と云ふ譯で此處の電話を唯一のたよりにしてやつて來たんですがれ」

「ふうん」

谷は聞き終つた處で、部屋の隅から石炭バケツを持ち出して來て十能に何杯かを煖爐に注いだ。煖爐は再び勢ひよく音を立て始めた。

「その、電話をかけたのは朝日奈なんですがれ」

「えつ？」

土屋は愕然と顏をあげた。朝日奈の家出は暢の口ぶりで何か家庭の問題からと推量してゐたので、此れには別に關係がない事と信じ切つてゐる土屋だつた。

「さうですか。ぢや朝日奈は此處にゐるんですか」

「いや、もうゐないんです。行先は朝日奈が知られたくないらしいから云ひませんが。又事實僕にも詳しくは解つてゐないんです」

「で、どんな事情なんです」

「え、まあ」

谷は急きこむ土屋を抑へるやうに悠つくり云ひ始めた。

「突然――その家出した夜なんです――僕の處へやつて來ていきなりの電話なんですがれ。僕が呼び出してルーシュへ繼いだ處で彼と代つたんだが、僕は別に聞くつもりもなく聞いてゐた――」

土屋の顏は極度に緊張して來た。

けふの放送

大連 JQAK　三月二十八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニユース
▲午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
▲午後六時　ニユース
▲科學講座（六時三十分）「宇宙線に就いて」大連神明高等女學校大貫正
▲常磐津（一）「千代の友鶴」淨瑠璃藤田夫人、三味線常磐津正美津（二）「白井權八小紫廓の仇夢」淨瑠璃大檢さし松、同常磐津正美津、三味線大檢一葉、同小鈴（三）「花舞臺霞の猿曳」（うつぼ）淨瑠璃小野、同藤田、三味線常磐津正美津、同大檢小鈴
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

和洋紙 文房具 諸帳簿 印刷物 卸商
水田洋行 紙店
大連市伊勢町五三（浪速町通）
電話四四八九番

東京 JOAK　三月二十八日

▲六時三十分（大阪より）「春の野球シーズン序曲」大每主催全國選拔中等學校野球大會茶話會狀況（大阪中央公會堂より中繼）（一）開會の辭、司會者大每事業課長世川憲次郎（二）君ケ代（合唱）（三）挨拶、大每取締役會長城戸元亮（四）十年の思ひ出、和歌山中學校々長奧源次（五）答辭、選手總代臺北中學主將北村忍富（六）奏樂「大會歌」松坂屋音樂隊▲七時「野球ヴアラエテイ」A「ルースも走る」島浦精二B「野球雜談」橋戸頑鐵C「決戰選手のポーズ」伏見直江D食滿南北E「野球小唄」南紀此八▲七時五十五分（東京より）連續講談「水戸黃門道中記」（第二席）田邊南龍

滿日俳壇

次回課題「朧月」「遠足」「柳」▲投稿規定　句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲締切四月八日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲送り先東京市牛込區若松町八二島田靑峰宛

第十八回　滿日特選碁戰

先番　向井一男（四段）
先相先　蒲原繁治（三段）

●六一カの四　○六二カの三
●六三レの十一　○六四ソの十一
●六五ソの十二　○六六リの十四
●六七チの十五　○六八トの十四
●六九への十一　○七十チの十四
●七一ヌの十四　○七二チの十一
●七三への十　○七四チの十
●七五への九　○七六チの八
●七七チの十七　○七八チの十八
●七九トの十八　○八十リの十七

―【4】―

對局者の感想

黒曰く　七一が惡かつた（ルの十三）にそうてゐなければならなかつた

白曰く　七二、七四と打てばどちらかの黑を攻めることになつて面白いようです

榮養常識

素人の陷り易い 肝油への認識不足

◇重大な缺點を無視するな◇

最近醫學界の傾向は治療醫學から豫防醫學への一大飛躍です、病氣を治すことよりもまづ病氣に罹らぬ研究です。この傾向は必然的に榮養問題に對する熱烈な關心となつて來ました。ところが皮肉な事には榮養問題が旺んに論ぜられる一面には一知半解の素人が多くなり、認識不足の危險が孕んで來たことであります。

たとへば肝油に對する一般人の認識は果して正しいものであるかどうか、言ふ迄もなく肝油の有效成分はヴイタミンA及びDです。その他の夾雜物は無效有害なるものです。ところが肝心のヴイタミンA及びDの含有量が世人の期待する程豐富に含有されてゐる肝油が存在するか否か、よし存在したとしても肝油それ自體の強い作用のためにその大部分は吸收されないといふ欠陷をどうするか。

又肝油の一大缺點たる飲用に堪えざる紛々たる臭味と不純分子による恐るしき胃腸障害、下痢等の副作用を完全に除去したものがあるかどうか、殘念ながら現在の肝油製造技術を以てしてそれは絶對に不可能といふの外ありません。肝油の連用が榮養學上多くの疑問を投げてゐるのはかうした理由に基くので、肝油が此上もない榮養素であるかの如き考へは素人の重大な勘違ひです。

しかし乍肝油が若干にもせよ含有してゐるヴイタミンA及びDは人體構成上必須の榮養素で之無くして人體の健康は保證されません、此處に於て若し肝油中より無效有害なる一切の不純分子を排除し、その有效成分即ちヴイタミンA及びDを完全に抽出することに成功したものがあるなら、それこそ眞に得難き貴重なる榮養素といふも過言でないと思はれますが、理化學研究所の創見にかゝる理研ヴイタミンAが即ちそれです

理研ヴイタミンA（學名ビオステリン）は肝油の約一千倍に達するヴイタミンA及びDを含有して居ります、のみならず一切の不純物夾雜物を除去してありますから、忌むべき惡臭や副作用や胃腸障害が全然認められません。

しかも消化力を要せず直ちに腸壁から吸收されて榮養效果を發揮する爲に胃腸の負擔は寔に輕微で、いかな虚弱者や婦人小兒も安心して連用することが可能であります つまり勞せずして榮養を吸收し、衰弱を回復し、血となり肉と化し發育、成長を促し、力と健康の源泉となるのです。

以上の結論として申上げますと、肝油はたとへば若干の黄金を含んだ鑛石であり、理研ヴイタミンAは黄金それ自身であるのです。その純粹さに於て、從つてその榮養效果に於て肝油と理研ヴイタミンAが問題にならないのは當然です。

＊　＊　＊

科學小話

太陽光線中の紫外線は一般に眼に對して害毒のあることが認められてゐますが面白いことにはこの光線が人體そのものには大變な有效なヴイタミンDを放射するのです。よく田舎の子供が粗食に甘んじ乍都會の兒童より強健なのは實にこの日光のお蔭なのです。ところが「理研ヴイタミンA」のなかにはこのヴイタミンDがかなり多量に含有されてゐるのでこれをのむと丁度日光浴をふんだんにやつてゐるのと同樣の効果があるのですから、科學の力も偉大なものぢやありませんか。

榮養問題　産前産後の

母よまづ健かなれ

×★×

生れ出づる愛兒の爲に

小供は家の寶國の寶、親としてその健かな發育を望まぬ方はありませんが、殊に小供が弱かつたり、榮養が不足して發育が遲れたりすると親御樣の御心配は一通りではございません。しかしさうした小供を生まぬやうに妊娠中から十分な注意を拂ふ母親は或は非常に少いのではないでしようか。

☆

勿論妊娠中からだの動かし方とか心の持ち方についてはよく婦人雜誌などの知識を云々されてゐる方を見受けますが、肝心の母體の榮養についてはあまりに放任主義であるやうに思はれます。

こんなことでどうして丈夫な子供が生れませうか、それは望むでも決して得られないことです

☆

妊娠中は母體自身の榮養と胎兒の榮養と兩方面からの榮養素を必要とするのですから自然多量食するやうになりますが、それ丈で胎兒の榮養が完全とは決して言ひ得ないのです。それは吾々の日常食のなかに非常に不足してゐる榮養素があるからです、主としてヴイタミンAであります。

☆

ですから産前産後には力めてヴイタミンAを多く攝らなければなりません、ヴイタミンAが母體及び胎兒の榮養狀態を支配する力はかなり大きなものです。からして母體の榮養が佳良であれば從つて生れて來る愛兒も榮養の充實した丈夫な立派な子供になることはあまりに當然な話です。

母よまづ健かなれ愛兒のために私達は聲を大にして叫びたいのです。

☆

因にヴイタミンAを攝る方法には肝油を連用するとか、理研ヴイタミンAを服用することが最も簡單で有效ですが、肝油には惡臭と副作用が強く胃腸を害するばかりでなく、ヴイタミンAの含有量も理研ヴイタミンAに比べると僅かに千分の一しかありませんから、どうしてもヴイタミンAの補給には「理研ヴイタミンA」でなければいけないといふのが今日の榮養學上の定説であります。

精力のSOS

四十歳前後に

―來る疲勞感―

過激な運動をしたり、繁雜な事務に追はれて疲勞するのは當然のことですがよくロクに仕事もしないでゐて疲れを覺える人が多いものです。殊に四十歳前後の人で生理的に老衰する歳でもあるまいに始終疲勞を訴へる人が決して少くありません。かういふ人は精力的にも早老の傾向があり、神經質でインテリ階級が主です。

簡單に考へると疲勞感なんて單に肉體の表面的な現像に過ぎません、しかし四十そこそこでそんなに疲勞を感ずるなどは甚だ不自然です。そこには何等かの大きな隱れた原因がある筈です、一口に言へば精力の減退です、從つて概ね寒がり屋です。

かうした疲勞衰弱は榮養を充實せしめることで割合手輕に解消することが出來るものです。特に纎細の活力を高め、精力を補強するヴイタミンAの攝取が有效です、たとへば理研ヴイタミンAなどはこの疲勞衰弱を覺え易い人に最適の榮養素です。

理研ヴイタミンAは高橋克己博士の世界的發見たる純粹の榮養素で、その効果の優秀さと廣汎さに於て眞に一頭地を拔いて居ります。

一般虚弱體質、虚弱兒童、精力減退、老衰、發育不良、産前後病後回復、耐寒體素に最も迅速な榮養効果を證明して居ります。

全國有名藥店に販賣されて居ります發賣元は東京市日本橋區本町玉置合名會社です。

美の懸賞

皆樣へ林長二郎が心をこめてお選びした

桐生お召五百反進呈

良人の癖の素探し

誘惑される良人

第一景 良人の知らぬ友達

早いものです、淑女型の桐江サンが、野球の名バッターで若い女性達の人氣の中心だつたあの上原君と奈良で盛大な結婚式を擧げてから、もうかれこれ一年こ近くなるのです。處が意外なことに上原夫婦の仲が何處かシックリしないつて事を桐江夫人の母から聞いた初子孃、何さま親友の一大事とばかり久方振の上京、第一日に上原家へ訪れたのです。

「あらア、初ちやん……まあア、隨分、だしぬけね、でもようこそ……私眞に嬉しいわ……」

「まあ〲桐ちやん、一寸の間に、い御寮人サンにならはつたこと……」

此時です。桐江夫人の胸中に、初子孃がまだ上原とは一面識もないのを幸ひ、ふと、結婚後の惱の素を探究して見る案が浮んだのです。流石に學校時代から頭がハッキリしてゐただけのことはあります。

第二景 愛の測量

「ね、初ちやん、顔を見ると、直ぐで、何だけど、私の頼むこと何でも聞いて呉れるウ?」

「え、え、私!桐ちやんの爲なら、何でも頼まれてあげまつせホホ」

良人の癖!

「あのう、ね、初ちやん、何だか…私話すの變だけど、あのう、上原のがね變な癖があるのよ……」

「アラ何な癖だんね、變なつて」

「ホホ、別に他人樣に噛みついたりなんかするのぢやないのよホホ……良人の癖に氣がついた、そも〲は結婚初夜を甲子園ホテルで明して、大阪へ出かける時なの、ホテルの入口で、ちようど、初ちやんあなたの樣なスマ●●●ートなお孃樣とすれ違つた時なの……上原のが何だかポ●カ●ンとしてゐるの、私!變だなと思つて良人の顔を見たら、何でせう、とても變なの、小鼻を廣げてクン〲云わしてんのよ……ホホ、

胸のこだわりを語る快感からか、桐江夫人たん〲朗になつて來ます

「夫れや變だんなア……でもその時だけ?」

「いゝえ何處へ行つても、そうなの、そんな時私!とても憂欝なの……」

夫婦仲違ひの原因がとても變つてゐます

「で、ね、初ちやん、あなた、上原を誘惑して見て呉れない……眞にちやなくてよホホ結局良人の癖の素をつきとめてもらひたいの、引受て呉れるわね……よくつて?」

桐江夫人なか〲壓力を用ひます

「ホホ私……學校で、そんな事敎わらへんのどすもの、夫にそんなことして上原サン眞に好きにならはつたら大變どすわ、ホホ

でも友情に厚い初子さん結局この大役を果すことになつて、兩君ですぐプ○ラ○ン○をきめて實行にかゝりました

第三景 電話で誘惑「A」「B」

上原サーン御婦人の方からお電話よーッ 會社の交換手、些か拓け氣味です

「ハ、ハア〲僕ウ僕、上原ですが、え、あなた、どなた?、う、何かお間違ひぢやありません?……え何ですつて慶應の野球選手時代熱烈なファンだつたつて、え、何、それが何かしたのですか……」

「ホホ、とにかく妾!一寸お目にかかりたいのです、銀座のコ●ロ●ン●バ●ンまで來ておくれやすな、ね、いいでつしやろ……」

「何ですか、御用事は、え、僕…知らない御婦人には斷然お目にかからないのですから」

意外に上原の返事が強硬なので、根がお孃樣です、初子孃……さいなら……も言はずに放々の態で電話を切つてしまつたのです。

第四景 ウインクの効果か?

電話の誘惑で失敗した初子孃寫眞で見覺えの上原とうまく乘合自動車に同乘します そして初子孃の自然美が乘客の目を樂ませ初めました、勇敢、ほんとに最大級の友情發露か、初子孃上原君へ見事なウ●●●インクを初めました

上原君の鼻は今や最大限に擴大されて彼氏とう〲特有の癖を發揮し初めました その結果上原君をバスから途中下車さしてしまいます、初子孃のウ●●●インク果して效果的だつたからでせうか、そうとすれば桐江夫人には悲しむべき事態です

第五景 銀座の鋪道

何に心ひかれてか、上原君今しも初子孃と宵の銀座を樂しげに歩を運んでゐます

「あなた、やつぱし上原樣でつしやろ、私 存じてまんね、私こんな嬉しい事おまへんわ

で初子孃とても勇敢に、しかし、そつと吾上原君の手を握りに行きます 誘惑もいよ〲本筋にはいりました

處かです、

「貴女!何なさるのですか、やッ先刻會社へ變な電話したのも貴女ですな、實に怼るべしですなア……僕!是で失敬しますよ……」

初子孃またも見事に失敗しました、でも彼女はいそ〲と參謀本部?(桐江が待てゐる)へ引揚て行きます

第六景 銀座喫茶店

先刻から、冷たくなつた紅茶をすすりながら變にいら〲した、素振で・人待してゐるのがたれあらう上原夫人桐江サンです

「桐ちやんとても待たはつたやろホホ」

初子孃のニコ〲顔見て桐江夫人とてもホツトした樣子です。

「何でした、やはり癖がでまして?」

「聞きしに勝るやわ、でも桐ちやん、安心してよろしおますわ……私!あなたの言わはつた通り手を握りにいつたのやわ……あゝ恥かし……そして、いやつて程振られましてん、ホホ……だから上原サンの癖は他處の女の方に目うつりするからとは絶對違いまつせ

上原君を魅惑したのは?

桐江夫人は初子孃の話を聞きつつ、初子孃の如何にも生々とした地肌美に見惚てゐました、丁度、此時です とても甘いよい芳香が漂よつてゐるのに氣がつきました。

『それで妾眞!に安心しましたわ、で、ね、初ちやん、話は違うけど、あなた、とても甘い良い芳香がするのね、何な香水使つてんの

『あらア香水なんて使つてへんわ、あ、そう此甘い香でつしやろう是マスターバニシングクリームの匂だんが、とても、サラつとして氣持がよろしをまんな!マスター水白粉の新肌色化粧下には一等だつせ……

『アラそう…夫に何して地肌がそんなに生々としてゐるの、眞にお美白よ…

『そう、あ、そうやわ、是ね、私!今途中で買つたんやけど、此マスターコールドクリームとても良しおまつせ、寢む時、朝の化粧前なぞに何時も使つてまんね、このコールドのお蔭でこんなに艶々した肌になつたんやわ……

癖の素發見!

『ね、初ちやん私!今やつと上原の癖の素が判つたわ

『そう、何てつしやろ

『ホホ、そうらね、今でも初ちやんの肌から匂つてる……マスターバニシングの甘い芳香、ね、その香が、不思議に良人の癖のでる時にきつと漂よつてるわよ、そして上原のが見惚るやうな方は、みな、初ちやんの地肌のやうに生々して、お化粧も自然よ!

『あらアぢや上原樣の癖の素は結局マスターのバニシングとコールドクリームつてことになりまんなア…

懸賞課題

新妻をもらつて間もない會社員上原(林長二郎演)變にとるとエ・ロ・味のある癖があります、それが彼氏の愛妻桐・江サンの惱だつたのです。

でも友情厚い初子孃は桐江夫人のために奮鬪して遂に上原君の癖の素をつきとめます、題して『誘惑される良人』の本文を御覽になればスグ解ります、面白い懸賞です、御應募下さい。

答へ方

マスターバニシングクリームかコールドクリームの空箱のうらへ上原君の癖の素と新聞名を明記して開封で二錢切手を貼てお出し下さい。

正解者のうち公平に抽籤して長二郎好『桐生お召』各壹反宛五百名へ進呈

賞品

抽籤漏の方全部にブロマイド一枚宛進呈

期日 五月十日に締切り主婦之友、婦人倶樂部、婦女界、婦人公論の七月號誌上で當籤者發表します

宛名 東京市麻布霞町尙美堂懸賞係

配役

會社員上原進	林長二郎
同妻 桐江	井上久榮
その友 初子	千早晶子

マスタークリーム

バニシング

美の生命線を守り育てる

マスタークリーム

コールド

▲バニシング 大・五十三錢 中・三十三錢
▲コールド 大・五十五錢 中・三十八錢

善鬼惡鬼 (28)

平山蘆江作　苅谷深隍繪

駄馬鐵（六）

「拙者一人をどこへ連れてゆくつもりだ」

柳橋の橋下で、五郎兵衛は口を尖らしてゐた。

「まア、お待ちなせえまし、萬事はあつしが心得て居ります」

長吉はさう云ひながら頻に、鳥羽屋の水門口をすかして見る。

「其方はおぎんどの、味方か」

「はい、御心配なさいますな。あつしだつて、次郎吉だつて、長年、おかみさんに雇はれてゐますんで」

「では、綾瀬の馬太郎の子分ではないな」

「御冗談でせう、かう見えても、あつしたちや素堅氣なんでございますよ」

「そして、おぎんどのはどうした」

「まア、お待ちなせえ、もうぢき次郎吉が猪牙でおつれ申す事になつてゐるんですから——」

さうは云つたが、長吉も、そろそろ氣になりかけた。

橋下の暗がりからばかりすかして見てゐたのでは、樣子が判らない。

少しづつ、舟を廻して、水門口を見やうとする途端に、その水門口が俄に騒々しくなつた。

ごたばたと走る人の足音、罵り騒ぐ聲、その中にまじつて、小聲ながら女の聲も……。

「あつ、いけねえ、おかみさんがやられる」

長吉は、びつくりして棹を立てた。一おし、二おし、舟はすぐに元の橋下へもどつた。

「これこれ、なぜ舟を戻すのだ、あつちへ漕ぎめてくれ。おぎんなあいつ等に任せて拙者の武士が立つと思ふか」

五郎兵衛はいらいらしたが

「まアお待ちなすつて下せえ、今さなつちやどうにも仕方がねえだ。第一おかみさんをあつちへ押へられてゐるんだ、人質をとられてるやうなもんぢやありませんか」

長吉は[illegible]を囁いてゐた。

「[illegible]——」

「いや何と仰しやつても、うろたへちやダメです。一旦、あつちへ渡しておいて、あとから計略をもつてとりかへすといふ手がありますよ」

「まごまごしてゐる中に、あいつらの手にかゝつて、おぎんどのが死んだらどうなる」

「大丈夫、相手は駄馬鐵ですよ、大事にこそすれ、引ツさらつて行つたにしても、何でおかみさんを害めるものですか」

「そんな事がどうして判る」

「判りますとも、あの鐵の野郎はおかみさんに、ぞつこん惚れてゐるんですからね」

「ははは、馬鹿な、鐵さかいふ奴が、馬太郎の子分さ聞いた。子分のくせに、馬太郎の女房たるものを……」

「そこが、そこは一口にやいへねえんでね、元來、おかみさんといふ人は、鐵の方が先口なんですそれを馬太郎が横取りをしたんですからね」

「これこれ、下らぬ事を云つてゐる中に、あいつらはそつくり船に乗り込んで、大川へ乗りだしたではないか」

「どこへでも乗り出すが好い、落付くところへ落付かしてから、お前さんの腕一杯働きなせえまし、及ばずながら、あつしもお手傳ひ申しますよ」

「併し、萬一——」

「それ、次郎吉が、こつそりやつて來やあがつた。これで味方は三人になつたさいふもんだ。此儘、猪牙を漕ぎながら、あつしの計略さいふのをお聞きなせえまし」

次郎吉の猪牙が、岸に沿うて、漕ぎよせられた。

「おい、長さん」と、呼びかけた頃、綾瀬の同勢の乗つた船はもう大川を、曲つて、上へ上へと、闇の中へ上つて行つた。

「次郎さんか、こつちへうつんなせえ、こちとらは神田川を上りながら、計略を考へやうぜ」と長吉も猪牙舟をよせた。

酒場の母

ドイツ發聲映畫　常盤座上映

獨逸フイルム、シユフエルト社の發聲映畫（トービス録音）でフリードリッヒ・フエール監督ハッセルマン、シヤットマン撮影、マグダ・ソニヤ、ハンス・フエール、ヤー・コチアン主演でファンには全く馴染のないスタッフであるが、無名の名映畫さも云ふべき好ましい作品である

◇

ストオリは愛兒のため母親が酒場の女となつて哀しい人生を味ふセンチメンタルな母性愛を扱つたもので、子役のハンス・フエールの巧者な演技さ相俟つて女性ファンを文句なしに泣かすであらう

映畫さしてはキヤメラ・アングルの良さ、トーキー的キヤメラ・モンタージユに示された素晴らしい技巧は監督の腕を見せてアメリカ映畫では到底味はへぬ良さを持つてゐて掘出し物とでも云ふべき作品である【寫眞は母に扮したマグダ・ソニヤ嬢】

觀正會春季謠會

觀正會では四月二日午前九時から南華園で春季謠會を開催するが番組は左の如くである

▲素謠　鶴龜、忠度、羽衣、雲雀山、兼平、熊野、八島、鞍馬天狗、弱法師、碇、賴政、嵐山、千手、俊寛、猩々、葵上

▲連吟　富士太鼓、羅生門、鞍馬天狗

▲獨吟　百萬、草紙洗小町、天鼓松風、鐘之段、藤戸、大原御幸杜若、浮舟、大江山

▲仕舞　羽衣、玉葛、櫻川、笠之段、鐵輪

うさわ話

「叫ぶアジア」のロケを終つた藤原義江は俄に急用が出來て二十六日飛行機で歸京したが、途中平壤からの電報によると來月末にまた來連するさ▲また島耕二一行は遂に來連の機會なく再び安奉線經由で歸京することになるらしい▲奉天平安座が新館問題から揉めて松竹蒲田系を同館から遠ざけ、中央映畫館に來た桂田映畫が平安座に入り▲更に奉天で配給屋をやつてゐた喜多流一郎が中央映畫館の經營陣に返り咲くさのこと▲映畫館は次週「開化の興多者」と組んでモンジウヒンの「ロベルト」を上映する

あす開演の猫八

大劇の大衆娛樂興行

萬歲、舞踊、音曲、奇術、漫談、劍舞萬歲、舞踊、女相撲等々、腕達者な諸藝人を揃へて珍藝のテパートを開く大連劇場の猫遊軒猫八は既報の如く愈々二十八日から満日販合販賣店の後援で讀者を優待割引して開演するが、猫八は得意の問答と珍藝で目見得し内容の充實した興味ある大衆娛樂として好評を博するであらう

對滿投資觀念
短見事業家を排せ

日曜評壇

滿洲國の治安が、日を逐ふてその完成に向つて進められつゝあるこの頃、内地資本家の間には本格的に滿洲への事業投資を目論んでゐるものが弗々認めらるゝやうである、按ふに昨春から夏期にかけて異常な滿洲熱に刺撃され、怒濤のやうに滿洲目ざして押寄せて來たあの人心浮動の時代を經過し、内地人の滿洲認識にも幾分正確さを取り戻して來た昨今に於いて、この現象を見るのは先づ滿洲國のためにも、乃至内地經濟力の進出の上からもまことに慶すべきことである。

◇

然るに内地資本家の滿洲進出に對し、吾等の眼に映ずるものに二つの態樣があるやうである、その一つは滿洲に於ける既存の經濟的勢力とその地盤を無視し、苟も有望な事業といへば一手にこれを掌握し、その利權を壟斷せんとの利己的野望を多分に含んでゐる投資家であり、他の一つは既設の經濟的努力を尊重し、その力と智識とに依據して、これと協同の經營を遂行せんとの資本家である、然して前者は單に目先の收益を目的とする所謂利權的虛業家に屬し、後者は收益を將來に期する本質的の事業家である、ついてこの兩者の中、滿洲國の事業界がその孰れを歡迎すべきやは素よりいふを待たぬことであるが、しかも由來口舌に巧緻に、側面の運動を得意とする所謂利權屋的事業家は、往々にして堅實なる事業家をさし措き、屢々奇勝を博する場合尠しとしない、現にこれ等の手合は、例へば滿洲に於ける經濟的經營の動脈たる滿鐵の如きに對しても、その事業と歷史とを深く究めず、單に傍系乃至準傍系會社の多數を指摘して、これを以て事業の壟斷とし、新規の事業に對しては、滿鐵のこれに參加を拒否するの妥當を說くものさへある。

◇

滿洲國政府は最近その全鐵道を滿鐵への委任經營を發表すると共に、今後に於ける經濟建設の大綱を公示した、これによれば利源の開發と實業の振興は共に一部階級に壟斷さるゝを阻止し、全國民の利益を基調として滿洲國をして萬民共樂の地たらしむるとの主旨を第一とし、國内の資源を開發する爲には重要經濟部門に國家的統制を加へ、さらに門戶開放、機會均等等の精神に卽して廣く世界に資本を求めて居る、而してその揭ぐる處の四大原則の最後には、飽く迄日本との既存經濟關係とその協調とに重心を置き、相互扶助の關係を密接ならしむるを以てその方針とである、即ち今後の滿洲國はその産業開發に對して大に他力に頼らんとの意志を明確に聲明してゐる、これは生誕直後の同國として當然のことであり、從て善隣日本の資本家は進んで、これが資源開發を助成すべきであるが、しかしその投資觀念については何處迄も百年の計を基礎とする堅實なものでなくてはならない、吾等は屢々繰返すことであるが、滿洲は世界の一角に殘された未墾の處女地である、この荒らされざる天賦の資源地は決して利權屋的短見事業家の開拓に委すべきではない、この義關係當局者の深く考慮すべき點であると信ずる。(一記者)

滿洲國實業部 棉花改良事業着手
錦州に農事試驗場を設置し 今後指導員養成に努力

滿洲國に於ける棉花協會設立の爲め來連した橫瀨實業部農務科長は關東廳、滿鐵と交渉中であつたが愈々滿鐵、關東廳より當分の間每年各一萬圓宛協會に補助金交附することに決し、協會では大同元年度豫算中滿洲國政府より七萬圓を交附されてゐるので計九萬圓を以て

事業 開始することゝなり取敢ず本春、錦州に於ける舊張作相逆産土地の中、七十天地の割宛を受けて一萬五千圓を以て農事試驗場を設けることゝなつた、棉花協會は管理の都合上奉天省實業廳に置くが、錦州農事試驗場は既報の如く棉花の改良試驗を主とし、綿織物綿糸に必要なるアメリカの陸地棉試作を行ひ、これと共に煙草試作を行ふ、なほ協會の業務として一方農業指導員の養成に努め、第一期生は本春日滿人十名を

金州 及び公主嶺滿鐵試驗場に一ケ年委託し、棉花栽培の指導員を養成する、なほ滿洲國では來春には北滿克山に農事試驗場を設け、小麥試作を主として研究するが、これと共に每年滿鐵に委託して農業指導員の養成に努め、滿洲國農業の發達に努める、右に就いて

來連 中の橫瀨農務科長は語る

先づ第一期事業として遼西に於ける棉花栽培の研究に手をつけたいが、奉天省に設置された棉花協會は滿洲國のものである關係上金州にある州内棉花協會も日滿連携の意味から合併して滿洲における棉花栽培の發展に努めたいと思ふ

克山電燈廠
日滿合辦成立 資金は滿電より

克山電燈廠問題は既報の如く滿電との間に日滿合辦資本金五萬圓にて新會社組織に決定、既に滿電よりも技術員を派し着々内容整備に努めつゝあり、最近著しい好轉を示して來たが、新會社創立に對する滿洲國當局の認可が意外に遲延せるため手元資金に窮し、滿電に援助方を依頼して來たが、滿電では既に兩者間に圓滿なる協定成立、その認可を俟つまでとなつてゐるので取敢ず臨機の辦法として國幣二萬圓を二十七日電送した、これにより滿電と克山電燈廠兩者間は資本的に結合せられ實質的に日滿合辦組織となつた譯である、尙ほ新會社の創立總會は當局の認可の遲速如何にあり、認可あり次第創立總會開催に至る筈である

大同電氣會社 創立總會
四月一日開催

大同電氣株式會社創立總會は來る四月一日午後二時より四平街電燈株式會社に於て開催されることに決定、左記諸議案を附議するが同會社は四平街電燈及公主嶺電燈兩會社を合併、資本金八十五萬圓全額拂込で既に本年一月共に臨時總會を開催承認を求め、關東廳の認可を得てゐるもので從來兩社共八分配以上の好成績を擧げてゐたもので、兩者合併の曉は冗費の節約其他財政的にも對外的にも一段と堅實な發展を遂ぐるものと期待されてゐる

右創立總會議案は左の如し

一、創立に關する事項報告
一、定款承認の件
一、定款改正の件
一、創立費用承認の件
一、取締役、監査役選任の件
一、取締役、監査役調査報告の件

尙ほ新會社は四平街に本店を、公主嶺に支店を設置、專務取締役は富田登二氏が就任する模樣である

哈市取引所
設立具體案決定 株割當、外役員も内定

既報——ハルビン取引所問題については過般新京に於ける關係要人等の協議に於て大體を決定、同協議會に出席の森島總領事からこの旨發起人側へ通達した筈であるが同取引所は當初日滿合辦資本金一千萬圓の新規會社を設立し、現在傅家店に存在してゐる糧食交易所は三月末の營業期間滿了と共にこれを解散の豫定であつた處、その後發起人間にも異論あり、當局の内意を伺つた上、結局前記交易所の定款を變更增資することに決定したもので資本金を五百萬圓に低下し、株式の割當も日滿各國人同數の外、滿洲國政府關係筋で全數の二割を引受けることに協議が纏まつたとのことである、設立後の役員は理事長に滿洲國人、副理事長に日本人、常務理事に日滿各一名、理事は日本人三名、滿洲人二名、監査役は日本人一名、滿洲人二名の割に略内定してゐる模樣である

注目の天津丸
來月初入渠

さきに天津、青島、上海間就航中であつた大汽所有天津丸は奉山線の不通と共に天津大連間旅客の輻湊を加へたのに鑑み、月初めよりこれを大連天津間航路に就航せしめたが、採算上豫定の如く效果を收めず、每航四千圓の缺損を見るので、今回同社が裏日本航路への躍進に伴ひ、同船を淸津並びに裏日本各地への定期航路に就航せしむる意圖を有し、これが實現準備として四月四日より滿洲ドックに約二十日間入渠船體の大改良を行ふ事となつた、なほ一部内地海運業者間には大汽の裏日本航路就航に反對の聲ある折柄大汽の態度は注目されてゐる

さし迫つた 新京の電燈問題
早く何とかせねばならぬと 歸連の入江滿電專務語る

過般來赴京中の入江滿電專務は二十六日夜歸連したが、語る

用件は滿洲電氣協會の補助金問題に就き滿洲國政府當局に打合せに行つたのである、新京の滿洲國側電氣事業合辦問題はそれ〴〵局に當る人が熱心に計畫を進めつゝあるが、未だ具體的に決定してゐない、滿電は事業家として日滿提携の趣旨に則り多少の犧牲は拂つても援助して行きたいと思つてゐる、そんな問題より差し迫つて重要な問題は新京の電燈問題で、早く何とか方法を講じなければならぬ、目下私の方でもいろ〳〵調査中だが何といつてもどれだけ殖えるのかその見極めがつかないので困つてゐる、家はどん〳〵建つ、これに電氣をつけぬ譯にはいかず、何よりも早く設備にかゝらねばならんが、發電所擴張にしてもどの程度の擴張で足りるのか、合辦だ何だといふ問題より切實な焦眉の問題だけに苦慮せざるを得ない、何よりもその應急的措置が大變でその方を先にやらねばならぬ

昨年度 支那棉業成績

中華棉業統計會發表=民國二十一年度の中國棉産最後の統計は左表の如く棉田三千七百九萬九千八百畝、皮棉産額八百十萬五千六百三十七擔を示し、前年の最後修正統計より棉田に於て一割七分五百四十二萬六千二十一畝、産額に於て二割七分百七十萬五千九百五十七擔の著增を示してゐる、而してその各省別内譯は左の如くである(單位一畝は六十丈、一擔は百斤とす)

	棉田(千畝)	産額(千擔)
河北	五、一四三	一、二八二
山東	六、八四四	一、七六九
山西	[illegible]	五三
河南	[illegible]	[illegible]五九六
陝西	一、四一二	一五七
湖北	七、六二六	一、六三四
湖南	九八二	一九九
江西	二二二	四五
安徽	九五五	一六九
江蘇	八、五一四	一、七一八
浙江	一、六七一	四一七
合計	三七、〇九九	八、一〇九
前年	三一、六三七	六、三九九

落着模樣の 大連麻袋市況
閑散ながら氣配踉り

昨今の大連麻袋市場は極度に閑散ではあるが、一時の悲觀氣分を脫し概して落着きをみせてゐる、卽ち月初めアメリカの金輸出禁止の報を入れ、銀の崩落と相俟つて闇氣配は二錢撥み安唱へで、當業者の狼狽振りは殊の外甚だしかつたが、其後種々の事情が判明するにつれて、漸次人氣は鎭靜し、相場も大體金輸出禁止前に回復した、しかし、當時の大連在荷は五百萬枚と云はれ而も一月以來引續いての賣行不振で荷凭れに陷り相場の割に

底意 は何となく脆弱のやうに見受られた、現に荷動きの狀態から見ても、中央銀行手當以外には目星しいものは殆どなく、賣行不振を極め、爾來時日の進むにつれて漸く當限物が懸念さるゝに至つたが、一部大手筋の𢷡入れ的買戾しによつて片付けられ、昨今の人氣は少くとも期近物に對する限り非常に落着いてゐる、現在當地在荷は四百三、四十萬枚と言はれ、奥地には種々の關係から在荷薄とみられてゐる、加ふるに甲谷陀市場に比し逆鞘であり、殊にその荷物の大部分が當然納まるべき手筋に納められて居る、而も相當高値についてゐるため、出來るだけ有利に捌かんとの意向のやうであるから、此上荷物を入れて市場を壓迫するの愚は演じないものと期待されてゐる、一方

需要 の方面をみるに河[illegible]に對しては或は十八萬噸と言はれ或は二十八萬噸と推測されてゐるが、假にこれを二十三、四萬噸とし、これに噸積の儘保管されてゐるものを合すれば今後包裝麻袋を必要とするものは大約五十萬噸と推定せらる、然らば五百萬枚の麻袋は是が非でも需要される譯であり劣敍上の如く大手筋が頗る妥當な方針を持してゐる關係上先行に關しては一般に樂觀されてゐるやうである、尤も先物に對しては目先甲谷陀市場が年中の最閑散期に直面してゐるため、原價的に幾分の下押しは免れまいが爲替は現在以上大して昂騰は見込まれず、隨つて大連市場に於ては安くば買はんとの人氣が相當強いやうである

前週中の 手形交換高

前週中における大連組合銀行の手形交換高は金勘定五千四百九十九枚、金額一千五百九萬九千五十圓で銀勘定では一千九百二十三枚、金額一千百五十九萬三百二十四圓であるがこれを前々週に比較すれば(單位圓)

	枚數	金額
金	三、三六六減	二九、三二六、九四七減
銀	二三八減	一〇、三二〇、七〇二減

右の通り金銀兩手形の枚數金額共激減を示したのは前週祭日ありて交換日數が一日尠かつたとと錢鈔市場の受渡がなかつた關係である

特許更改を控へ 焦慮する大汽
十五隻の内航はどうなる

大連汽船の外國古船購入問題は遞信、拓務兩當局が各々自說を固持して讓らざるため、行惱みの狀態に陷り早急には解決の見込みなきものゝやうである、而して三月三十一日を以て内地沿岸航路の特許期間滿了の船舶十五隻に對する再認可申請書は、既に大汽より遞信省に提出したるも、買船問題の餘波を受けて右申請書は今に至るも遞信省内に保留され居り、該認可が樺太長官の同意を要する關係からみて特許更改期迄には間に合はざるものとして痛く焦慮してゐる、殊に北洋材の積取りは來る四月十五日頃から開始されるが、北洋材一千萬石中八十萬石は大汽の積取るところであり、内地航路のドル箱といはれてゐるだけに、四月一日以降における内地航路認可申請書が保留されてゐるが如きは大汽にとつてこの上なき打撃であり、殊に内地航路禁止に等しき事實が長引けば必然的に大汽としては痛痒を免れざるところである

黄塵

◇…大汽購入の中古船が大滿鐵を乘せて走る——何のことかと思つたら、この間の委員會で滿鐵增資案が附議されたとき、議員達の質問は、滿鐵の事業や使命などはソッチのけ、ひたぶるに大汽買入れの我國古船問題のみをワイ〳〵論議する

◇…丸で大汽株主總會を議會の一角に移した觀があり、おかげで滿鐵の方は手持無沙汰、かくて大連汽船が滿鐵を乘せ、增資案を可決して彼岸に到着したのだとは近頃面白い議會の一風景だ

◇…漸く具體化しかけたハルビン取引所の設立もけふ迄の徑路には、この種會社の計畫に見る一通りの曲折があつたらしい

◇…だが結局は既存の糧食交易所の定款を變更して增資し、日滿合辦の資本金五百萬圓で計畫を進めることになつたさうだ、多分本月内には大抵の段取りがつくだらうとのはなしだ

◇…そして會社の役員は大部分地元の日滿人だけで占めることになつたさうだが、一時籌備處顧問の噂を立てられた加藤明君なども某方面の聲がゝりで重要な椅子に据わるのでないかと噂されてゐる

株況小高し

【東京二十七日發】脫退後の外交關係米金輸出禁止解除氣樣へ等、大材料を控へ、大氣迷ひなるも、爲替低落歡迎品界強含みで主要株中心の小戻りを見せた鐘紡三圓高、新鐘六十錢高、日糖六十錢高、大新一圓五十錢高、東株九十錢高、新東は一圓四十錢高に引けた

斷然飛躍せる 中央銀行の工作
特産廢止後の業務刷新
新京にて 日笠芳太郎

建國草創の際、滿洲の諸事業は未だ其多くが調査研究の時代を脫せず特に經濟事項は容易に具體づけられぬが、獨り滿洲中央銀行だけは開店後第一期——七年度上半期の營業報告を公けにし、有利な決算を示す程の超越的の飛躍振である、勿論今後に屬する幾多の難事業もあるが、着々建設的の工作を進めて一步々々大成の段階に向つて行進してゐる當局者の努力は多とすべきものがある、特別融通の春耕資金の如きも全額二千萬元を引受けて、一切の實行に當つてゐるが、其行動の活潑となつたゞけ次第に内容の整つたことが窺はれるので、國幣の流通も兌換の用意も亦金融の疏通も漸次機能を尖銳化して來た、隨つて今後一年半の國幣引換に依る貨幣統一も大體無難に段落する見込であるが、實をいへば貨幣流通額は二、三千萬元乃至四、五千萬元の不足を感じてゐる近狀である

◇

滿洲の流通貨幣は從來も大約二億元と呼ばれてゐたので、中に相場の下落した不換紙幣に甚しきものもあつて、流通を妨げたことは甚大であるが、現在の流通高一億五千萬元見當は決して多くなく、寧ろ少ない方である、其原因は匪賊の跳梁に依る地方金融の閉塞を主とするので、これを金利に就て見るも新京の金融活潑なる現實の立證は月步合二、三厘方の低落である、けれども四平街では金利は低下してゐない有樣で、都會地——特に新京が國都建設景氣に煽られて活潑たる市況を呈してゐるに反して、田舍は甚だ金融が圓滑でないことが證據立てられる、又各地方の爲替取組が案外時日を要する不便もあつて未だ全面的の金融疏通は十分でないから延て貨幣流通高にも影響する譯であるが、特産買付に次ぐに右の春耕資金の流通は一應數字を多くする筈で、其回收が直に行はれぬだけの正當なる經濟的要求を期待し、貨幣流通の活潑と金融の圓滑なる進境を實現せねばならぬ、而して當面並に今後の銀行業務の運用に關し、當局者の實施計畫は概ね左の如く豫示されるので斷然飛躍的である

◇

一、熱河討伐に際しては軍に隨伴して二十名の工作員を出張せしめ錦州に本部を置いて進軍と共に省内各地に入り込み、應急並に能ふ限り恒久的計畫をも立てた、熱河票は三千萬元もあるといはれてゐるが、發券銀行たる熱河興業銀行は既に早く閉店してゐるので、勿論兌換準備などは一厘もある筈なく、僅に少し許りの阿片が殘つてゐたといふとだけで、荒廢したる建物の外は何物の資産もない、故に此接收と整理とは全部後廻しとして流通停止の狀態にある熱河票の引換へを先決問題とし直に着手した、引換率は熱河票一元が國幣の二錢に當る譯で五十分の一であるから三千萬元で六十萬元の國幣を渡すことになるけれども、さう多額の引換はない筈で、唯關内から無暗に輸入されては堪らぬから、縣長の所在證明を要することにした所が熱河が如何に疲弊してゐるかといふこと——物資が缺乏であるかを立證するのは、省民が十元紙幣などは滅多に受取らぬことで概ね小額紙幣の引換である、卽ち其位の金錢上の能力しかないことを語るもので、經濟的に注意すべき點であらう

二、中央銀行は此六月を以て特産商賣を廢止することになつたが今迄官銀號で多年の間やつて來た特産のことであるから、一時に之を廢止するとなると、舊官銀號關係の從事員には確に一種の衝動を與へる、或は特産を扱はねば銀行營業はないかのやうに考へてゐた者があるかも知れぬが、中央銀行としては此劃期的の業務の變革に當りて全從事員に對し、眞の銀行業務の理解を與へ、それに依りて立派に營業が成立することを訓練することに力めてゐるので、今後實際に當りて其試練を完成する方法を執る、卽ち地方支店等に於ては、今迄銀行を信用しなかつたものを信用せしめ、預金や取引に利用するやう銀行の機能を一般に理解せしめ、銀行業としての處女地開拓を行ふことになるから、此銀行利用の理解さへ徹底すれば、利に敏き經濟人であるから銀行業務は本質的に多忙となることを以て先づ行員を戒めてゐるので、畢竟特産廢止は全面的の眞の銀行業務の刷新となり又變革ともなる

◇

三、中央銀行が一般金融に當ることは變則であるけれども、他の特殊の金融機關及び普通銀行の出現する迄は已むを得ぬ事情であるから、國幣の流通普及と併せて、力めて金融に當る方針を執る、故に特産廢止後は一般商業資金の流通が積極的に行はれる傾向となるが、商品——特産を見返りとすることは無論であるけれども同時に對人信用の貸出も行はれねばならぬ、此點に就て信用制度の確立せざる滿洲に於ては頗る不便であるが、機構の整備せるもの何等かの保證方法を有するもの、信用取引の經驗を經たるもの等に資金流通に當りて實際上の考察を加へ商業取引に便することにならう、勿論他の適切なる機能を有する銀行が出來れば其方に引繼ぐ方針で上記の春耕資金の如きも實業銀行が出來れば讓渡することになる

市場電報 (廿七日)

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	一七片三分一
同 先物	一七片一六分九
紐育銀塊	二七仙八分三
孟買銀塊	五五留比八分七
スチール	三六弗八分五
アナコンダ	六弗八分七
英米爲替	三弗四二仙三分一
米日爲替	二[illegible]
支那爲替	[illegible]

神戸日米

回	相場
第一回	三弗四分一
第二回	三弗四分一
第三回	三弗四分一

棉花 ●米棉

限月	相場
現物	六仙五五
三月	六仙三八
五月	六仙五五
七月	六仙七四
九月	六仙八八
十月	六仙九四
十一月	七仙〇七

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

[illegible]

特産

市況(廿七日) 賣物殺到し大豆暴落

今朝の定期は大豆は邦商及外商の優勢賣に暴落を演じ豆粕、高梁は大豆安に伴つて低落を辿り豆油は買氣なく閑散軟調を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大 豆(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲高 梁(低落)單位厘

[illegible]

◇現物前場(銀建)

[illegible]

豆

けさ大豆は獨逸の人造バタ原料の輸入禁止の報を入れて寶隆をはじめ三井、三菱、日清の一齊賣に十一錢乃至十二錢方の暴落を演じた▲豆粕、高梁は大豆の暴落に相伴つて下押し結局低落を辿り高梁は人氣なく閑散軟調を呈した▲豆粕、豆油の取引はこゝも五十日間許り停頓の狀態で當業者は打開策に腐心してゐる▲但し農村の購買力が消失してゐる現狀では如何とも致方がない▲例年は三、四月の頃は一日十萬枚平均の豆粕生産があつたが今は半減の有樣だ

銀

休日明け今朝日米は八分の一安を入れて第三回まで變らず▲米日も七仙安を報じたが當市は何分氣の拔けたビールのやうに不感症に陷つてゐるので▲初め近物先物とも同事に寄付いたのち却つて二、三十錢方小緩みを至極凡調裡に終つた▲金本位を停止してゐるアメリカが近く元に歸るとの報道傳はるが當市に直接の影響はあるまい

株

休日明けの内地市場も依然として不冴への商狀を報じ當市も諸株共釘付で商內は極度に閑散である▲政界の雲行きは一層緊張し政變は既に免れぬ狀態にあり▲更に歐洲政局の不安定や米國の財界も小康を得てゐるやうではあるがハツキリ見透しの困難なるところからいよ〳〵樣氣を助長する▲環境が明るくなるか軟派が一本突込まぬ限り底入れは當分望めない相場であらう

糸

米棉情報は現物屋の買ひと空賣りの買ひ戾しで埋めの結果賣り物が尠ないため市況閑散乍ら聢りとあり▲現物五安先物二三高を示し米日十三仙安を入れ大阪三品は當限四圓二十錢高先一圓揃み高に寄つたが引は先物二圓安と不味を入れ當市は依然氣迷ひ閑散▲印度の綿布課稅も十月まで据置きと決定したらしいが三品市場はさして好感もせぬところをみれば相場自體に惱みがあるとしなければなるまい

錢鈔

爲替小安乍ら 當市弱保合

今朝日米三回とも二十一弗四分の一と八分の一安、米日銀十六分の二十一弗四十三仙、倫銀十六分の一高、紐銀孟銀とも同事を入れ當市弱保合、標金聢り、滙申七十二兩九五、滙烟七十一兩三〇、大洋九[illegible]

滿鐵株(保合)

東短前場	[illegible]
滿鐵新株	四十七圓四十錢
大阪現物	[illegible]
滿鐵舊株	六十二圓

◇定期前場(單位錢)

[illegible]

◇現物前場(單位錢)

[illegible]

株式

內地株弱保合 當市釘付

北滿定期の前場寄は大株、大新共二十錢安、鐘新も二十錢安と冴えず、東京短期の東新も五十錢安と弱保合を入れ當市の五品は定期、延共同事、新豆も變らず東新は一二十錢安に引け、無味閑散の場面を呈した

前場

[illegible]

商品

麻袋弱氣配 綿糸區々

[illegible]

奥地相場

[illegible]

錢鈔

[illegible]

特産

[illegible]

大連埠頭到着高

[illegible]